昭和四年十月十六日 (水曜日) THE KEIJO NIPPO (第三種郵便物認可) 第七千八百六十三號

京城日報 夕刊 十月十五日(火)

蔣氏の使者に對し
閻錫山氏中立を回答
兵を運んで中央を牽制
漸次蔣氏下野促進の意圖

【上海十四日發電】蔣介石氏の命を受けて太原に閻錫山氏と會見した何成濬氏の報告によれば、閻氏は蔣介石氏擁護の共同行動を執られたいと懇請したるに對し、積極的援助は出來ないが中立的態度をとるべしとの趣旨を婉曲に回答したと云ふ。同氏がかくあいまいの態度を示せる理由は現に山西、陝西兩省は共通の紐帶を形成してゐる關係上、閻、馮兩氏互ひに敵對する時は財政上大打擊を生ずるためである。しかして閻は中立を表明しつつも既に多少の兵を運んでゐるが右は中央に對する牽制策で氏は硬軟兩樣の態度で、じりじり蔣を壓迫し政治的に其の下野を促進し、時局の解決を圖らんとするにある模樣である

閻氏說得七分通り成功說

【北平十四日發電】閻錫山氏說得に當たつた何成濬氏は本日午後一時太原發歸途についたが、北平に歸らず石家莊より南京に直行した、閻錫山氏說とめの結果は七分方成功と一部にみられてゐるが殘る三分の不安を吳稚暉氏に一任するものとみらる

態度決定の爲學良氏
諸將の參集を命令
奉天の元老連から
愼重の態度を建言

【奉天十四日發電】反蔣運動に對する東北當局の態度決定のため、十三日張學良氏は吉林の張作相、黑龍の萬福麟、熱河の湯玉麟の三首腦を奉天に參集すべく命令を發した、なほ奉天の元老等は張學良氏に對し時局に對する東北の立場は最も愼重を要するをもつてこの際態度を表明する必要なからんと勸告した

蔣氏妥協策に
代理首席提供
閻氏結局拒絕か

【北平十四日發電】蔣介石氏が擬閻懷柔策の一策として閻錫山氏を國民政府代理首席に推し自ら戰線に出馬すべく吳稚暉氏を特使として太原に派したが閻氏はその低にあらずとして直に拒絕すべく結局閻氏は山西の絕對中立を希望して頑張るの外なしと見らる

吳稚暉氏
太原行き拒絕

【南京十四日發電】蔣氏に太原派遣を命ぜられた吳稚暉氏は時局收拾困難と見て山西行を拒絕、蔣氏はよつて方本仁氏を閻氏の許に派することとなり、方氏は今夜北上のはずで、方氏は軍餉數百萬元を攜

兒玉政務總監東上

閑院宮殿下御見送りと御來鮮御禮並にそれに明年度豫算を中央政府と打合せる要務もあつて兒玉政務總監は十五日午前十時京城驛の列車で東上の途についた。驛頭には林總督代理、關係外國領事館、本府各局部長、およびその夫人、松岡本社社長など多數の見送りあり、總監はこれ等の見送り人にいちいち鄭重な挨拶を交し、上機嫌で出發した。なほ總監は夫人同伴で山縣秘書官、服部屬等を隨へた

陳調元氏
態度表明
寢返り打消し

【青島十四日發電】寢返りを傳へられた陳調元氏は本日石友三、范熙績氏等と連名通電を發し反政府の宋哲元等を討伐すべしと態度を明かにした

武漢地方
戰時氣分

【漢口十四日發電】蔣馮交戰の第九師先鋒隊はすでに平漢線沿線の武勝關、廣水、花園一帶に防備のため出動を完了し更に鄧時氏の第一師も省境方面へ出動しつつありかくて武漢の守備は譚道源氏の第二師のみとなり、これが補充のため下流より援兵續々到着し當地方は全く戰時氣分漲溢してゐる

歌御會始の
題者、奉行仰付らる

【東京電報】毎年宮中御恒例の歌御會はじめの御儀に際し、十二月中に勅題仰出されるがこれに先立ち十五日左の如く光榮の題者その他任命の御沙汰あつた

御歌所長 子爵 入江爲守
昭和五年歌御會始題者、點者被仰付
御歌所參候 子爵 町尻量弘
同上奉行被仰付 外山且正

濟南以南の
津浦線不通

【青島十四日發電】孫良誠氏が河南鄭州方面に進出したとの報に國民政府は津浦線徐州方面に勢力を集中してをり濟南以南の同線列車は不通となつた

林總領事
奧地視察

【奉天十五日發電】林總領事は十五日午前六時五十五分發十日間の豫定で奧地視察の途についた

犬養新總裁
新聞記者招待

【東京電報】犬養政友會新總裁は十四日午後二時より帝國ホテルに各新聞通信記者七十余名を招待し就任に際して最初の披露會を催した

時事小言
密談

蔣介石氏が佐分利公使の耳の穴へ居を突ッ込んで何かコソコソ耳語いたといふので一部の連中が馬鹿に氣にして居る、佐分利氏が豫定を變更しわざわざ湯山に出かけて密談二時間に亙つたといふのだからこの時、この場合妙な噂を立てられるのも無理ではない、兎角、密談といふものは氣になるもので、殊にコソコソやられると誰でも少々ヒガミ根性を起したくなるものだ、密談の相手が女で大に涎を食つて引下つたといふのなら英雄閑日月ありで、苦笑と哄笑に値するが、蔣介石氏には此際、靡花折柳の風流に耽るだけの腹はなからう、何のために左分利公使の耳を舐めたか。

◇

昔し、曾呂利新左衛門が豐太公に、諸大名綺羅星の如く並んだ前で耳を舐めさしてくれと懇願に及んだ、物好きの豐太公、笑つて之を許したが、それからといふもの、諸大名は痛く新左衛門に恐れをなし、內々手を廻して新左衛門の御機嫌を取るものが多かつたといふ、本當かドウかは知らないが、何しろ日本といふ大きな力を背景とする佐分利公使の耳を蔣介石が舐めたのだから閻錫山や、馮玉祥が怨らないと感電するのに不思議はない、佐分利氏とて、耳を舐められに支那に出かけた譯でもあるまい、其處に、いろいろの揣摩臆說、疑惑誤解が生れて來る、密談でなくてさへ、密談として傳へられるほど支那の民心は猜疑して居る、蔣介石が曾呂利新左工門で、佐分利氏が豐太閤の役割りでなかつたら寧ろ仕合せだ、それとも、本當に立入つた密談でもあつたのか。

◇

閻錫山が馮玉祥に味方して立つたといふのは狸擬裝で今の處まだ馮氏に對する好意の中立を守つて居るといふのが事實らしい、張學良も亦その通りだ、此際日本が要らぬ手を出すと形勢はがらりと一變する。日本たるもの輕々しく腰を浮してはならぬ

馮系討伐の
各路總指揮任命

【南京十四日發電】蔣介石氏は本日馮系討伐各路總指揮を左の如く任命した

漢口行營總指揮 何應欽
津浦線道方面總指揮 朱培德
京漢線道方面總指揮 唐生智

なほ何應欽氏は今夜南京發漢口に向つた

園公秘書原田氏
濱口首相訪問
軍縮問題聽取

【東京電話】原田熊男男は十五日午前八時四十分首相官邸に首相を訪問し軍縮會議に對する政府の方針並に帝國政府の回答文內容等を聽取して九時辭去直に十時東京驛發特急で京都に赴き西園寺公に詳細報告したはずである

若槻全權は
單身赴任
財部海相は夫人同伴

【東京電話】倫敦軍縮會議全權として渡歐する若槻氏に就いてジュネーブ會議に出席した齋藤全權の例もあり、夫人同伴してはとすゝめる向きもあるが同夫人は生來蒲柳の質のため若槻氏は單身赴任するはずである。一方財部海相は渡歐の運動を受けて夫人を同伴するはずである

回答案文を示して
若槻氏の諒解を求む
幣原外相、私邸にて
時餘に亘る懇談協議

【東京電報】海軍々縮會議招請に對する政府の回答案文は外務省にて作成し、十四日海軍省と協議の結果決定を見たので、幣原外相は同夜七時半私邸に若槻氏の來邸を求めてこれを示し、諒解を求め時餘にわたつて懇談協議を遂げた、政府は右回答案文を十五日の閣議に附議、正式に決定の上外相より上奏御裁可を仰ぎ、至急駐英松平大使に電訓して英國外相ヘンダーソン氏に手交せしめるはずである

けふ回答文決定か

【東京電話】十五日の閣議において軍縮會議に關する帝國政府の回答文が決定すれば幣原外相は直に宮中に參內し回答文の內容につき委曲奏上御裁可を仰いだ上直に松平駐英大使を通して英國政府に回答を發電するはずである

首席全權の
隨員、顧問決定
軍縮委員事務所は
首相官邸に設置

【東京電報】鈴木翰長は十四日午後四時若槻氏を訪ひ、軍縮準備につき打合の結果、軍縮委員事務所を首相官邸に置くこと若槻全權の隨員二名を置くこと(一名は外務出身)顧問一名(男爵阪谷芳郎氏に內定)隨員一名(貴族院議員山川瑞夫)外に顧問一名を任命することを決定した

首相藏相懇談

【東京電報】井上藏相は十五日午前九時半首相官邸に濱口首相を訪問、來年度豫算査定の結果並に金解禁問題に關し意見交換を遂げた

義務教育費增額
明年度豫算計上
藏相、文相を訪ね
一千萬圓增額を通告

【東京電報】井上藏相は十四日午後三時文相官邸に小橋文相を訪問の上義務教育費國庫負擔增額一千萬圓を明年度豫算に計上することに內定せる旨報告したる後、明年度既定經費の節約、新規事業の査定等に關し種々諒解を求むる所あり四時半會見を終つた

大藏省て明年度の
豫算編成終る
近く各省に內示

【東京電報】大藏省はほゞ明年度經費および新規事業査定の整理中で、保留せる重要費目についても豫算編成を終り、目下既定經費節約

面の廢合成績

本府は面費の七十五パーセント以上を面の人件費に消費してゐる實情に鑑み、つとめて廢合する方針のもとに年々郡の許る限りこれを行つてゐるが昨三年四月一日から廢合したものは十面にして、面の總數二千四百九十三となり、本年四月の年度初めから廢合した數は二十三にして、現在の面總數は二千四百七十である。なほ現在面費の七十五%以上を面の人件費に消費してゐる面は相當あるのでこれ等は今後斷然廢合して行く方針である、三四兩年度において廢合を斷行した道は左の通りである

	舊	新
昭和三年度		
慶南	二五七	二五三
黃海	二二六	二二一
江原	一七八	一七七
▲十面減		
昭和四年度		
忠北	一一〇	一〇八
全南	二六八	二六六
慶南	二五三	二五二
平南	一六五	一四七
▲二十三面減		

自慢の味は 金扇 金扇味淋 大阪住吉 攝津酒造株式會社

軍縮會議の
米國代表顏觸れ

【ワシントン十四日發電】五ケ國ロンドン會議アメリカ首席全權は國務長官スチムソン氏に大體決定したがその他にはアダムス海軍長官、ドーズ駐英大使、ギブソン駐白大使、ヒラリー・ピー・ジョーンズ海軍少將、アンドルー・テイ・ロング海軍少將、トレーン中佐が任命されるはず、なほ國務次官コツトン氏も代表者の內に加はるべしと豫想さる

佛伊回答未し
米國の回答あるのみ

【ロンドン十四日發電】軍縮會議に關する招請狀に對して英國外務省は去る十日米國政府より參加する旨の回答を接受したが他の關係國たる日佛伊三ケ國よりは未だ回答がない

井上藏相が

井上藏相が連日各省の次官と豫算に關し交渉を進め、十五日の閣議席上においても藏相的に諒解を求めた。しかして十五日までには重要費目について解決を遂げ十八、九日頃各省に大藏省原案を內示する事となつた。大藏當局の見る處では豫算總額は十五億八千萬圓以內に止まる見込みである

中山東大教授
十七日に放送

入城中の東京文理科大學教授文學博士中山久四郎氏は來る十七日午後六時半から京城放送局から左の如き講演放送をする
『歷史上より觀たる內鮮融和』

閑院宮殿下
蔚山城址御視察
小田城大教授から
淸正籠城の史實御說明

【蔚山西須賀特派員發】約半月にわたる御旅行に些の御疲れもなく十四日東萊溫泉御一泊の閑院宮殿下には、その夜溫泉に旅の御疲れを醫せられ、十五日午前八時三十分東萊御發、隨從の山一行の外生田、淺利、山本各局長小田城大教授、新聞記者等供奉者二十余名を隨へ、御召自動車にて東萊御發、御機嫌いとうるはしく蔚山に向はせらる。薄くもりの空なるも山川の草木うるはしく、秋色爽やかにて道中の眺望いはんかたなし、殿下には途中沿道の住民に一々御會釋を賜はりつゝ午前十時豫定の如く西生浦城址御到着、直に頂上に到りテントのもとにて小田城大教授より慶長二年における淸正籠城の史實を手に取る如く御說明申上ぐれば殿下にはいと御感興深き御樣子にて御聽取あり、それより城址遺物發掘品を普通學校にて台覽に供し午前十一時城址を御發東萊に御歸りになり、午前の御視察を終らせらる

朝鮮神宮例祭
總督勅使として參向
十七日の祭式次第

官幣大社朝鮮神宮の例祭は十七日午前十時より左の次第により嚴肅に執行されるが當日は齋藤總督が勅使として參向する外、李王職公族代表、文武官代表者、一般有志等一千五百余名の參列者があるはずで嚴肅盛大に執行されるが、當日の祭式次第左の如し

▲當日早旦社殿を裝飾す
▲午前九時三十分參列員參集 但し服裝 男子は大禮服、正裝、服制なき者は通常禮服、女子は通常服、又は袿袴禮服
▲諸員參進(先一般參列員、次諸代玉串奉奠者、次神職、次王族公族)
▲是より先手水の儀あり
▲修祓(祓を受くる諸員磬折)
▲參列員所定の座に着く
▲宮司以下拜殿の座に着く
▲王族公族拜殿の座に着く但し服裝男子は大禮服 正裝、女子は通常服、又は袿袴禮服
▲宮司御扉を開き畢りて側に候す
▲此間奏樂(諸員磬折)
▲饌宜以下神饌を供す此間奏樂
▲宮司祝詞を奏す(諸員磬折)
▲勅使御幣物を奉じて參進 神職前導
▲祓所に著く
▲修祓
▲勅使拜殿の座に著く(諸員起立)
▲御幣物の辛櫃を中門內に昇据う
▲勅使隨員相從ふ
▲勅使隨員御幣物を辛櫃より出し假に案上に置く案は豫め中門內に設く
▲勅使進みて御祭文を奏す(諸員磬折)
▲宮司進みて御祭文を請ひ之を神前に納む訖て勅使に反命す
▲勅使退下神職前導(諸員起立)
▲王族公族玉串を奉りて拜禮
▲參列員玉串を奉りて拜禮
一、親任の待遇を賜はりたる者
一、親任官
一、朝鮮貴族總代
一、文官總代
一、武官總代
一、各道々民總代
一、京城府々民總代
▲宮司玉串を奉りて拜禮
▲饌宜以下御幣物神饌を撤す、此間奏樂
▲宮司御扉を閉ぢ畢りて本座に復す、此間奏樂(諸員磬折)
▲各退出(先王族公族、次神職、次勅使隨代玉串奉奠者、次一般參列員)
▲直會、直會は勅使殿裏山にあり祭典終了後直に係員嚮導す

當日は勅使として參向する齋藤總督は十六日夕刻勅使殿に到着奉拜の上、十七日には衣冠の正裝で御祭式に從へ參向し、畢を退きからの幣帛を供進せられるなほ神前には京城府尹及び一般民間より奉納の供物が奉獻され、例年の通り境內において生花の陳列、角力等の奉納があり朝野の賑ひを見せることゝて當日の神頭は定めし賑ふことであらう

人

◇水野鍊太郎氏 目下入城中の水野鍊太郎氏は十七日午前十時京城發途中慶州を視察することになつてゐる
◇草間財務局長 十六日午後十時京城發東上
◇大林芳雄氏(大林組社長)▲直木倫太郎氏(工學博士)▲藤平泰一氏(安東實業家)十五日朝入城天眞樓へ
◇井上匡四郎氏(滿鐵鐵道支配人)十五日朝退城
◇小林ライオン歯磨社長 十五日夜入城天眞樓へ
◇細川潤一郎氏(農學博士)十四日夜入城京城ホテルへ
◇小川郷太郎氏(久留米實業家)十五日朝退城
◇松本勝太郎氏(貴族院議員)十五日朝入城朝鮮ホテルへ
◇山上岩二氏(貴族院議員)▲奈加瀬光三郎氏(敦賀商議會頭)十五日朝入城中本旅館へ
◇市川喜十郎博士(京都帝大教授)▲楢林治五郎博士(京都帝大教授)十五日夜入城京城ホテルへ
◇松本專賣局長 平安南道事務視察の爲め十六日朝九時五分發二日の豫定を以て出張
◇最所文二氏(日本航空輸送會社常務)十七日頃入城の筈
◇石森久彌氏(朝鮮公論社長)十五日間の豫定にて北滿視察のため十五日出發
◇栃木縣記者團一行 福田純一(二六新報)佐藤守四郎(北海タイムス)津野正雄(朝日)川合善太郎(やまと)松田勝藏(東京朝日)鎌田修平(大阪朝日)の諸氏十四日夜入城挨拶のため十五日朝本社來訪

會

◇齋藤總督選手招待 齋藤總督は十五日入城するドイツ選手と內地選手及朝鮮大會出場の朝鮮選手等七十餘名を十六日午後三時半から倭城臺の官邸に招待し茶菓を呈することになつてゐる
◇京城公立商業學校運動會 京城公立商業學校では十九日午前八時から同校々庭で運動會を開催
◇姜嫄雅氏還曆祝披露宴 中樞院參議姜嫄雅氏は十九日午後二時食道園にて六十一歲の還曆祝の披露宴を開く
◇岐阜縣人會 岐阜縣人會では柴崎鐵吉氏の歡迎を兼ね十六日午後六時から京城ホテルで例會を開く 會費一圓

あすの天氣(16)

豫報 曇一時晴

十五日正午 十四日最低

高氣壓は北支那及び滿洲にあつて朝鮮に張り北道方面は一般に低くなつてゐるが半島附近の氣壓は不安定の爲め昨日中部以北は小雨があつた、明日は曇勝ちである

俠艷靈劍 (第四面に掲載)

大阪優良品商店(案內)

冬物 洋服品揃 商店ニ限リ生地見本相場表送呈 大阪市谷町一 石尾仁本店

小倉服 テーラー 見本商報送呈 若林商店 大阪市東區石町一

(時代的實用品)ネクタイ一般 洋裝附屬雜貨製造卸 大阪市東區南久寶寺町三丁目 稻村商店 商店ニ限リ型錄送呈 電話船場二七二三

アイジ靴 冬物各種品揃 靴專門卸 大阪市東區南久太郎町心斎橋筋 山下芳松商店 撰店ニ限リ型錄送呈

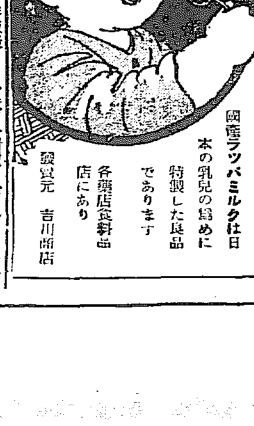
ショール・首巻卸 蝶印洋傘問屋 大阪市東區北久太郎町四丁目心斎橋筋 横田商店 店章申込型錄送呈 紹介ト札、現金主義

墨筆問屋 古梅園大阪支店 大阪市東區南久寶寺町四丁目心斎橋筋 電話船場四六五番 振替大阪三八〇九番

壹百圓ニテ文具店ヲ開ケマス 四錢切手添附シテ申込次第案內書及型錄送呈 大阪市東區南久寶寺町一丁目 內外文房具問屋 イチヤ商店 電話船場四一七七七番 振替大阪三一五七三番

見本帖進呈 小倉洋服地 大阪谷町二 木下佐商店

小倉服地卸 見本無代進呈 大阪市東區谷町三丁目 東川商店 電話東三一六三番 振替大阪七九四六二番


國產煉乳の王 ラッパミルク 撰擇第一!! ミルクの撰擇は其の國其の國の乳兒の先天的體質に適合するものでなければなりません 國產ラッパミルクは日本の乳兒の爲めに特製した良品であります 各藥店食料品店にあり 發賣元 吉川商店

本案內廣告特別一手取扱 電話本局三一六六番 大阪相互通信社

補助艦の比率は主力艦同樣にゆかず

豫備會議の審議强調

◇―軍縮回答文決定

【東京電報】十五日の定例閣議は午前十時より開會、井上藏相より來年度豫算案の內容、松田拓相より拓務關係豫算の說明あり、正午一まづ休憩、午後一時再開、海軍々縮會議に對する帝國政府の回答案につき幣原外相、財部海相より兩當局にて立案したる草案の內容を說明し各閣僚の諒解を求めたる結果、閣僚の意見を纏めてこれを決定、次いで濱口首相より全權として若槻禮次郎、財部海相、松平駐英大使の三氏を決定したる旨を述べ、閣僚異議なくこれに決したので、右回答案と共に宮中の御都合を伺ひ共に濱口首相が參內御裁可を仰ぐことゝなつた、なほ閣議は財部海相等の歸朝についても意見の交換を遂げた

回答文內容

【東京電報】同回答文は英文にて約四百字より成り、その骨子はつぎの如くである

一、帝國政府は十月七日附英國軍々縮會議招請に關する公文を接受し考慮の結果こゝに受諾の意を明かにするをうるは世界平和のため慶びに堪へぬ次第であり、不戰條約を出發點と見なすことに全然同意を表す

二、右會議に於て千九百二十二年の華府條約の規定する代艦建造計畫を縮小する目的を以て同條約に規定する主力艦代艦計畫を再考することにも同意す

三、海軍々縮の目的を以て華府條約に規定されざる他の艦種に關し考究せんとする貴國政府の提議にも同意を表するものであるが、海軍の比率は特殊の國情を考慮し主力艦同樣の提案を爲すの意圖を有せざることを知るは帝國政府の欣幸とする處である

四、貴國政府の提議にかゝる非公式會談は正式會議の進行を圓滿ならしむるため充分審議せられ度きこと

五、千九百三十年一月第三週初頭ロンドンにおいて會議を開かんとする貴國政府の提議に對し何等異議を有せず帝國政府の全權は追つて任命し通知す

本日首相參內奏上

御裁可を得て

回答文を電送―全權を任命

【東京電報】十五日午後の閣議において決定した軍縮回答文、全權は十六日濱口首相參內、上奏御裁可を得て、回答文は外務省より松平大使に電送して英政府に手交、全權は御裁可次第既報三氏を正式に任命することゝなつた

官吏の減俸愈よ實行に決定

明年一月より實施

【東京電報】最近問題視されてゐた官吏の減俸はいよ〱十五日の閣議においてこれを實行することに決定し、俸給、在勤俸等に對しそれ〲減額改訂されることゝなつた。但しその實施は明年一月一日以降である

政府の聲明書

【東京電報】政府は十五日左の聲明書を發表した

政府は經濟上の難局に直面しこれが匡救をはかるためさきに財政整理および消費節約の必要なるゆゑんを提唱し、直に昭和四年度實行豫算を作製して相當巨額の節約を行ひ以て政府の決意を表明したり、今こゝに同一の方針を以て昭和五年度豫算を編成し財政經濟の立直しを行はんとするに當たり、政府は一般歲出に對して出來得る限りの緊縮をはかると同時に官吏の俸給に對しても亦これが減額を行ふの止むを得ざるに至れり、惟ふに我國官吏の俸給は世界戰爭以來諸物價の騰貴に伴ひ大正九年以降七割の增額を行ひたるも近時物價は漸次低落の傾向を示しつゝあるに鑑み、この際一般官吏の俸給につき年俸千二百圓又は月俸百圓を超ゆる者に對して大體一割程度の減額を行ふことに決定せり、しかしてその內比較的薄給の者については減俸の步合を尠くするを以て適當なりと思惟し相當の酌量を加ふることゝせり、もとより官吏の俸給を減額するは政府の好まざるところなり、然れども政府が敢てこれを斷行せんとするものは現下の國情實に止むを得ざるものあればなり、こゝにおいて政府自ら率先緊縮を國民に示しもつて經濟難局の打開に資せんとするところあらんと欲す、國民もまたよろしく政府の意の存するところを諒とせられ官民相率ひて整理緊縮を行ひ消費節約に精進しもつて財界の安定、國民經濟の立直しに努力せられんことを望む

昭和四年十月十五日　內閣總理大臣　濱口雄幸

義教費一千萬圓の增額

閣議て意見一致

【東京電報】義務教育費國庫負擔增額問題は十五日の閣議に協議の結果、過般の豫算編成方針において緊縮方針であるため明年度豫算においては一切これを計上せぬと聲明したが與黨方面の熱烈なる要望あり殊に來るべき總選擧にも重大なる影響あるため明年度豫算に一千萬圓を計上する事に意見一致した

減額の內容

◇―政府より發表

【東京電報】政府は減給および在勤俸の改訂を左の如く公表した

一、俸給

（イ）年額千二百圓を超ゆる高等文官及び武官の俸給定額に對し凡そ一割を減ずること

（ロ）判任文官の俸給に就ては月額百圓を超ゆる者に限りこれを改訂すること、但しその減額割合は高等文官に比し相當緩和すること

（ハ）待遇官吏の俸給定額についても文官の例に準じこれを改訂すること

二、在勤俸

左の在勤俸等はともに適當に整理減額すること

（イ）朝鮮、臺灣、關東州、樺太及び南洋群島在勤の文武官の在勤俸

（ロ）在外文武官の在勤俸

（ハ）在外研究員の給與及び海軍航海加俸

三、本改訂は昭和五年一月一日よりこれを施行すること

井上藏相の說明

【東京電報】文武官俸給減額に關する井上藏相の說明左の如し

一、俸給

一、文武官高等官は年俸一千四百圓まで据置（內閣發表の印刷物と相違あり）一千四百圓以上六分減、一千六百圓以上七分減、一千八百圓以上八分減、二千圓以上一割減、以上兩大臣減額率を遞增し、各大臣一割二分減、總理大臣は一割六分減

二、判任官は高等官より稍々緩和し月給百十五圓まで据置、百十五圓以上四分（五圓）減、以上累進、最高二百圓八分（十五圓）減とすること

三、公官立學校教員等の待遇官吏は本官と同程度とすること

一、在勤俸

外地に於ても京城、釜山といふ如き都會地より僻地域に亘るまでを三區分し、甲乙丙と分つ、甲は半減、乙丙は三分の一減

一、年功加俸その他類似のものに對しては右方針に依り改編す

判任三級以下には適用せず

【東京電報】官吏の減俸は判任官四級俸の百圓以下には適用せず、三級俸百十五圓から減俸し成るべく下級のものは減額率を少くする方針である

俸給令改正は勅令で公布

【東京電報】十五日の閣議で決定された官吏減俸および在勤俸の改訂に關しては直に大藏省で俸給令改正勅令案を起草して法制局に回付し勅令を以て發布することゝなつた。

議員歲費も一割減

續いて旅費、恩給規定も改正

【東京電報】政府は一般俸給額減額に伴ひ貴衆兩院議員の歲費三千圓を一率に約一割減とする方針で五十七議會に提案附議することゝなつた、更に政府はこれに準じて

一、官吏旅費規定

一、恩給法の改正

を行ふはずで恩給法は現在の受恩給者の既得權は尊重し、單に今後の受恩給者にのみ適用されるはずである

約一千萬圓浮く

官吏減俸の結果

【東京電報】官吏の俸給總額は約一億七千萬圓であり、內高等官俸給は六千萬圓この一割六百萬圓および判任官百萬圓以上並びに在勤俸在外文武官在勤俸等を合し總計約一千萬圓の減額を行はんとするにあり

御機嫌麗はしく閑院宮殿下御離鮮

朝鮮の御視察を全く終らせられ

昨夜連絡船にて

【釜山特電】舊山城址の御視察を終へさせられた閑院宮殿下には、十五日午後零時卅分再び東萊溫泉御出發、御途中小西城址に御成り、御休憩の上、午後三時卅分東萊御出發、午後四時釜山鎭小西行長の城趾に成らせられ、頂上で釜山鎭を御俯瞰遊ばされつゝ眼下の釜山港埋立工事について御下問あり、續いて小田城大教授から御說明申上げ、地圖をひろげて文祿の役當時の史實を御說明申上ぐ、殿下には御興深く御聽取の上、頂上の天主閣など御覽の上御下山、四時四十分小西城址御出發、鐵道ホテルに御到着あらせらる、かくて少時御休憩の後、釜山公會堂大廣間に御成り、釜山府の蒐集した文祿役前後から最近にいたる釜山の史實たる戰時繪圖、寫眞、地圖など約百點におよぶ參考品を御覽遊ばされ、小田教授御說明を申上げて種々御下問があつた。これにて全く朝鮮の御視察を終へさせられた殿下にはホテルで御晩餐をとらせられ、午後九時卅分從、釜山棧橋より連絡船德壽丸に御乘船、官民多數奉送裡に御機嫌いと麗しく朝鮮の地を離れさせられた。因に十五日夜到着の兒玉政務總監および淺利警務局長、須藤慶南知事、美座警察部長等は連絡船內に扈從內地に向つた。又慶南道廳からは鎭海の鱈、干海苔、わかめ、椎茸、城山の瓢、鮮魚鱇、釜山から紡織細物一反、硯、陶器五組、計の鐵一組を獻上申上げた

鮮牛移出問題

當業者强硬

下關て協議會を開く

【下關電報】朝鮮移出牛內地檢疫期間短縮および朝鮮牛輸送の困難問題に關し本日午後一時より當地城山公會堂において協議會を開き內鮮檢疫期間を共通にされたし外數項を決議し當局が若しわれ等の要求を採用し適當なる改正を期するまでわれ等鮮內農家および畜產關係者が運動化するとも鮮牛移出を中止する旨申し合せ、釜山の上杉氏外六名を委員に擧げて農林省拓務省を歷訪陳情することゝなり、一方京城の東洋畜產會社の中村專務、仁川の谷氏を委員に擧げ總督府に陳情することゝなつた、出席者は釜山、京城、下關、廣島、岡山、大阪など五十餘名である。

四年度現計

【東京電報】大藏省發表＝昭和四年度歲入出現計および前年比較左の如し（單位千圓）

歲入	一九六、八四六
歲出	三二四、二七一
前年比較	
歲入	一、五八三增
歲出	三七、九七七減

新規事業

實行豫算に官制未發布その他の理由で實現出來なかつた人件費の復活、農業倉庫等にして、農業倉庫は十ヶ年計畫で相當大規模なものを認めた、土木費の新規事業などは一つもなく、營繕費は萬止むを得ざるもののみ一部承認したに過ぎぬ、斯くて明年度豫算は昭和四年度（實行豫算に非ず）豫算より九百萬圓を減じ二億三千七百餘萬圓程度となつた、なほ問題となつてゐる加俸の減額、減債基金、補充金の減額等に一切觸れず、鐵道公債の半減については極力增額を要求する考へであるが、增額出來なくても一般財源から資金を鐵道事業に廻すが如きことは不可能である

本山氏離城

滯城中の本山大每社長夫妻は十五日午前十時京城發裡里に向つたが同地で三日滯在して廿日釜山着、東萊に三泊して廿三日釜山發歸阪の途に上る

城大醫學部長

高楠博士推薦

昨日醫學部教授會で選擧

城大醫學部長後任選定について十五日午後四時から城大醫學部教授會を同會議室で開會、教授廿三名集合、佐藤剛藏博士座長席に着き選擧を行つた結果、高楠榮博士が大多數をもつて醫學部長に推薦された、公式發表は二三日後である。

商議聯合會終る

議案全部を議了し

定款の一部變更可決

（夕刊經濟面續き）なほ鎭南浦城野氏一々詳細にわたつて農林省の不當を訴へ、滿場一致で可決せられんことを切望し、說明を省略して可決なほ京城以下六會議所提出の追加議案、中小工業者に對する低利資金融通方要望の件は更に調查の要ありとて提案者側より撤回さる次いで元山、淸津、新義州の共同提出にかゝる

一、官廳用品並公營工事材料に朝鮮產品獎勵方勵行要望の件

を上程、新義州加藤氏の提案理由說明ありて直に可決つぎに釜山提出、鐵道浦潮間聯絡會議所の賛成にかゝる

一、東海岸線釜山方面より起工促進要望の件

を上程、釜山金氏の提案理由說明ありて後一讀會に入り、大邱吉田氏元山杉野氏と釜山花輪氏との間に二三質疑應答があつたのみで二讀會に移り本案が地方問題であるか否かにつき賛否兩論に分れ結局懇談會によつて意見を纏めるため十分間休憩、四時再開渡邊議長議長席を淸津四元氏に讓り釜山より起工することを望むはさきに朝鮮の鐵道網を當局に委任し陳情した際起工地を當局に委任した聯合會として前言に矛盾するのみならず、聯合會そのものを權威のないものとすると猛烈なる反對論を主張し、本案の撤回を迫り、なほ二三の議論ありて採決に入る、その結果反對者多數ありて否決さる以上で議案の審議を終つたが更に聯合會定款の一部變更を可決して聯合會を全部終了し最後に臨席の鐵道局諸富氏および戶島殖產局次郎氏より朝鮮運送合同問題の經過を聽取し渡邊議長の閉會の辭ありて散會した

故目賀田男の書翰

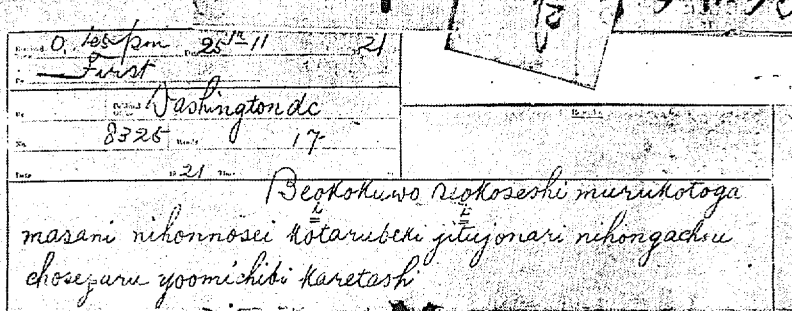
拜啓いよ〱佳節欣賀候陳者在中御留意被下度、公開非公開は全く形式的なり、米國の如きは區別を立つる殆ど難し、然れども形式として一國家の權威としてその問題を他國の民衆に付す可らず、彼の不文なり、露國は非公開として隱む可し去れども實際は公開と同じ但この覺悟ある事を要す、日露のポートマス、巴里皆日本人は私談等によりて失敗せり英佛に諒解を求め又は私談に賴るの日は既に遲く、然るに日本各般の施設において公開の準備なし、殊に英佛語を用器とするの方針に熟せず、全く之と衆寡の論をいふの老人あり、可驚

以上の點において御一考下され度候三日立接して御內閱の機會を得ん

ワルデル商船提河？ホテル是非御面晤被下度

八月二十七日

松岡賢兄　目賀田



故目賀田男爵書翰の由來

松岡生

想ひ回す

―故男と軍縮會議

私は當時（大正十年）東京日々新聞外報部にあり外交關係の論說を書いて居た。その必要上いはゆる外務通の先輩を訪問して意見をたゝくことを怠らなかつた。故目賀田男爵もその中の一人で、私の論文に多大の興味を寄せられ、最も熱心な激勵と指導とを與へられたものである。この書翰は故男爵が、米國に華府會議を公開すべしとの說あるを同年八月廿七日の新聞で讀まれ、直に筆をとつて私に寄せその意の存するところを傳へられたものである。

その時米國上院で華府會議の豫算が問題になつてゐた。即ちミシシッピー州選出の上院議員ハリソン氏は八月廿五日の上院委員會で華府會議を公開するを條件としてその經費卅萬ドルの支出に承認を與へんことを主張し、マサチューセッツ州選出上院議員ボラー氏（當時の上院外交關係委員長）はこれに反し無條件承認を求めたのである。しかして會議の公開非公開は日本の意見によつて左右せらるべしとは、米國一般の觀察であつた。こゝにおいて日本の新聞にこれに對する意見の發表を必要としたのである。その事情を新聞で承知された男爵は、國論を喚起せしめんとの趣旨から書翰で私に與へられたのである。これが紙上に發表されたことは申すまでもない。

會議の成立の前にワシントンに派在せる有力な米國新聞記者から私に送られた電報を發表する。これは十一月廿五日づけで會議の最高潮に達した時である。電文には米國を成功せしむることが正に日本の成功たるべき實情なり、日本が躊躇せざるよう導かれたしとある。その後のジュネーヴ軍縮會議や、今回開催されんとするロンドンの同會議では、國論が完全に海軍當局と一致してゐる。これをこの電報の發せられた大正十年の華府會議當時に比すれば、隔世の感なしとせずではないか。

故目賀田男の銅像除幕式

けふ盛大に擧行さる

朝鮮の金融制度立直しの大恩人―故目賀田種太郎男の銅像除幕式は十六日午前十時から府內鐘路パゴダ公園で擧行されることになつた、參列者は十四日夜入城した當主綱美男、故男未亡人、齋藤總督、有賀殖銀頭取以下官民有力者、金融組合大會に出席した各地金組理事など一千三百餘名に達する見込みである

朝鮮總督府豫算

節約二千二百萬圓

實行豫算以上緊縮

草間局長東上前に大要を語る

草間財務局長は明年度本府豫算を擁へ十六日午後十時半京城驛發列車で東上し中央政府と折衝することになつてゐるが、局長は東上に先だち左の如く語る

明年度豫算は出來るだけ整理節約を加へ實行豫算より二千萬圓を節約した、實行豫算は成立豫算に比し二百萬圓を節約してゐるから節約總額は實に二千二百萬圓の多額に達する

節約內容 は鐵道公債が二千五百萬圓の所を一千二百五十萬圓に半減した外、土木事業の繼續費、事務官廳の經費、營繕、旅費、自動車の節約、砂防事業二百三十萬圓を百三十萬圓に繰延べた外、小さい各種のものを整理節約して前記の如く本年の成立豫算より二千二百萬圓、實行豫算より二千萬圓を節約し得た譯である、しかし歲入において公債が一千二百五十萬圓減ずる外、砂防事業費を借入金によらず一般財源から支出するので自由財源として殘る所は僅少である

◇經濟◇

鮮船會の運賃引下交涉

穀物大會の決議で

全鮮穀物商大會で委員附託となつた鮮航會の穀物運賃問題につき十四日京城クラブに幹事會を開き協議の結果、同日委員、天日の兩氏が朝郵に石垣專務を訪ひ、幹事會の意向を傳ふるところがあつた、かくて双方折衝を重ねたが意見一致を見ず更に日を改めて會見決定することにして別れた、目下のところ現行標準運賃仁川、鎭南浦間七十錢より、三、四錢方の引下げとなつて落ち着くのではないかと見られてゐる

手形交換週報

自十月七日至十月十二日（金額單位千圓）

證書種類	枚數	金額
小切手	三、七七八	八、三二六
送金爲替手形	一七九	一、一三〇
約束及爲替手形	一、六七三	九六六
政府預金小切手	一〇、一九九	一、一七五
郵便爲替證書	四、一九四	一、五〇三
公債々券利札	一〇三	一二六
雜證票	三九三	一、一二一
合計	二九、九七〇	一五、〇五九
對前週增減	△四、六三九	七〇八

◇株式◇

大株短期引跡

大新	六十三圓丁	（廿錢高）
鐘新	百七圓三	（十錢安）
日魯	三十七圓五	（不變）
東新	百八圓八	（廿錢安）

◇期米◇

各地期米後場止

▲桑名十番二八、七六十二番二八、七六▲名古屋二八、七七▲金澤二六、八五▲熊本二八、二九

大阪最終引跡　四十三圓〇一錢安

仁川穀物出入

（十五日）

鮮移入			
籾	（貨）	（俵）	二〇五七
同	（船）	（俵）	一〇一五
玄米		（叺）	ナシ
白米		（叺）	ナシ
大豆		（叺）	一八四九
鮮移出			
白米		（叺）	二〇六七
同二斗入		（袋）	一〇〇〇
玄米		（叺）	ナシ
大豆		（叺）	四〇九一

人

◇松本專賣局長　開城へ出張中の處十六日午後歸任

◇長屋順耳氏（東京外國語學校長）平壤、新義州、元山、木浦、大邱、慶州を經て退鮮

◇西澤城大庶務課長　十四日朝福岡へ出張、十七日歸任の筈

◇吉岡重三郎氏（函館市會議員）函館商工視察團を引率して滿洲より入城、十五日挨拶のため本社來訪

◇山本爲吉氏（殖銀羅南支店長）轉任挨拶のため十五日本社來訪

◇上野精一氏（大朝專務）十五日午前七時半京城發歸任▲忠田兵造氏（大每販賣部長）同上▲五十嵐元氏（秘書）同上

◇新田唯一氏（大朝京城支局長）東京大阪へ出張のため十五日夜十時半京城出發

◇渡邊力氏（朝鮮土地改良會社專務）▲香椎源太郎氏（釜山實業家）十六日朝入城天眞樓へ

◇千賀崎東京產業試驗所技師　十五日朝入城備前屋へ

茶話

政府は年俸千二百圓以上の官吏の俸給一割減額を斷行することに決定したそうだ▲今日特に官吏の俸給を殺がねばならぬほど世に官吏のみが高給を貪るものとも思はれず▲官吏の俸給を減ずるよりほか世に道のないほど、さやうに財政國庫が逼迫してゐるとも考へられないが▲あらゆる費目から多かれ少かれ一齊に節約を試みねばならぬ時節とあれば、年々その額すくなからざる官吏俸給が一人前の節約割當を免れざるもけだしやむを得まい▲官吏諸君にして見れば不平不服もあらう、不自由も起きるに違ひないが、これによつて失業を免れたと思へば大いに我慢出來やう▲また卿等の拠出した金が國家財政の上に有效に使用せらるゝことを國家國民への一つの大きな貢獻だと、明るく考へればこのところ諦めもつくだらう▲問題はこの節約額が幾ばくにより、これを政府が如何に使用するかであるが、この詳細は今のところわからない▲ひとりこの項ばかりではなく、あれからもこれからもねり出そうとする政府が果してこれを如何に操縱するかゞ問題だが▲これも遠からず國民の審判に問ふであらうから それまでは政府も信ずるところに大いに切り盛りするがいゝ▲早慶野球戰の觀衆が警官と大衝突したのは、無論、觀衆と警官のどちらが惡いのでもなく、どちらも惡いのだ▲一番惡いのは早慶の野球といへば能もなく熱狂する氣紛れ、要するに人間といふやつが馬鹿なんである―（富）

宮内省御用品

祐

二大光榮

閑院宮殿下

賜御買上の光榮

キッコーユウ醤油

於朝鮮博覽會

首位

金牌受領

最近の受賞録

京都御大禮博覽會 金牌受領

名古屋御大禮博覽會 金牌受領

岡山大日本勸業博覽會 金牌受領

東北産業博覽會 金牌受領

山形全國産業博覽會 金牌受領

京城 奉天 嶋屋釀造所

戸嶋祐次郎

第二日目の 全鮮商議聯合會
引續いて提案審議

朝鮮商議聯合會總會第二日は十五日午前九時四十分開會清津四元氏の提案につき議事に入る

一、昭和五年度朝鮮事業公債は出來得る限り既定年度割額を減せられざる樣要望の件（京城）

を上程、京城渡邊氏提案理由を說明、大邱加藤氏の動議により『出來得る限り』の字句を削除することに異議なく決定、讀會を省略して可決次いで平壤松井氏緊急動議を以つて京城渡邊定一郎氏の本案を出提するまでの努力に對し賛辭を述べたきを緊急動議に諮り可決、卽ち松井氏賛辭を述ぶこの時遞信局新見事務官の臨席があつたので第一日目より保留となつてゐた第五號議案に移り

一、通信制度の內鮮統一を要すの件（仁川）

を再上程、釜山花輪氏の質問に對し

內地との統一を圖る時は總督府の豫算上甚だしい收入減となりそれに統一するとすれば臺灣、南洋も同時に實行せねばならないので相當の考慮は拂つてゐるが適當な實現は困難かと思ふ

と答へ、その他仁川杉野氏大邱吉田氏仁川岡本氏、鎭南浦伊井氏は共に本案に對し朝鮮總督府の徹底的な態度を指摘して今後の方針を質す

通信制度の統一は通信者との間に多年の懸案となつてゐるもので總督府としては毎年相當の交渉はしてゐる、又本案の料金の遞減は歲入の減少といふ點からのみでなく、技術上の點から見ても相當困難なことゝ思ふ

と述ぶ、これにて質問を打切り二讀會に移り、大邱吉田氏の動議により字句修正を建議として『通信制度の料金の內鮮統一を要す』とすることに決定、議事一致をもつて可決

一、第八號議案、鴨綠江改修工事實施方要望の件（清津）

を上程、清津四元氏の提案理由說明、鎭南浦城野氏の質問ありて二讀會、三讀會を省略して可決

一、國境拓殖鐵道敷設促進要望の件（新義州）

新義州加藤氏の提案理由說明あり清津四元氏、大邱森氏の質問についで京城渡邊氏と提案者との間に一問一答あり、主として早急に解決すべき問題であるか否かにつき議論されたが平壤松井氏『本案は次回まで保留すべし』との動議を提出し提案者の意向を質す、この時議長休憩を宣し、本案につきての懇談會に移る、十一時四十分再開、今村殖產局長湖山耕地課長の臨席あり、議長報告を述し、遞信關係の

一、朝鮮產米增殖に伴ふ對策確立要望の件（群山）

を上程、群山森松氏提案理由を說明、二讀會において釜山綠谷氏の質問に對し

提案者は產米販路の擴張、米價維持の宣傳、米穀取引所の設置農倉庫の完備等による米價の維持調節等を本案の對象としたい

と述べ次いで提案者は殖產局長に本案に對し意見を質す、これに對し今村殖產局長は米增殖に米穀調查委員會の內容については此の席上で言へないが私人としての考へであると冒頭して

鮮米が今日內地市場で內地米を壓迫するのはたゞ農家の經濟關係から賣放つてゐるもので、餘るから賣放つてゐるのではなく內地における鮮米の洪水も一時的の現象であつてしかも將來內地に於ては益々內地以外の米を需要するであらうから內地の食料問題の根本策としては益々增殖は益々必要となり、本府に於てもこれにつき相當考慮しつゝあるが、この問題は地方的に考ふべき問題でなく內地、臺灣、朝鮮を考慮した一つの大きい見地からこれを見ねばならないと思ふ

と答辯的に答ふ更に二三質疑應答あつて採決に移る、平壤松井氏の本案保留動議に午後まで保留となり、議長午餐のため休憩を宣す、時に午後十二時半

追加議案の 審議に入る

午後二時再開、群山商議提出の朝鮮產米增殖に伴ふ對策確立要望の件を議題、鑛區提案者群山赤松氏提案を撤回して『朝鮮產米增殖に關し米穀調査會設置要望の件』としたき旨議場に諮り總同修正案通り可決、次いで第一日目より保留となつて調査委員に附託されてゐた第三號案 朝鮮物產販路調査會を設置せられんことを當局に要望の件（大邱）

を上程、元山杉野氏委員會では擬案を修正して『朝鮮物產販路擴張および販賣機關の機能充實方要望の件』として提案することゝなりたるを報告した後質問に入つたが質問なく二讀會に入り釜山花輪氏の希望條項を述べ、結局修正案通り可決

一、第九號議案 荷物事故防止方に關し關係者に要望の件（鎭南浦）

を上程、鎭南浦伊井氏の提案理由說明あつて二讀會に入り、大邱吉田氏と提案者側との間に一問一答ありて後二讀會に移り、元山杉野氏提案の字句を修正して『關係業者を督勵』としたら如何と提案者に諮りたる結果提案者も贊成し、讀會を省略して結局可決、追加議案（新義州案）を再上程、鎭南浦提案者

『本案を來年度の豫算に計上せんことを要望する』

の字句を撤回して

值の規定計劃に矛盾せず、政府財政の按配を得て速かに實現すべく要路に切望す

と修正し讀會を省略して修正案通り可決これにて豫定議案の審議を終へたが、更に追加議案を審議することとなり鎭南浦、釜山、元山四商議賛成の共同提出にかゝる

一、朝鮮牛の移出貿易に關する件

を上程、元山杉野の提案理由說明あり（以下朝刊）

第一回金組大會
眞劍に提案審議の後 無事終了す

各種大會中その効果を最も期待される全鮮金融組合大會第二日は十五日午前十時より龍山鐵道俱樂部において開催、出席者一千二百餘名、まづ林繁藏協會長は

『金組協會提出案及び各道聯合會要望又は建議事項について各道選出の六十九名の審議委員が十四日午後五時開議にわたつて熟烈眞摯に協議した結果、左の如く可決した』

と報告した

▲金融組合協會提出

一、金融組合事業の普及發達を圖する爲め實行要綱

朝鮮の金融組合は創始以來廿年の歷史に徵し長足の進步をなし、今や朝鮮の金融界にあつて一大勢力を形成するに至つたが、組合の根本たる組合精神の徹底程度において、下層階級者の包容於不十分において、或は事業經營の內容においていまだ遺憾の點が少くない、現狀に鑑みて同念は最も留意に際し協議された結果左の如き協會案が適切なる方策として可決された

一　事業經營に關する事項

（一）朝鮮の現狀に鑑み組合員の普及の第一期目標を以て總戶數の三割乃至四割包擁を以て組合目的短期間に之が到達を期し、殊に下層階級者を網羅して正直の普及化を實現し組合の福利を普遍的に光被せしむること

（二）業務の執行は『親切第一』を主義とし事業の經營は組合員の福祉增進を眼目とすること

（三）組合員信用狀態の調査に最も力を注ぎ、以て貸付業務の執行並指導を適實且合理的ならしむること

（四）高利債の一掃、進んでは農耕の改善、增殖、自作農の創定小企業者の經濟的地位の改善向上に關し具體的計畫に基き指導を加へ實効を擧ぐるに努むること

（五）目的及期間の定ある積立貯金を勵行せしめ、協力副業を獎め奢侈を抑め冗費を節約せしめ以て生活安定に資せしむること

（六）組合從事員の能率增進と經費節約とにつき組合綱目の工夫を凝らすこと

二　組合精神の普及徹底に關する事項

（一）事務所內に組合員休憩室の設備を爲し、協同組合主義の鼓吹と組合教育とに資すること

（二）宏く組合の內外に對し機會ある毎に各種の手段方法を講じ組合通俗精神の宣揚に努むること

（三）協同組合主義を家庭內に及ぼすと共に、學校其他との聯繫を密にし第二組合員の養成に努むること

（四）協同組合主義の教育、宣傳指導、調查の事業は金融組合協會を中心として、以て有效にして系統ある組合運動に參加協力すること

▲各道聯合會要望又は建議事項

◇可決されたるもの

一、金融組合大會開催の件（大會は三年に一回京城に於て金組協會主催の下に開くこと、小會は毎年一回各道輪番に開催のこと次回は昭和五年釜山に於て開くこと其他）

一、組合歌の制定に關する件

一、金融組合綱領樹立の件

一、金融組合協會に組合員教化專任の囑託員を設くの件

一、金融組合に對し預金部低利資金を潤澤且つ一層低利に供給せらるゝ樣その筋へ要望の件

一、低利資金に依る購入肥料中金融組合協會又は金融組合聯合會の斡旋に關するものに對しても農業購入に係るものと同樣運賃の割引方要望の件

一、『金融組合』の一課を初等學校の教科書に編纂方當局に建議の件

一、十一月一日を『金融組合デー』とすること

一、金融組合記念日休業の件

一、金融組合協會の事業として金融組合職員養成機關を同協會內に設置方の件

一、金融組合協會に於て組合書記長期講習會開催の件

◇否決されたるもの

一、組合の普及徹底を期する爲め組合員殊に其子弟を教化善導する施設に關する件

一、各道聯合會出資の下に獨立せる印刷所、又は金融組合協會內に金融組合印刷所を設置するの件

一、金融組合協會の事業として金融組合學校を各道に建設し、農村子弟の教養に資し併せて組合事務員の養成を講ずるの件

一、金融組合關係の中堅人物を選び近頃研究の爲め海外に視察員を派遣するの件

◇撤回又は保留されたるもの

一、金融組合精神の徹底を期する具體的方策に關する件

一、金融組合精神作興に關する件

一、金融組合、同聯合會並に朝鮮金融組合協會の有給職員の共濟會組織の件

一、金融組合會館建設（京城）の件

なほ報告の途中、前政務總監の中央朝鮮協會顧問水野錬太郎氏、特に臨席して組合運動の意義を高唱して全組員をはげました、續いて東大教授法學博士佐藤寛次氏は朝鮮の金融組合に對する期待を述べ事業組合、協同組合等に關する蘊蓄を傾けて朝草間財務局長の挨拶によつて正午閉會更に官行試驗後道閉遊園を催し、十六日は午後一時から府內溜池茶話等において殖產局長六十氏の講演並要が行はれるはずである

粗三百萬石買上げの 具體案出來上る
米穀法延長の際參考とする

十四日から再開される米穀特別委員會には本府から更に三井技師等が出席する模樣である、有賀氏は前回の委員會において朝鮮に農業倉庫を普及させ倉庫證券を發行して金融の途を講じ、更に朝鮮に米穀法を施行し粗三百萬石を買上げる案を提出してゐる、これに對し三井技師および高橋屬は右粗三百萬石買上げ實行に對する經費方法等を先般來考究中であつた然るにその案も十五日大體完成するに至つたが右は有賀氏の參考案たるばかりでなく本府としても朝鮮に米穀法を施行し米穀を買上げの場合の參考とするとて頗る期大視されてゐる。

新穀出廻る
豫想を裏切つて 前年よりも早い

本年度の新米は出廻り一般に多少遲れるものと豫想されてゐたが、事實は全くこの豫想を裏切つて例年よりも早くすでに全鮮にわたつて鐵道沿線に出廻るに至つた、卽ち、本月十日現在鐵道局調査によれば本月上旬中に出廻つた米穀は二千九百二十三トンに達しこれを前年同期の三百十トンに比すれば約十倍に近い數字を示してゐる、しかも各線に出廻る米穀中には古米は殆ど見られず大部分は新米となつてゐる、しかしてこれを線別に見ると湖南線の千八十トンが第一位で次ぎに京義線の九百六十九トンその他京釜線の五百九十トン咸鏡、京元線の六百八十トンといふ順位になつてゐる、又各驛別に見ると旱害の打擊が少かつたと見られる地方が最も旺盛を極め、湖南線においては金堤、美賀、新泰仁、京義線では西中里より儒市、新安州附近にかけてさかんに出廻り、京釜線では平澤、小井里、永登浦附近が主として出廻つてゐる咸鏡、京元方面では元山の月井里、鐵原等がやゝ活躍してゐるがまだ他線に比しては出廻り狀態といふまでに至つてゐない

米價好調で 出廻促進さる
一時的現象か

新穀に對する資金需要ではすでに各銀行ともとゝのへてゐたところであるが、前記の如く、慶北各銀行とも本年は米價の關係上、出廻りは多少遲延するものと豫想してゐた矢先前年に比して一週間乃至十日も早かつたので意外の感に打たれた向きが多い、これは全く米價が好調のために農家が急いだ爲と見られてゐる卽ち第一回收穫豫想が非常な減收を示してゐるのみならず鮮內はますく減收氣構へが濃厚となり、かつ一方鮮內では端境の傾向が著しかつたため期正米とも相場は堅調に至つた然るにその後期米はやゝ落潮氣味となつたが正米は依然として堅調を續けてゐたので、この機をうかゞふものが多く、豫想に反して出廻りは促進されたものと見られてゐる、從つて各銀行とも出廻り地の支店に向つて融資の準備を開始したが、この現象は正米がやゝ頭を打たれ氣味の昨今あまり永くは續くまいと豫想されてゐる

荷主側代表 鐵道局を訪問
運合を諒解す

運合問題に關して、荷主側の代表委員、戶島祐次郎、宮林泰次、岩本連平の三氏は十四日鐵道局を訪問、戶田理事と會見し、嚮に荷主側より鐵道局に提出したる四ケ條の希望に對する鐵道局の回答中用語の解釋上當局の眞意が諒解できないと思はれる點につき質すところがあつたが、その結果各種疑問がないことが明かとなつたが、右三氏は近く、荷主側三團體（商業會議所、鐵し商工聯合會）の役員會に報告して承諾を求むるはずであるが、京城荷主の態

株式（十五日）

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
鐘新	前	・	・	・	・
	後	・	・	・	・
大新	前	…	…	六三・〇	六三・〇
	後	…	…	…	…
安取	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
東新	前	・	一〇八・九	一〇八・九	一〇八・七
	後	・	一〇八・八	一〇九・〇	一〇八・八

京定と日步

銘柄	算定	日步	代引
京取	一六五	六錢	六〇枚
仁取	…	…	…
同新	六三	三	三〇〇
大新	六五	三	四〇
安取	一〇九	三八	二二〇
鐘新	一〇九	三八	一、〇二〇
東新	七〇	九	四〇
朝電	…	…	…
朝鐵三	…	…	…
日產	…	…	…

東株短期市場

		寄付	大引	高値	安値
東新	前	一〇九・二六	一〇九・二一	一〇九・三四	一〇八・九
	後	一〇九・一	一〇八・八	一〇九・四	一〇八・八

安取株式

	前日	本日
	大引	前寄	前引
當	六七・〇〇	…	六七・〇〇
後寄	…	…	…
先	六七・〇〇	…	六七・〇〇

大株短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	…	…	…	…
同新	…	…	…	…
郵船	…	…	…	…
同新	…	…	…	…
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	…	[illegible]	…	…

短期建玉表

	賣方	買方	建玉數
京取	八	二	二〇〇
大新	五	八	五〇
朝新	〇	一	一〇
東新	七	七	二〇〇
仁新	…	…	…
安取	…	…	…

	出來高		
短期	三六〇枚	累計	[illegible]枚
長期	枚	累計	枚
當日	枚	累計	枚

東京現株

銘柄		銘柄	
株新	[illegible]	滿鐵	[illegible]
鐘新	[illegible]	同新	[illegible]
銀新	[illegible]	東拓	[illegible]
新取	[illegible]	同新	[illegible]
東同	[illegible]	富士紡	[illegible]
殖同	[illegible]	日石	[illegible]
油	[illegible]	滿毛	[illegible]

期米（十五日）

▲仁川

前場	當限	中限	先限
（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（八）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（九）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（十）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

後場	當限	中限	先限
（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	當限	中限	先限
帳入値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取引高(石)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	[illegible]	[illegible]
累計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇東京

	前場	後場
當寄	三一・一	三一・三
止め	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
（一）	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]
（八）	[illegible]	

◇大阪

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
（一）	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	引アト
（八）	[illegible]	四十三錢
（九）	[illegible]	
（十）	[illegible]	

◇兵庫

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

◇下關

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	休會

◇桑名

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

鮮內延べ（十五日前場）

		前寄	前止	後寄	後止
◇釜山 角ケ穀良 丸山來高	十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱 現物穀良都 出神來高力	十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山 現物丸七三等四等 同山來高	十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪棉花

	當限	先限
前場	[illegible]	[illegible]
後場	[illegible]	[illegible]

大阪期米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	七	三	[illegible]石
中限	三	三	[illegible]石
先限	六	三	[illegible]石

◇右綿二十五センチメートル

◇大阪棉絲 前場

	寄付	同引	後場寄付	同引
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇橫濱生絲

		寄付	止め
前場	當限	[illegible]	[illegible]
	先限	[illegible]	[illegible]
後場	當限	[illegible]	[illegible]
	先限	[illegible]	[illegible]

◇現物殼繭等　三五〇圓

◇鐘紡平錢

	前日 後寄	大引	本日 前寄	大引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限 前	[illegible]	[illegible]
當限 後	[illegible]	[illegible]
先限 前	[illegible]	[illegible]
先限 後	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物

日糖（ミヤ）現物　二十二圓二十八錢

市中米標準値

丸キ四等新米	二七圓七〇
白米卸值（京畿）	二三圓五〇
仁川一等白米	二九圓五〇

京城手形交換高（十五日）

枚數	五・四四三枚
金額	二・五二一・〇四・三四七錢

落穗

▲全鮮金融組合協會大會は十四日の第一日目において、議案委員會の出る樣な頗る提案を審議した後、終了した▲第一回の試みとして大成功であつたことは列席した誰もが感じたことであつた。▲これとそこらのお座なり會議の後▲シャンペンの杯をあげて別れた以外に何ものもなかつた會合と比較すればまさに月とすつぽんの違ひである▲熱と意氣のあるところ、蔭鬱子は金組がますく隆盛に趨くべき最も強力なる原動力たるを信じて疑はぬ▲假りにその提案に見よ▲かつその出席者の態度さに見よ▲半島の將來は、偸安、懶惰、誤魔化しを必要とせぬ▲熱と力と意氣の打撲つてちらす火花こそやがては半島を導く光明となるであらう

海外經濟電報

倫敦銀塊	現物	二三片一六分一
	先物	二三片一五分
紐育銀塊		五十一錢五
印度		四九仙四分一
棉花（米國）中物		一七仙五二
日本生絲		四弗八六仙二分
メチール		二二七弗八六分七
アナコンダ株		一一一弗二分一

東京コール（十五日）

翌日物	八厘	乃至一錢一厘
無條件	八厘	乃至一錢一厘
普通	八厘	乃至一錢一厘

日銀帳尻（十五日）

貸付高	二〇八、七三八	增三、六九五
正貨準備	一〇八〇、四〇八	增二
限外發行	一五三二、三〇一	增三八二
貨出高	六〇三、二六六	增一、〇二六

海外爲替（十五日）

紐育		四十七弗四分三
倫敦		一志十一片二六分九
上海		八十六兩八分三

正金建値（十四日）

	電信	比前日
日銀	四九・四八	保合
正金	四九・四八	保合
保證發行	四九・七二	保合

倫敦	同	月限 一志十一片	
ジャワ糖	月限	三ギルダ八分七	
キューバ糖		二弗三一分九	

●海外砂糖市場●

度はいよく現在値段に移る。ある底合に就しては反轉せ如ことに決するものと見られてゐる

群山米穀市場休會

群山米穀市場は氏神の祭禮に付き本日前後場を通じ休會なり

株式 不氣乘り閑散

前場　十四日後場軟調の與先今朝は無材料でシカモ內地の鈍いのを移し當地も不氣乘閑散の局面を呈し、京取大新等皆出來不申に終り僅に東新一本の商內のみでそれも寄付は不申步みから百八圓七十錢とつき九十錢と引け前日後場止に比し十錢高といふ有樣であつた

後場　前場の不氣乘り閑散の與先、後場も依然たる保合閑散の模樣で大新は六十三圓丁度と前止に比し五十錢安、東新は百八圓八十錢と同步に止めた

地合は弱い

相場は氣迷ひから未だ容易に脫しきれぬ有樣で、只その その場の玉の出る具合で上げ下げをやつてゐる迄、從つて今の相場に深い相場あの如く見たり弱勢をつけて乘り出して來ることは危險視されてゐる、併し東新の九十八圓迄を見せた相場としてはこの百十圓位迄戾して來るのは所謂半值戾しで當然であるが漸次小さくなつた足取りから見れば何とはなく頭重く從つて地合に何時崩れるかも知れぬやうな不安の所があるとも言はれた

未だ氣迷ひ 相場は玉の具合

金解禁說も一時の如くでないが來年早々は必ず斷行されるであらうとの觀測は一般の一致せる所である、併しその解禁が相場としては既に十分織り込み濟みだとの買方の口調に對して、金解禁の結果から來る財界變動は未だ織り込んでゐない、又事實は織込むことの出來ぬ性質のものだといふ

軟派の觀測 も一說じ云

ることは出來ない解禁するに金解禁と相場關係とその關係は他の局所で補へ得ぬ結果のつけられる問題だけ解禁の結果に對して

財界の影響 とその株式

に及ぼす響きを自信を以て確斷言し得るものは殆んどない有樣である、從つて一般人氣としては、言ひ古されながらも依然解禁後近を眺めて氣迷ふより外に仕方なく、只その時その時の手詰まりる具合によつて相場のあやを追いてゐるに過ぎぬ有樣であつた

悲觀は許さぬ

東新が百八圓台以下に叩かれるか百十二圓以上に乘し上げるか迄はこの相場容易に明きがとれぬとされ乍らも相場は何となく堅台要しと見られてゐる、併し一方ではこの弱氣の觀測を一笑に附してゐる向もある、それによると、東新の商內が減つたとか

七分配當

の如何が問題になつてゐると言び、これを悲觀しても東新の商內は少し相場が動けば直ぐ增加して來るので鈴りアテにする譯に行かない、それよりも東新が現狀何となく弱そうに見えるのは財界不振の折柄諸商品と云はず諸株と云はずそれぞれの前途不安が知らず知らず

東新に賣築

代表して危險の避難所とも見られるゝであつ卽ち東新は一般の人氣をハタ賣が多くなつて來てゐる、從つてこのハタ賣りによつて東新の下值が限定されてゐる所へ、金解禁の斷行と財界回復の進行は結局東新の大した值を見せずして一擾波を演ぜさせることになるは必定といふのである

株式

金解禁說されるにたらず東新の九十六圓臺はこれを織込んで仕舞つたと强氣いふ

▲それや嘘だ、織込んだのは解禁恐怖人氣だけで解禁後の實際影響はまだまだ、と弱氣がいふ

△玄人はそんな野暮な詮議を張らず氣迷ひ模樣、他の冒頭いふと虎視眈々

▲東新は萬歲を唱へ減りといふいはく、世の株界總て東新のうちにあり、たゞ現在は翡翠、東株の不振を受けてカラ賣山積、こゝに東新の挺入れと賣妙味あり、と

もとは獨力も一考を要する所かも知れない

つよきよわき

期米　正米と定期の鞘が詰るしく縮少し從來不鬪賣の境地にあつた賣人氣も漸く惡まれて來た

▲といふてその正米安を憫めた定期がピンヤキたかるのだから賣方も一寸始末が惡い聞けば三萬通して一入嬉しむこ入人とといふ調子で買込んで居るとか

▲安値から三百丁近くも立直つた所であるし又正米は安くなる、新穀の賣物が增加するといふ勝子では誰しも買たくなるのは人情であるが

▲相場といふ奴だけは人情に捕はれて失敗する聯が多いのでご、

期米 上げ一巡 引際弱る

前場　今朝阪地は手堅き寄付きを報じたが正米安による地場思ひの賣物多く、反對に當限二十六圓十五錢仕切一十四錢小九錢先物二十四圓三十三錢と十三錢安に寄付き、アト阪地は五十一錢から七十錢と前日の高値を破した突併し當所は其割り買氣薄はす二節四十錢から四節五十一錢と小戾し四十九錢所に保つて引所は四十錢と叩かれて大引した、目先上げ一巡と云ふ所勢であつた

休商同樣の閑散

後場　いゝるるか氣迷ひの人氣が漂ふてゐるだけに一般に不氣乘り、從つて商內も益々細るのみで休商同樣の觀を呈し今朝は東新一本の商內で百六十枚と前日後場の二百七十枚に比し百十枚減であつた、手口としては新規らしい山一の百枚賣成清の四十枚賣りに對し松山の九十枚買新田の五十買が稍く目立つたのに過ぎなかつた

味なき保合

後場　前場上げ一巡の與先、後場は先物四圓四十錢と保合のうちに始まり、アト二節三十六錢と進れ乍らも三節四十三錢と跳ね返し四節同止とつけ五節四十一錢とこの過上け一巡後の味なき保合氣構であつた

期米　仁川海岸町　マ　電話一六〇 三五七　益淵取引店

極端賣募ふ

現在三期の仕手關係を見るに堀近は殆精米筋が九月限の受米を全部處分せし爲め其代りとし再び買崖し受米の肚を極めて居る向きがあるに反し賣方中には目下の所渡米を敢行すべき手口はないが中限に對しては買方も賣方も大部分は先限は乘替へ是れと云ふ筋立つた手口はないのみか賣方は殆んど地方の小口筋で地場は何れも上籤成と云ふ形である殊に先限の如きは買方に內地筋で潮先一派の買玉でも現より五千石以上に達し一方賣方中にも相當筋立つた手口はあるも京城を筆頭に地方筋が年末と新穀の最盛期に納會を告げる米として十中の九步まで戾りまちに賣方み目下の所人氣け極端に賣募ふて居る模樣である

正米凭れの 暴落は不可能

現在新米の出來值は三等錢で廿七圓五十錢四等廿七圓位で、これを定期の期近廿六圓二三十錢所と採算すると新米格の一圓を見込んで廿七圓一三十錢の定期となるから未だ十品盤は出合はないまでも一兩に比し正期の鞘が著しく縮少して來た事丈けは明かである、又

先限に付て見るも新米の先約十二月渡しの三等級二十四圓八十錢と先物の二十四圓五十錢所を採算すれば新米格の一圓を加へると正米の方が僅か二三十錢高に過ぎないこと、從つて從來不鬪賣りの境地にあつた要望としては正期の鞘寄せに依り漸く有望に入つて來たわけであるが、只問題とすべきは今月中に新穀が定期の道具米となる丈けに出廻つて來るかどうかで、現今の情勢から見ると穀の賣物は日々增加の趨勢はあるも全部白米原料に消化され、玄米に精製する餘裕がないので中限に新米が間に合ふか疑問であると同時に、今月一杯は未だ正米凭れに依る暴落は不可能だと見て居る向が多い

大阪期米手振

賣方潮先磯部、村岡▲買方林甸上稲

仁川期米本玉表

	賣方	買方
當限	⑦一〇〇 ⑩一、四〇〇	⑨九〇〇 ⑧五〇〇
同	⑰二、八〇〇 ⑪一、一〇〇	
中限	⑦二、三〇〇 ⑩一、三〇〇 ⑧八〇〇 ⑦五〇〇	⑩二、一〇〇 ⑰九〇〇
同	⑧六、六〇〇 ⑪一、七〇〇	
先限	⑦二、八〇〇 ⑧五、四〇〇 ⑩一、二〇〇	⑪五、二〇〇
同	⑧八、九〇〇 ⑩二、一〇〇	⑦七、〇〇〇 ⑪一、一〇〇 ⑩二、一〇〇

正米

京城　㊤三等二十八圓四等二十七圓七十錢地廻玄米上二十五圓三十錢中下二十三圓七十錢中穀上七錢一等糯二十三圓五十錢中穀上七錢三圓

仁川　㊤田新三等二十七圓四十錢四等二十七圓先約十二月渡し二十四圓八十錢粗上物七錢二圓在米糯六錢七圓一等白米㊐㊥二十九圓五十錢先約十二月渡し二十六圓

大豆　龍山十六圓五十錢長湍十六圓五十錢金汗湍川十六圓鐵原十六圓五十錢

大豆　京釜線物十五圓二十錢長湍改山三等十六圓三十錢海州物四圓八十錢所なる小出廻りの漸增▲相場は日々ヂリく安の情勢である

釜山　今朝各地の高調に地場精米筋の買進みあるも新米出廻り好調に高值は買溢りて氣配強保合を唱へ慶北發良二十九圓五十錢神力二十九圓二十錢慶南發良二十九圓二十錢見當にて二千四百叺の取引があつた

大邱　出廻り相當あり各地の騰りに氣配よく精米筋の買進みに發良二十九圓ドタ神力二十八圓五十錢見當と強保合を示し約々午取引があつた

俠艶靈劍 【188】

平山蘆江　闘
藤島一虎　作
竹中英太郎　畫

執念（一）

『それに違ひねえんですね』と、健太郎は猶も信州老人を見さうに眺めた。

『俺が、お前さんに嘘をついたところでどうなります』

『さうですかい、どうもお邪魔とめして濟まなかつた』

『いえ、どう致しまして、あゝ面白かつたなあ……』

『先生、何がそんなに面白かつたんですね』

『ハヽ……飛んだところをお目にかけて了ひました。いや、お恥かしくつてお前さんの前なんかゞや、顏の出來ない事ですよ、ハイ御免なさいまし』

信州老人はほつとして、お妙の家の前から引返して來た。そして暗闇の中に身を潜めた。

『半時余り經つた。再び人影が四方から魔の如く現れた。

そして何か囁いた。

『歸つて來さうもねえな』

『歸つて來さうもございませんよ』

『すらかりやがつたかな』

『知れませんぜ』

『仕方がねえ。歸つて來るまで、二日でも三日でも待つてやれ』と健太郎自棄になつて吐き出すやうに云つた。

『それよりか親分、今夜はきつばりと諦めて、どうです。河岸をかへやうぢやありませんか』

『何をッ……』

『つまらないからさ。何時まで頑張つてみても御本尊がゐねえぢや仕樣がねえ。面白くもねえぢやありませんか』

『馬鹿野郎、虫の故や猫の故で、手前達を連れて飛込んで來たんぢやねえや。俺ア一生懸命の場合なんだ。今度きかれなきや、二人とも叩ッ斬つてやる覺悟で來てるんだ』

『……』

健太郎の意氣が凄いので、乾分等は默りこんで了つた。

その時、どかくと裏表から、顏の侍が一度に七八人、土足のまゝで飛込んできた。

『誰だッ』

『靜かにしろッ、我々等は當家の主人の用人だ。恐縮々々云ふと斬捨てるぞ』

『ええ』

『當家の主人は何處へ行つた。知つてゐるだらう』

『いえ……あつし等は……』

と今迄氣焔をあげてゐた健太郎が、先づ顏色を土のやうにした、と、その時。

『あッ、こんな物があつた』

と一人の覆面の侍が呼んだ。簞笥からお妙にあてた歌の手紙であつた。

健太郎が駈けて來はせぬかと思つて、自分の家の前迄來ると振返つて見た。が、那段健太郎がつけて來る樣子も見えなかつた。

『先生』

と、囁くやうに軒下の薄暗いところから、聲をかけた者がある。

『おゝ師匠か』

『やつと只今歸つて參りました』

『靜かに……、お宅へは健太郎が惡い仲間を連れて飛込んでゐる。さあ……早く……』

『有難う御座います』

お妙は急いで家へ這入つた。健太郎は注意深く四邊を見廻してから、續いて這入つて、堅く戶をおろした。二人の姿が、家の中に消えたのと、殆ど同時であつた。

覆面の侍七八人、家宮の如く黑い長屋の軒端を傳つて、お妙の家を四方八方から追取卷いた。

『みない。變な奴等が酒を呑んでゐる』

『まだ歸つて來ないのか、健達が先になつたのではないか』

『或はさうかも知れぬ』

『暫く待つて見やう』

『う……』

彫から彫へ、囁き交して、また

京城日報 刊
本日紙面共十六頁
發行兼編輯人 鮫島宗也 印刷人 小川三之介
京城府太平通一丁目 發行所 合資會社 京城日報社

武田祐太郎著
國體史觀
▼四六判 ▼四七〇頁 ▼定價貳圓 ▼送料十四錢

日本國民たる者、必讀の義務ある唯一の書、世界に冠たる我が國體の解明なり！

田中智學先生の序に、日本歴史を叙するに國體的觀察を逸してはただ事實の列記に過ぎず古今史家の裁量に多くの缺陥あるはこの爲である、著者ひとり先立ちて此障碍を披く、觀察奇警、叙事圓通、尋常史筆の型を破つて却つて無限の妙味を孕む、云々と推稱されてあるやうに、本書は、津々たる感興の裡に、金甌無缺の國體を闡明したもの、永年に亙る著者の血涙的努力の輝かしき結晶である。

内田魯庵著
蠹魚の自傳
▼四六判三四〇頁 ▼内田巖装幀 ▼定價壹圓八拾錢 ▼送料十四錢

逝ける文豪が最後の著作集、書籍に關する文獻を主として絶後の神品四十餘篇！

魯庵氏がその該博なる識見と廣汎なる趣味とにおいて圖書的存在たりし事は言を俟たざる處、其蘊蓄を傾注された最後の著作が本書である。主要目次の一端を示せば――▼蠹魚の自傳▼永遠に償はれない文化的損失▼焚書是非▼圖書館の復興と文獻の保存▼丸善炎上の記▼丸善再度の祝融禍▼本屋と著者▼淀橋長者傳說▼ポスターの呪詛▼戰爭とポスター▼インカ鳴蛩▼インカ茶話▼第二インカ茶話等。

金原省吾著
東洋畫
▼菊判三五〇頁 ▼挿繪 七葉挿入 ▼定價貳圓五拾錢 ▼送料十六錢

歴史的並びに論理的方面から觀察して、東洋畫の一般的性質を明かにした名著！

著者は東洋美術の研究において最も權威ある人。今茲に多年の研鑽を經て本書成る。本書に於いては世界に冠絶せる東洋畫の眞髓を説いて餘す無く、またその一般的の性質を述べて平明を極む。最も主要なる目次を示せば、東洋畫の趨向、東洋畫の性質、東洋畫の思潮の三章より成り、なほ附録として王維の「山水訣」と荊浩の「筆法記」と兩書の二篇をそさむ。美術の秋本書の愛讀を祈る。

春秋文庫
高城仙次郎著 物價問題研究
野口米次郎著 芭蕉論
各五十錢

粒よりの内容と一冊五十錢といふ廉價とによつて本文庫は讀書界の人氣を一身に集めた。既刊二十二冊、各方面の名著！

世界音樂全集――第一回配本
門馬直衛編 世界獨唱曲集

現代醫學大辭典――第七回配本
眼科齒科學篇【全一冊】

第一期 世界大思想全集――第卅二回配本
河野仙四郎譯 フィヒテ 知識論 シュライエルマッヘル 宗教學

第二期 世界大思想全集――第七回配本
カーライル著 柳田泉譯 佛蘭西革命史(1)

大思想 エンサイクロペヂア――第廿三回配本
思想用語辭典【全一冊】

春秋出版目録進呈
東京市麹町内山下町 振替東京二四八六一 電話銀座五六五二・五六五三
春秋社

三省堂發行

小辭林
文學博士 金澤庄三郎編

コンサイス型（ポケット版） 總紙數一〇〇〇頁
革製（上製） 二圓三十錢
クロース製（並製） 一圓九十錢
各内地送料十四錢

特色！充溢せる「ポケット用」

として、机上用の「廣辭林」に對し飽迄モダン的要求に應じた手頃な本書の中には即ち「日常使用」を目的とした語彙八萬六千語を收輯する新工夫の小型辭書。上製・並製の二種あり。撰擇自在。

廣辭林
文學博士 金澤庄三郎編

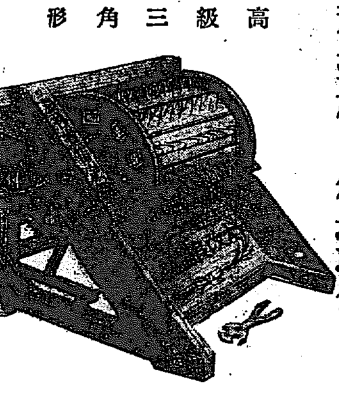
新四六版 總クロース製 總紙數一八二〇頁
三圓九十錢 内地送料廿七錢

絶大なる信用は廣辭林に集る!!

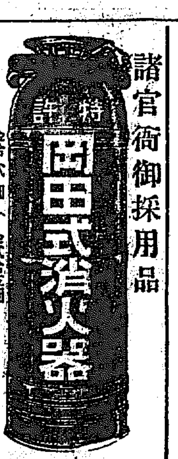
常に時代を超越し然も常に時代にピッタリと適した國語辭典。統一のとれた編輯法と熟練した組方に依つて十一萬數千語の在來の言葉の外に專門學術語・外來語・俗語・流行語・新聞用語等を悉く網羅收輯し且つ精緻な挿畫二千數百個で充分に補足的説明の盡された本書!!

新型圖書目録出來 實物全國各書店に配布濟み！

株式會社 三省堂
本社 東京・神田・駿河臺下 振替東京三一五五五
支店 大阪・南區順慶町 振替大阪八一三〇〇
御注意（本社は右記へ（麹町區大學町より移轉致しました）

世に好評ある 岡部式
稻扱機の御撰定を……
高級三角形


昭和維新 大改良稻扱機
型録進呈 特約店募集
大阪市西成區出城通五丁目九
農具品專門製作所 籠谷工業
岡部合名會社
電話櫻川一六四一番・一六一二番

諸官衙御採用品


定價
金貳拾圓 金五拾圓 金八拾圓 金貳拾圓
金貳拾五圓 金貳拾六圓 金貳拾九圓 金六拾五圓
（詳細カタログ進呈）

政府 於國產獎勵品調査會の特長に於て全世界に誇るに足るものなり
は曩に定例閣議に於て政府贈品は國產品を使用すべく決議されたり 壹等賞金牌受領の岡田式消火器は左

火防に消火器・消火器は岡田式
◎壹等賞金牌受領◎於國產獎勵品調査會
特許 岡田式消火器の特長

1 消火力ハ木材、リンソ其他油類ノ火災モ瞬間ニ消火ス
2 在來ノ消火器ノ如キ危險ナル硫酸ヲ使用モノニテルモズ
3 取扱絶對安全手足衣類ニ附着スルモ絶對ニ損傷スルコトナシ
4 使用法簡單ニシテ婦女子ニモ容易ニ使用シ得ルモノナリ
5 消火器ハ永久ノ使用ニ耐エ經濟上多大ノ利益アリ
6 極寒ニ（零下一〇度）凍結セズ

（現品試驗ハ何時ニテモ御高覽ニ供シ消火效力ト他品トノ優劣ヲ比較ヲ乞フ）

製造發賣元 東京市深川區東森下町貳拾五番地 岡田商會本店 電話本所八一三二番 振替東京五一〇七八番
海軍々需部御指命品

朝鮮博覽會 司法衛生部 館内消防部出品

朝鮮地圖販賣元は（一覽表進呈）
京城長谷川町 小林又七朝鮮地圖部

國際ソース
國際酢の素
大量製産 安くて好く効く 美味！ 國際ソース 國際酢の素

製造元 株式會社 笹原商店

朝鮮博と松屋の出品

東京流行風俗の松屋の出品

博覽會中に一際目立つ東京館を入ります と幅十八尺、長さ十六尺の大ケースの東京の當松屋の出品にはモダーンな洋裝姿、下町好みの娘、山手の奥樣風、上品な令孃、粋な藝者等各方面に至る代表的東京婦人の最新流行衣裳を六人の人形に應用して興味深く、博覽會の雰圍氣の中にも帝都服飾界最近の流行を目の邊りに見せ非常な御好評を頂いて居ります。何卒御一覽のほど偏にお願申上げます

冬の御支度は松屋へ

流行及び御徳用の呉服・雜貨を始め冬の御支度品をいろいろ豐富に取揃へました。東京の流行は銀座から……銀座の流行は松屋から……商品の優良堅實は松屋の信條と致す處でございます。冬の御支度は何卒松屋へ御用命願上げます。尚又御上京の節は是非御立寄りを願上げます

（朝鮮博東京館の松屋の出品人形）

松屋の特選毛布
茶毛布 貳枚續き一組 拾五圓 拾貳圓 廿五圓 廿三圓 參拾圓
白毛布 貳枚續き一組 拾五圓 廿三圓 參拾圓
綿毛布 二枚續き一組 白、茶 五圓

御註文は一通信販賣係へ
一、綿毛布以外は一枚分にても御分け致します
一、送料一組九十五錢申受けます
一、御註文は振替御利用が安全且御便利です
振替東京八八〇番

松屋
東京・銀座

新古織りまぜた理想的な舞踊の會
久枝さん得意の『淺妻』に就て 杵屋美乃司師の談

久枝さんの『淺妻』は十六番中の十八だ（さう）ですね、あゝいふ型の方はよく淺妻を得意にするものですね。私の知つて居る或る有名な踊手も淺妻を十八番にしてをりましたが、更に角踊りが達者で、すつきりした女には淺妻はよくはまるものと見へます

淺妻 は二世杵屋佐吉の傑作で、詞ドしは文政三年、中村座で三代目三津五郎が演じたのがはじめでありますその時の大名題は『月雪花緩文』とついてをります。踊は浮世の遊女を唄つたもので白拍子姿の踊りでありますから衣裳は水干烏帽子と思つてをります。更に角踊りでは派手な面白いものでありますが、三味線の方では誠にやりにくい一寸難しい物といはれてをります、一體に昔のものは皆手輕くいきませんね。長唄と舞踊の關係ですね。元來長唄は

芝居 の地方として發達したものでまづ踊りあつての長唄であつたのであります。ところが徳川の末頃から漸次芝居唄から分離して唄器樂として獨立するやうになつたのでありますが明治大正へかけて所謂研精會や芙蓉會などの努力で今では全く獨自の道をとつて發達してをります。しかし昔の曲では矢張り踊りを主とした方が一段と面白いものゝやうに思はれるのは致し方がありません。それは兎も角藤間さんの繪の樣な古典舞踊と新舞踊とを巧みにまぜた催しが時々京城にあることは斯道の爲に大變有益なことゝ思つてをります

□□□阿波後生樂おどり□□□
藤間久枝一行 左から富田きし子・藤間久枝・瀬川京子

藤間久枝が踊る 童、民謡の歌詞 上
十七、八兩夜公會堂て

博多人形 野口雨情詩

一、もしもし博多の子供さん
昔博多のお人形さまは
かはい唐子のかんか結つてた。

二、もしもし博多の子供さん
今の博多のお人形さまは
赤い洋のマント着てる。

足柄山 野口雨情詩

一、足柄山で金時は
鹿とお角力をとりました
鹿はころりと負けました

二、足柄山で金時は
熊とお角力をとりました
熊もころりと負けました

三、足柄山で金時は
お山の大將になりました

童謡盆踊 野口雨情詩

一、京都東山兎ッ子なら
オヤピョン〳〵
お月さま見てはねて來な
『盆の踊りは親孝行踊り
オヤピョン〳〵』

二、お月さま山でお空で見てる
オヤピョン〳〵
踊る兎たちアはねて來た
（囃子句同前）

三、兎アはねて來てつツつツつツッとそろた
オヤピョン〳〵
そろてつツつツつツッと踊れ
けれた

四、今夜ボーッと『大文字』がついた
オヤピョン〳〵
兎ア盆明しみな踊る

五、兎ア踊るに兎の子なら
オヤピョン〳〵
京都東山はね、來な

スイッチョ 野口雨情詩

スイッチョ、スイッチョと大阪の街のはづれで鳴くスイッチョ
姉は筑紫の長崎へ
妹も筑紫の長崎へ。
スイッチョ、スイッチョと蔦の葉の上にとまつて鳴くスイッチョ。

霞の中 野口雨情詩

一、甘茶がわいた、茶がわいた
鐘は霞の中で鳴る。

二、甘茶がにえた、茶がにえた
小鳥も霞の中で啼く。

三、甘茶がこげた茶がこげた花も
霞の中で咲く。

四、甘茶が燃えた茶が燃えた鐘は
霞の中で鳴る。

ニャン〳〵祭り 野口雨情詩

こちらの家もニャン〳〵だ
あちらの家もニャン〳〵だ
ニャン〳〵祭りで皆留守だ
親豚と子豚
子豚と親豚如ではだしで遊んでる
豚にもおみやげ買つて來な。」

河原柳 野口雨情詩

一、南風吹け麥の穂に
河原柳の影法師
最早今年も凝獨の
花はちら〳〵咲きました。

二、待ちも待しもしたけれど
河原柳の影法師
山に父母姿婦
何故にこの里出悲しい

三、藪に茱萸の木町に茨
茱萸も茨も忘れたが
藪の小陰の頬白は
無事で居たかと啼きもした。

四、山に二人の父母は
河原柳は花も見ず
南風吹け麥の穂に。」

雁が啼きます 北原白秋詩

一、雁が啼きます
油買ひにゆけば
火の見半鐘の夕燒に

二、月が出ました
油屋を出たら
遠い水田の裏空に

鳴の聲 野口雨情詩

一、嫁げになつてもお母さんが來ない
お母さん來ると出て見たりや
スイ〳〵ちけ鳴の聲。
鳴は田で啼く可愛鳥
待つてもお母さんの來ないときや
せどの田圃でいつも啼く。」

荒城の月

一、春高樓の花の宴
めぐる盃かげさして
千代の松が枝わけいでし
昔の光いまいづこ。

二、秋陣營の霜の色
鳴きゆく雁の數見せて
植うるつるぎに照りそひし
昔の光いまいづこ。

三、今荒城の夜半の月
替らぬ光誰がためぞ
垣に殘るはたゞかづら
松に歌ふはたゞ嵐。

四、天上影は替らねど
榮枯は移る世の姿
寫さんとてか今もなほ
あゝ荒城の夜半の月。

藤間久枝新舞踊會會員券前賣

來る十七日、十八日兩夜京城公會堂における本社主催藤間久枝舞踊の會員券は本社および邦文京城日報の各販賣店外各市内の新聞販賣店、セヤマ樂器店外市內の各樂器店、プレイガイドおよびその連鎖店、鐘路通りは各蓄音器店で前賣しております。特別席は豫約中ですから早く本社事業部（電話光化門四〇〇番）へお申込み願ひます

農學大會を機會に 通俗講演會
十七、八兩日夜間 本社來青閣に於て

農學關係諸學會聯合大會は十月十七日から十九日まで京城において開催されるが、本聯合大會は內地からの出席者三百五十名內博士五十名、講演者百名に達する大盛會なものである、なほ大會中十七、八の兩日午後六時半より本社來青閣で日本における斯界の權威を集め夜間通俗講演會を開催し一般に無料で聽講せしむることになつてゐるその演題および講演者は左の通り

◆十七日の分
挨拶と退郷 東大教授農博 稻井 淸
題未定 衆議院議員 山崎延吉
農會と産業組合との關係に就て 東大教授農博 佐藤寬次
農藝學の最近の進歩 九大教授農博 奥田 讓
◆十八日の分
近世に於ける造園學の發達に就て 東京高等園藝學校長林博 上原敬二
米價問題 京大教授農博 橋本傳左衛門
微生物界の總動員 九大教授農博 湯川又夫

帝展に入選した倉員辰雄氏（畳北海道）

新米、新粟の獻納

新嘗祭に朝鮮から獻上する新米新粟は先に第一次選定の耕作者から齋藤總督に納入したが本府は十五日朝出發した兒玉政務總監の一行に託し宮內省に獻納することにした

兩署の一齊檢索

東大門署では十五日午前六時から管內の一齊檢索をなし網目洞四十六番地飲食店から住規來（三〇）外二名を檢擧して取調べ中▲龍山署でも同日午前五時より一齊檢索を行ひ金順興（三〇）外四名を檢擧して取調べ中

空と地上をつなぐ スピード旅行
まづ朝鮮が先手を打たうと 鐵道當局の計畫

スピード時代—鐵道局では飛行機と汽車の聯絡運輸といふ破天荒の試みをひそかに計畫してをり、目下佐藤旅客課長の手でダイヤを作成中であるが、來る十七日頃には日本航空輸送會社の擔任者が入城するので鐵道局との間に諸般の

交渉 が始まる模樣である

この計畫は現在の日本航空會社の京城福岡間、大阪、東京間が途中蔚山で一泊するのでこの一泊する時間を利用して京城蔚山間に夜間列車を運轉し、旅客をして在蔚宿泊する弊なからしめんとする所から生れたものである

この連絡方法としては現在飛行便の主なものは京城午後一時四十分發蔚山午後三時三十分着復路は蔚山午前八時發京城午前九時五十分着となつてゐるのに對し蔚山京城間は鐵道現の飛行機が午後四時十分に蔚山に到着し、蔚山發午後四時二十五分發の列車に乘ると午後十時二十分大邱に到着、大邱午後十一時五分發の釜山から京城行の列車に乘ると翌日午前七時に京城に到着し蔚山で一泊する間に京城に到着出來るが、往路は現在では假驛であるから京城を午後九時五分か十時三十分發の列車にのると

大邱 は翌朝の午前五時二十三分で、大邱から蔚山行きは大邱午前七時發列車しかなく待つて蔚山着は午前十時五十分になつてゐる、かくては蔚山發の飛行機が午前七時五十分出發して仕舞ふので

間に 合はない、そこで鐵道局では大邱午前五時三十分位に發車出來るダイヤを考究中であるがこの場合でも蔚山着となるので、蔚山發午前七時五十分の飛行機の出發時間を今少し遲延しこの新ダイヤと連絡出來るやう飛行會社と打合せる事になつてゐる、これが

實現 すれば蔚山京城間は完全に飛行機と列車が連絡し、晝は飛行機夜は汽車といふわが國ではじめての驚異の旅行計畫が實現するはずである

天皇陛下 帝展行幸 動物園へも

【東京電話】天皇陛下には十五日午後零時五十分宮城御出門、上野公園帝國美術院展覽會に行幸あらせられ、小松文相、正木校長その他の御出迎へを受けさせられ正木校長の御案内にて天覽の洋畫彫刻を御熱心に御覽あり、それより御少憩の後動物園に向はせられ黑川園長その他の御案内で園内を隈なく御覽あらせられた

アメリカですでに實現
ニューヨークから ロスアンゼルスまで

晝は飛行機夜は汽車といふ飛行機と汽車との連絡は、現在アメリカで實際に實行されてゐる、アメリカではペンシルヴアニア鐵道、サンタフェ鐵道とナショナルエーヤートランスポート（飛行會社）との間に契約が結ばれ、夜ニューヨークを汽車で出發すると曉方にはオハイオ洲のコロンブスに到着しそこに飛行機が待ち受けてをつてダジシテイーまで一緒に飛ぶ、そこには又汽車が待つてゐて夜のうちに走り、ラスベカスに到着そこから再び飛行機にのるとその翌れ方にはロスアンゼルスに到着することが出來るとの結果從來ニューヨーク、ロスアンゼルス間は最大急行列車で五日間を要してゐたものが僅に二晝夜で到着出來ることになつたものである

蔚山便の繼續が問題
會社側の意向

鐵道局の目論見に對する日本航空會社の意向は、朝鮮駐在員のみで決定出來ず、來る十七日蔚山に事務が來鮮するまで

責任 ある言明を避けてゐるが、蔚山一泊の不經濟なことは十分認めてをり、鐵道との連絡を希望してゐるが、たゞ問題は鐵道と連絡した結果蔚山京城間に依然航空便を續けるか否やで、續けるとなれば汽車に連絡した以上旅客はないおそれがある、又蔚山京城間のみを休航するとしても同社は東京大連間の航空權を得てゐるので航空局で果してこれを

認め るかが問題である又一面同社は現に實施してゐる航空路は明年三月までで四月からは京城を起點として大阪東京までその日のうちに到着出來るやうにすることに內定したので、そのあかつきは蔚山は單に途中の宿駐場となり一泊の心配はなくなる譯であるといつてゐた、しかし、鐵道局との

交渉 が進めば或はこの計畫に變更を見るかも知れない

日本では最初の企て

佐藤旅客課長は左の如く語つた

夜間飛行機は莫大な費用を要し危險なので一寸望めない、この結果晝は飛行機夜は汽車と連絡すれば旅行時間を短縮し宿泊の冗費が省かれるといふので、京城蔚山間の汽車連絡を目論んでゐる、しかし現在では蔚山京城間はよいが、京城蔚山間の汽車連絡時間が惡いので新ダイヤをつくり、一方航空會社の方でも飛行機出發を延ばして貰はねばならぬ。そうなれば理想的に連絡する。ただ問題は蔚山京城間の飛行便を止すかどうかであるが若し實現すれば日本としては初めての企てである

ワールド・セリーズ終る 3—2
ア軍遂に優勝す
カ軍九回裏までリードし 土俵際で惜しい打つちやり

【フイラデルフイア十四日發電】カツプスは今日も九回表までリードしつづけながら土俵際のウツチやりに涙をのんだ、フーヴアー大統領夫妻の一行も貴賓席に陣取つて熱心見物する、試合は午後一時三十分からクレム氏球審ディニーン一壘モーラン二壘ヴアングラフラン三壘の審判の下に開始カツプスはマロン、アスレチツクスはエームケをボツクスに送り兩投手とも好投して見事な投手戰を展開させ四回カツプス二死後カイラーの二壘打を皮切りに二點を先取してアスレチツクスはウオルバーグを救援投手に立たせる波瀾があつたがその後はウオルバーグも好投してカツプスは八回に三走者を出した外兩軍とも六回に無走者を出してアスレチツクスは五、六回に機會を得ずカツプスは此の儘勝つたと思はれたが九回裏に入るとアスレチツクスが俄然追撃に入り長打連發二點を返し更に耳を聾するばかりの歡呼のうちに一點を加へた時に滿場のファンは狂はんばかりに熱狂しカツプス軍は悲壯に涙を呑み誠に劇的光景であつた。『一番バッター』といふ迷信も思ひ出されてマーシユを三振させなければ負けるといふ迷信も思ひ出されて一番打者ビシヨツプを三振させながら三番打者マツクミランに打たれたのに適合して第二回投手の牽制球に一壘手、遊擊手に追はれたカイラーが一、二壘間を逃げ廻りながら漸く一壘に入らんとした時捕手ぬからず一壘に進んで刺したプレーはシリーズ中での目物であつた。第三回ダイクスのフライをイングリツシユ遊二無二走つて後向きの儘取つたのもファインプレーであつた。エラーはホーンスビーがイージーゴロをファムブルしただけ最後の試合に相應しい好試合であつた斯くてアスレチツクスは結局三勝二敗でカツプスを擊破し本年度の世界野球選手權を獲得した

▲アスレチツクス軍 得點 三 安打 六 過失 〇
▲カツプス軍 得點 二 安打 八 過失 一
試合時間一時間四十分
本壘打 ハース
二壘打 カイラー、マロン、シモンズ、ミラー

十四萬圓
第五日目の入場料

【フイラデルフイア十四日發】世界野球戰は本日の入場者收入は第四日と同樣二萬八千四百一千百六十五弗を算出せられ其の配分は選手なしナショナルコンミッション一萬四千八十一弗兩クラブに十二萬七千七百三十四弗である

猩紅熱の豫防注射

猩紅熱は大體冬期の流行病とされてゐるが今年の京城府内の猩紅熱は冬から寧ろ夏、秋と段々と續發するばかりでなく、一月から九月までの發生數を昨年、一昨年とくらべると昭和二年は百六十四名、同三年は三百五十一名、今年は四百三十二名となつてゐて累年增加の

田萬獅子來る

京城護勇消防組では田中組長、大石小頭以下秋祭の獅子舞について職々頭を惱ましてゐたが、今度香川縣仲多度郡所村の鄉土藝術田萬獅子を招聘し、秋祭三日間府内を練りあるくことになり、十五日は朝鮮神宮京城神社に參拜奉納午後一時本社を訪問した、この田萬獅子は昨秋明治神宮で鄉土舞踊として一等賞を得たもので、特所村獨特の獅子舞ひ今頃も同村から十五人の青年が特に來鮮したものである（寫眞は京城神社での奉納）

ファンの大群押寄せ 夜を徹して待つ
球場附近は前夜來昂奮の渦巻 けふ早慶の決勝戰

【東京電話】早慶一勝一敗の好取組が勝敗を決するのはいよ〳〵今日だ、今日午後二時から三たび神宮球場に出戰が行はれることゝなつた今日試合の切符は午前八時から發賣されるのに逸早く入場せんとするファンの群は早くも十四日夜より續々球場附近に集まり物凄い雜沓を呈し夜露にぬれつゝ徹夜で待つたこのため當局は十四日夜から球場に到る附近の酪にかけて警官の隊に警戒をつけサンドウイツチやパンをうるその混亂の中を縫ひかへた職人や新聞紙を持つた學生の行列が渦卷いて行く完全に自分の場所を得たものゝ中には裸ローソクで勝敗をさしてゐる呑ん氣者もあつた。氣のきいた米屋の小僧が空俵を賣りはじめると一枚十五錢で飛ぶやうに賣れる、それを見てそこらの米屋の空俵を買占める氣の早い商人もあるかくて群衆は開場を待ち潮の如く場內に流れ込んだ

試合の顔觸は左の通り

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
慶大	1	0	1	0	0	0				
(先)早大	0	0	0	1	0	0				

慶應 見郷下武川田原灘部 楠本山宮井町水加 中二二投右左三捕遊
早大 原島丹上村川路永 小矢伊森水西小佐笛 右中捕三二一投左遊
球審 天知、壘 横澤

警官と衝突 輕傷者拾餘名
遂に發狂者を出す 切符爭奪の騷動

【東京電話】早慶戰入場券は十五日午前六時三十五分からスタンド外野とも一齊に賣出されたが俄然九時四十分頃青山三丁目方面よりの群衆約二千名が一齊に切符賣場に殺到し警官、騎馬巡査と入り亂れて遂に大亂鬪に陷り服を破り帽子飛び履物をもぐ等の格鬪を演じ約三十分間は切符の發賣を中止し五百の警官は必死に鎭壓に努めたこの騷ぎで輕傷者十余名檢束者數名を出した、一早大生はこの騷ぎに發狂し『慶應をやつゝけろ』と泣きながら走り出すなどの醜態を演じた、入場券の競賣は一枚三十錢位で盛んに取引されてゐた

試合に入る

かくて試合は午後二時早大先攻で開始されたが、夕刊締切まで

神宮野球決勝戰 第五日
2—3 京師優勝す
大邱商業惜敗

朝鮮神宮競技中等學校野球決勝戰京城師範對大邱商業野球試合は十五日午後零時三十分から京城球場に於て舉行された（球審柳師範小橋能覺）

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
京師	1	0	0	2	0	0	0	0	A	3
(先)大邱	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2

◇一回（大邱）杉原四球を選び梶谷のバントに二進、八塚の二壘ゴロに三進したが、二瓶三振して止む▲（京師）馬場四球に出で杉浦のバントに進壘、白濱三振後三盗成り捕手の三壘牽制球逸著にあたつて馬場生還最初の一點を舉ぐ、中左翼飛球（大邱零、京師一）

◇二回（大邱）吳三振、楊投手ゴロ、摺見捕手邪飛▲（京師）岡投手ゴロ、熊原一壘ゴロ、土橋三振（兩軍零）

◇三回（大邱）田中三振後、片遊擊陳安打に出たが、杉原の遊擊ゴロに封殺、杉原二盗したが、梶谷三振▲（京師）大久保三壘ゴロ惡投に二進、木脇の三壘バント一壘低投に三進、木脇續いて二盗なり、馬場バントして大久保還り、杉浦のバントに木脇生還して二點を加ふ、白濱四球に出たが、中谷遊擊ゴロ（大邱零、京師二）

◇四回（大邱）八塚セーフチイバントをこころみて成らず二瓶三振、吳遊擊ゴロ▲（京師）一死後熊原二壘右を抜く安打に出たが後援なし（兩軍零）

◇五回（大邱）楊三遊間安打に出たが、摺見の遊擊ゴロに封殺、片PH矢田死球を與へて盜き、片一壘邪飛の時、摺見、矢田ダブルスチールを企て、成功したが杉原一壘ゴロしてチャンスを逸す▲（京師）木脇遊擊逸安打を放ち左翼失に二進、馬場のバントに送られたが、杉浦の遊擊飛球に三壘に併殺（兩軍零）

◇六回（大邱）梶谷遊擊內野安打八塚二壘左を抜く安打に繼き、二瓶の三壘ゴロ失に無死滿壘の好機をつかみ、吳捕待にそれかず右翼に輕打して梶谷還り、楊も又中堅に輕打して八塚生還二點を回復す、摺見遊擊ゴロ▲（京師）三者凡退（大邱二京師零）

◇七回（大邱）一死後片三壘遊安打、杉原遊擊飛球後、梶谷四球に出たが、八塚右翼飛球▲（京師）熊原右翼前安打に出たが、土橋の二壘ゴロに併殺さる、大久保二壘飛球（兩軍零）

◇八回（大邱）三者凡退▲（京師）木脇馬場續いて左翼前安打を放ち、杉浦二壘飛球後白濱の三壘ゴロに併殺したが中谷遊擊飛球（兩軍零）

◇九回（大邱）摺見投手ゴロ、矢田三振、片捕手邪飛に終り、大邱前後の攻擊も空しく三對二の大接戰の末、京師初めて優勝す（閉戰二時三十五分）

京師 馬杉白中岡熊土久木 遊二投捕中右三右二
打安犠四振失 243552241 3025373364
大邱商 原谷塚瓶 吳中 杉梶八二吳楊摺田片

大祭奉納角力

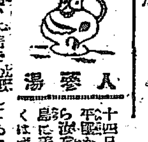
京城角友會では十六日から十八日までの京城神社秋の大祭に恒例の奉納角力を行ふがその日程場所左の通り
十六日午後五時から京城神社境內、十七日正午から朝鮮神宮境內、十八日午後五時から京城神社境內

三日間に廿七件

本町署では十三日來交通巡査にストップウオッチを持たせて自動車オートバイ、サイドカー等疾走交通取締の速度違反檢擧にかゝつたが十四日までの三日間に二十七件の違反者を檢擧し、今回は最初のことでもあり單に說諭のみで放免したが交通事故頻出の折柄今後ビシ〳〵と取締る方針である

逃げそこねる

府内元町三丁目四十六番地瓦屋方大工職本多勇三郎（四二）は十四日午後十時頃青葉町三丁目李昌根で五圓二十錢の飲食をなし酩酊を装うて逃げ出さんとして龍山署につき出された



人參湯

十四日平壤から鎭南浦に向ふはずの旅客機は、不時着で心配してゐたが、途中豪雨のため新義州から平壤に引返して碇航した、九月十日開航以來はじめてのこと

×

京城神社の秋祭りに角力を寄贈した紫納寄人相撲がある、これを機に寄附を募りあるく曲者があるので、角友會では甚だ迷惑、目下嚴探中

×

一高時代名投手で鳴らした醫學士內村祐之氏、目下北大醫學部として精神病の研究をしてゐたがこの度醫學博士となつた

JODK プログラム
十月十六日（水曜日）

午前一〇、三〇 氣象概況、各地天氣實況
同一一、〇〇 料理獻立『マッシュルーム・オムレツ』日用品値段
正午 時報、ニュース
午後二、〇〇 音樂（ザイクター）
同二、一五 趣味講演『歌謠漫談』穎田島一二郎
同三、四五 ニュース、官廳公示事項、氣象概況、各地天氣實況
同五、四五 ラヂオ體操 松本茂雄
同六、〇〇 童話劇『町の音樂』光お伽會員
同六、三〇 講演『獨逸選手を迎ふに際して』宮田保
同七、一〇 ニュース、官廳公示事項
同七、二五 講演
同八、〇〇 ラヂオ、スケッチ『京城神社秋祭の宵』本町一、二、三、四丁目、明治町、黄金町二、三丁目（各お囃子迎中）鐘明、小唄、追分、都々逸外流行小唄、朝鮮雜す、支那雜子其他大勢
同九、〇五 富本（東京より）『まゐらせそろ通理の梅』淨瑠璃 富本豐前 同 富本豐喜代 三味線 富本都路 同 富永豐美代
同九、三〇 翌日プログラム發表、氣象概況、各地天氣實況、時報、ニュース（鮮語）
同九、五〇 南道短歌揭唱 張雲香 鼓手 朴鶴吉

言語と語義の變改

ことばはなぞである。言語は謎解である。意味のあまりハッキリせぬことばが時代によりてまことにハッキリ響くことがある。字義極めて明白なる言語が慣用によりて殆ど全く意義を止めないやうになることがある。議論が歸一とする文面の外は高き鑿などなしみるものは、當世めつたにないはずであるが、ハイカラーは今でも社會の隅々に存在する。形而下的にばかりでなく形而上的にも存在するのである。ハイカラーはその意味がハッキリして居るやうでもある。同時にハッキリして居ないやうでもある。といふのはハイカラーはことばが變遷せられずして語義が轉化し來つたからである。ことばに即すると語義に即するとによりて、これを受取るものへの印象がちがふのである。三十年前のハイカラーは三十年前のハイカラーでしかあり得ない。今日のハイカラーは今日のハイカラーたるのみである。

『情意投合』は桂內閣當時の政治現象であつた。從つて『情意投合』の全面的意味は桂內閣當時でなければ分らない。『情意投合』は桂內閣當時にあらずといへども、無數の社會現象として存在するに相違ないが、桂內閣當時の『情意投合』は桂內閣當時以外には到底通用せざる特殊の意味を持ちて居る。『衆公持平』は社會的にも政治的にも、その頭位に立つものにおいて欲々忘るべからざる德目でなければならぬ。決して寺內內閣のみの獨占すべき標語でないのである。しかも衆公持平は寺內內閣そのものなりと評價しうるかのごとく響きいたして居るではないか。『民意暢達』は故下岡總監の高揚したるスローガンであるが、朝鮮地方の默契に歸し臨か實跡を歸一となるざりしものやある。歷代の當路みな『民意暢達』を念とした。たゞ『民意暢達』といへば故下岡總監をしてほしいまゝに聲明者の名譽をになはしめんとなしつゝある。甚だしきはその前代を繼ぎ『民意暢達』をもつて稱し、その後代を紹述『民意暢達』をもつて稱し、故下岡總監の顯彰一時代をして一層光輝あらしめんとなすものすらある。近ごろ朝鮮地方に行はるゝ議論の論議と立言とにおいて、『民意の暢達』といふ字識が散見する。『人心の一新』といふことも標榜せらるゝ。昭和四年度より五年度にかけての朝鮮地方は、これ等のことばが中心となつて、論策と立言との花が開くものと見ゆる。何か新しき刺戟にでも會ひたらんやうに聞かれんしきん嘔し狂躁さへもなすの狀あるは徘徊であるといはんより、むしろ壯烈であるといへる。大正八年九月三日時の齋藤總督が部下職員に下したる訓示の中に『言論、集會、出版等ニ對シテハ秩序及公安ノ維持ニ妨ケナキ限リ相當考慮ヲ加ヘ民意ノ暢達ヲ計ルヘシ』とある。また『制度改正ト共ニ人心ノ一新ヲ要スルハ固ヨリ言ヲ俟タサル所ナリ』とある。更にまた同九月十日の諭告にも『形式ニ拘泥スルコトナク與衆ノ便益ト民意ノ暢達トヲ圖リ』云々とある。すなはちその以前のとはしばらく問はず、少くも大正八年下半期以後は『民意の暢達』は鼓吹せられ『人心の一新』は慣行せられ來たりたるはずである。されば有やうをいへば今更民意の暢達でもあるまじく、わざと人心の一新でもないわけなれども、ただそれそこに時代の力があり、思潮の動きがあるのである。大正八年九月における民意の暢達は大正八年九月におけるそれであり、人心の一新に關しても亦またしかりである。到底今日の民意暢達と人心一新と同じものなりと觀ずべきではないのである。革袋は古きがまゝにてあれ、さもあらばあれこれに新しき酒を盛りてこそ生々發展の政治意識が現異せらるゝのである。こゝにおいてわれ等は遊戯のけいれんときんしやうと狂躁とにさへも壯烈感を禁ずる能はず、時代の底流を成して流るることばの謎と魔術と不可思議とのささやぎにも敬聽を余儀なくせらるゝゆゑんなのである。

政務總監上京

兒玉政務總監は十五日夜京城を出發東上した閑院宮殿下御離鮮につき釜山にて御見送り申上げ、續いて殿下の御渡鮮に對し御禮言上のため東上いたすのである。なほ即今の時期における總監の上京は、明年度豫算について政府と折衝するを要務の一とするのである。朝鮮總督府明年度豫算はいはゆる緊縮豫算にして、時に目立ちたる新規事項もなく、たゞ既定繼續事業に若干の新味が盛られたるのみであるが、由來緊縮といふことは際限のあるべきやうもないものにて、政府の緊縮要求がどのへんまで及び來るか料り知るべからず、從つて總督府としての主張、要望も相當の苦勞ではないとおもんぱかり得る。その成立までには、朝鮮地方の特殊性を諒解せしむるに相當骨が折れることはたしかである。兒玉總監の身上は、われ等の眼野をしてにはかにこの方向にえらばしむる機緣たるのである。

故目賀田種太郎男

故目賀田種太郎男の生前國家に效せる功績については、これをたゞふるに稱讚を極むるものおのづから他にあり、しかもすでに諸家の感があるのであるが、朝鮮地方の爲する限りにおいて銘記遺忘しがたき一事は男が朝鮮地方のために金融組合制度を創始したることこれである。今日五百八十余を數し組合員五十萬になんなんとする金融組合は根源を明治四十年制定の地方金融組合規則に發するのであるが、右規則の結構はけだし當時の財政顧問たりし目賀田男の方寸に出でたものであつた。この功績にむくゆるため金融組合關係者相謀り男の銅像を建設せんとしこの程竣工を告げつゝあつたがこのたび盛大に除幕式を行ふといふ。定めしこれが除幕式には關係者の雅意を多とし男もまた地下に滿足たらんを信ず。われ等は關係者の勞苦を多とすると共に、故人の大功よく吾人をしてこれをなさしめたるゆゑんを餓飲せざるを得ない。」

◇……舊事物相に於ける殿下

殿下に扈從し奉りて
閑院宮殿下
御なさけの數々
御供の人々感銘深し

八日朝京城を御出發遊ばされた閑院宮殿下にお供して北鮮方面外にお見送り申上げた、十三日午前九時半まで、奇壯、金剛山御探勝中始終御隨行申上げた余は、殿下が御氣輕であらせられること、御健康で御元氣であらせられること、御叮嚀であらせられることなど心から感銘した。

例へば、八日、昌道驛で電車を御捨になり自動車で長安寺ホテルに向はせられた時、扶老具備の中腹で御小憩後の御道筋は、眞に寒かつた。山に埋まる冷氣は、自動車のきつてまく風と共に、殆ど寒氣に近く、お供のものは、早くもオーバーを着たり、下着を增したりふるへるやうに寒かつたものであるが殿下には、秋色濃かな山容を、御興趣よく賞せられつゝ、お進み遊ばされたので、お供の一同頭る恐縮し參らせたのであつた。冷氣はいよいよ增し、寒氣はますます迫つてくるので、お附の人々が、特におすゝめ申上げ、頗にお願ひ申上げて、漸く長安寺近くになられてお車に外套をおかけ申上げたのであつた。お供の人達がことごとく感服申し上げ、日下部武官、司令官や、中村通譯官課長なども、くり返しく感激の言葉をもらしてゐた。この日の寒かつたことは、ホテルにつけば、ストーブが炎々とたいてあつたことにも、わかるはずで、お供のものは、つくが夕々これを圍んで、からだを、ガタくふるはせてゐた始末であつたが、殿下には、一旦、ゆつくりと、お部屋におくつろぎになつてのち、しばらくして、ストーブのお傍までお出ましになつたが、お供のものたちのいかにも、元氣ない顏を御覽ぜられて、生田內務局長、安藤子爵らに『寒かつた』とお微笑を、おもらし遊ばされた。それからまた十一日の御行程の際だつた。溫井里から、神溪寺、仰止臺、金剛門らの秋色をめでさせられつゝ、玉流洞に成らせられた時、こゝより、飛鳳瀑をすぎて九龍淵の、山容、水態、まことに豪宕奇壯なるにお目とまる十余町の險峻をずつと、御徒步で、進ませられ、時おりお供のものたちの危いあるきつぷりを御覽ぜられてにこやかに笑ませ給へるなど、その御健脚には、少からず御一行驚嘆申上げたのであつた。山ばかりでなく、海金剛御探勝の十二日だつて、和船におのり遊ばされて、岩山を洗ふ荒々しい波にさへ、時おり波間に出頭沒頭するあざらしを興深げに眺めさせられつゝ、少しもお醉ひ遊ばされず、かへつてお供の中には、波に背をついてゐるものがあつた程であつた。（立石特派員）

八月中の簡保新契約
十二萬二千九百餘件

遞信省の簡保事業は益々盛んになり、加入者數は逐日增加の一途をたどつてゐる。即ち八月中の新契約件數は十二萬一千九百四十六件にのぼり、これが平均保險料は一圓十四錢五厘、平均保險金額は百七十四圓四十錢にのぼつてゐるなほ月末現在の契約件數は千三百七十二萬二千九百五十四件にして保險契約額は十八億七千八百四十五萬四千三百二十圓六十錢これを前年同月に比すれば件數において百五十三萬千百八十九件、保險金額は二億五千九百三十七萬二千百八十九圓八十錢を增加してゐる。即ちこれが一ヶ年間の增加である。而して八月中の復活件數は九千四十件。前年同月に比し五百六十八件多く死亡件數は一萬二千八百四十七件にして失効解約件數は六萬六千百五十八件、滿期件數は千二百八十一件である

民事訴訟法の改正（十）

京城地方法院判事　加藤昇夫

證據を蒐して裁判の適正を計る爲に設けられたる規定を檢討して見なければならぬ。

民事訴訟の性質から考へれば、裁判所が自ら進んで當事者の爭ひになつて居る事實を取調べる爲に證據しらべをするのは甚だ穩當でないやうに思はれる爲に、谷國で立法せられた從來の民事訴訟法は、多くは當事者から提供せられたる證據によつてづくる法を論じなければならぬこの點において從來行はれた民事令は舊民事訴訟法に一步進んだ規定を設けてをつた。その第四十三條に

『當事者ノ提出シタル許スベキ證據ヲ調ベタル結果ニ因リ證スベキ事實ノ眞否ニ付裁判所ガ心證ヲ得ルニ足ラザルトキハ職權ヲ以テ證人訊問ヲ爲スコトヲ得』

と規定して、裁判所が職權による證人調べをなして心證の材料を集めしめやうと計つたのであつた。それが今度改正民事訴訟法は更に是を擴張した規定が設けられたので今度の民事令改正によつて削除せられることになつた。改正民事訴訟法に新設せられた規定は

『裁判所ハ當事者ノ申出テタル證據ニヨリ心證ヲ得ルコト能ハザルトキ其他必要アリト認ムルトキハ職權ヲ以テ證據調ヲ爲スコトヲ得』（第二百六十一條）

といふにあつて、單に證人調のみならず、鑑定も必要の場合にはなし得るものといはなければならぬ。その他に改正民事訴訟法は同樣の趣旨の下に幾多の規定を新設したのである。

事態をいづれかに決しなければならぬことになつてをつたが民事訴訟法も大體はこの方針のもとに規定せられてをつたのである。これは恰度限られた材料で指定の料理をするやうなもので、今少し他の材料を加へたら立派な料理が出來やう、甘味、酸味、苦味を添加したらと思ふても、その材料なり藥味、苦味を手錢でも買つて加へられない爲に、立派な料理になりうるものをみすみすまづいもので我慢しなければならぬことになる。從つて當事者の提供した材料ではどうしても心證が得られない、合點がゆかぬと思ふても職權で思ふやうに取調が出來なかつたために、從つて何とか解決しなければ無理が出來ることになる。自然裁判の結果にこれが影響して事實の眞相に充分に徹しないこととなる場合があり得るのである

この弊害を除去するには裁判所が進んで或程度の職權調をなし得るの心證を形成するため第二百六十二條には

『裁判所ハ必要ナル調査ヲ官廳若クハ公署、外國ノ官廳若クハ公署又ハ學校、商業會議所、取引所其ノ他ノ團體ニ囑託スルコトヲ得』

第三百十條には

『裁判所ハ必要アリト認ムルトキハ官廳若クハ公署又ハ相當ノ設備アル法人ニ鑑定ヲ囑託スルコトヲ得』

その第二項には

『前項ノ場合ニ於テ裁判所必要アリト認ムルトキハ官廳公署又ハ法人ノ指定シタル者ヲシテ鑑定書ノ說明ヲ爲サシムルコトヲ得』

と規定して居る。

改正民事訴訟法が職權主義の爲に訴訟に職權主義を多量に加味したことは次に掲記する條文にも覗はれる。

第百三十一條『裁判所ハ訴訟關係ヲ明瞭ナラシムル爲左ノ處分ヲ爲スコトヲ得

一、當事者本人又ハ其ノ法定代理人ノ出頭ヲ命スルコト

二、訴訟書類又ハ訴訟ニ於テ引用シタル文書其ノ他ノ物件ニシテ當事者ノ所持スルモノヲ提出セシムルコト

三、當事者又ハ第三者ノ提出シタル文書其ノ他ノ物件ヲ裁判所ニ留置クコト

四、檢證ヲ爲シ又ハ鑑定ヲ命スルコト

五、必要ナル調査ヲ囑託スルコト』

農林省の新肥料政策

【東京】農林省においては過般來全國購買組合聯合會の支持による新肥料政策確立を計畫し、省內關係局において目下具體案の作成を急いでゐるが最近當局で纏められた調査による內地肥料の需給狀況は左の如くである。（單位千圓）

◇供給額

種別	昭和三年	最近三ヶ年平均
內地製	一七〇、八〇〇	一八三、九〇〇
輸入	一五九、九〇〇	一五五、五一〇
移入	三三、七〇〇	二四、九〇〇

◇需要額

種別	昭和三年	最近三ヶ年平均
製造原料	八四、七〇〇	七六、四〇〇
消費	四二、五〇〇	三二、〇〇〇
輸出移出	三五、四〇〇	三一、六〇〇
消費見込	三九〇、二〇〇	三九〇、三〇〇
消費增加割合	六、〇〇〇	一七、二〇〇

右の內消費見込額は內地生產額に輸移入超過額を加へ、製造原料、消費見積り額を控除したもので、毎年三億萬圓を上下してゐる。なほ最近兩三年中の販賣價格平均指數と比較すればつぎの如く、一般に高騰を示してゐるが、米が最も騰貴を示し、肥料の高騰率はやゝ少い。

年次	肥料平均	米	諸物價
昭和元年	一五二	一三四	一九一
同二年	一四五	一三〇	一八二
同三年	一四七	一一九	一八三
三ヶ年平均	一四八	一二六	一八六
明治四十五年大正元年	一〇〇	一〇〇	一〇〇

京城東部隣保館竣成
經營事業內容

總督府社會事業の一施設として今春京城府東部に新築中であつた京城東部隣保館は工程豫定の如く進行し來る十八日午後四時から落成式を擧行するとなつたが、建物は煉瓦造二階一棟二十四坪で、つぎの如き諸事業を行ふものである

事業

（一）家事生活改良向上を圖る爲授產事業職業紹介貯金獎勵、生活資金の貸付理髮所の設置をなす

（二）身上相談　社會的公平と人生の常道とを得せしむる爲人事法律、健康相談に應ず

（三）教育　細民家庭の兒童を中心とする補習教育及簡易圖書閱覽室を開設す

（四）近隣團體の編成　子供の會、母の會等を組織指導す

（五）教化運動　體育會を利用し保健衞生思想の普及情操の陶冶等に資す

（六）社會調査　本事業遂行の爲常に社會病に對する診斷調査をなすの要あり依つて隣保館と密接不離の關係を保ち賛育する方面委員と連絡を保ち質世相の調査研究に資す

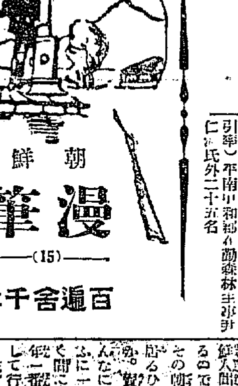
恩給問題で金相台氏歎願

韓國政府時代の陸軍步兵正尉金相台氏は九月廿四日附總督府宛に恩給請求書を提出し歎願を致したしと歎願する所があつた、この恩給運動は大正十五年以來總續され總督府當局に請願書を提出したことも二回程あつたが未だに實現せずにゐるものにして本年五月も總督府に請願書を提出したが總督府當局の就任と共に更に追加的に歎願したものである

本社見學

（十五日）忠南新岩公普校生二十二名（長谷部校長引率）平南中和郡勸森林主事引率外二十五名

朝鮮漫筆（15）
百遍舍千休



野菜の種

朝鮮は農業には惠まれてをらぬ爲に農村は疲弊する。農業國の農業が貧弱であるといふ事は、即ち朝鮮は貧乏國であるといふ代名詞になる。ゆゑに全民族が必死の努力をしないと農業の進步改善は愚か農を以て國を立てる事も出來なくなる。然るに朝鮮農民は一向にこれが改良とか進步とかに徹底の努力を盡くさない。

朝鮮農民にする仕事がないからなまけるので、仕事さへあつたらなまけないといふ農村の青年が居る。諺文の新聞雜誌には毎日の樣に農民、農職とか農村の急務とか、農村の破滅等いふ文字が形を換へて現はれてゐるが、その內容は觀念化せられてゐるが、どこにでも導かうといふ下心なのか。一向に農村の民の急務農民の民の覺醒は說破してをらぬ樣に思はれる。する仕事がなくて遊んでなまけてゐる農村の青年に試みに問はん。仕事がなければ畑の石でも拾つてはどうか東拓移民の畑と朝鮮農民の畑とが並んである場合に、その作物の色からして違つて居るのに氣がつかないのか。する仕事は有り余つてゐる。その有り余つてゐる急務を今一々列擧するのは煩に堪えぬから他日に讓る

が、ここに最も着手し易い仕事で然も等閑されてゐる爲に知らず知らずの間に朝鮮の農業を破滅の淵へ陷れてゐる一事を說いて見やう。朝鮮白菜はなかく立派である。支那白菜の隣に置いても大した遜色はない。先ず味か甘味があつて支那白菜以上の代物である。然し朝鮮へ來て居る內地人は見掛倒しの支那白菜の方が朝鮮白菜よりもまさつて居ると思つてゐる。それに就て少し骨を折つて朝鮮白菜の改良をしたら、一般の需要は朝に殖えて來て支那白菜を驅逐する事が出來ると思ふが、朝鮮農夫はそんな事には一向に頓着せずに、支那白菜が大手をふつてばつこするに任せてをる。これは朝鮮人がする仕事があつてなまけて遊ぶ一證據で、することがないから仕方なしに怠けざるを得ないといふ事は詭辯である質例である。

なほそれよりも痛切無比の一例がある。それは一日も忽かせに放置して置くことの出來ない問題である。朝鮮の白菜の種子の問題である。某氏は獨力でこれが改良に努めて居るが、一番肝腎なものの種は不完全といふまでもないが、京城邊に出る白菜の種は缺陷種といつてよい種子が出た。

それ等の種はどんなにして採取されるかといふに堅結つた小さい白菜から採つたものであるまだく、それ位な事じやない、堅結つた小さな白菜を根本から切つて、葉は除いてたべて、根の處だけを越冬させて、翌春それから芽が出て、花が咲いて、そして出來た種子をとつて居るのである。これを聞いたら驚くだらうが、然しこの憂心に堪えない農業的缺陷は、朝鮮で朝鮮農業の進步改良途は何としても中間に關係する際には行かぬ朝鮮農業の缺陷に指摘在の際に一日もその儘に放任して置かれぬ問題である。しかし朝鮮農民は不意である。これを放置して置いて意てをりながらする能がない、仕方なく取られたとは、誰顧みなくつて何であらうか。

南瓜の種子もさうである。朝鮮南瓜は西洋南瓜や日本南瓜の樣に上等種とはいへないが、又それ相當に朝鮮語ではホバクとして朝鮮人間には嗜好物の一となつてゐるのである。

その朝鮮南瓜の種なりとも怠けて居るひまに改良したらどんなものか。獲つてをる朝鮮南瓜の種はどんなにして採取されてゐるかといふに一番早くなつた惡い南瓜で、早く間に合した種子であるこれを毎年一番生りの惡い南瓜から採取して行つて改良を行はうといふ心掛、いくら見上げた心掛は起きないもので、大根になつた大根が短くて堅くて推拠な方法で種子を取つたのを繼くからである。その上耕作は大根に對しては極めて不親切で、土の中へ大根が根を削らうとしても石が頑張して遣へられぬから、仕方なしに二叉に分かれるのである。仕方なく二叉大根が味がよくつて概ね的たとは頑張れまい。日本大根の味のよいのは朝鮮產にすると解けて仕舞つて味がないといふ理由も獨つてゐる朝鮮青年がないでもない。然し味のよい朝鮮大根は何といつても日本大根の大きさには及ばない。それは朝鮮大根の大きな良な奴から種子を取つて一年一年と改良して行つてもそれだけの効能は乾一目に見えて來るからである。遊んでなまける謂に施肥の一回も余分にして大根は根はらしく改良しても鍬耕して立派な葱をうる樣にしていつたら、する仕事は幾何でもある。そして日本人が職業を離つたからする仕事がなくつて遊んでゐる暇といふ節惜みをいふ暇はなくなる。

蘇峰 德富猪一郎著
近世日本國民史

▲織田氏時代 前、中、後 三冊
▲豐臣氏時代 甲、乙、丙 三冊
▲豐臣氏時代 朝鮮役 上、中、下 三冊
▲豐臣氏時代 桃山時代概觀
▲家康時代上卷 關原役
▲家康時代中卷 大阪役
▲家康時代下卷 家康時代概觀
▲德川幕府上期上卷 鎖國篇
▲德川幕府上期中卷 統制篇
▲德川幕府上期下卷 思想篇
▲元祿時代上卷 政治篇
▲元祿時代中卷 義士篇
▲元祿時代下卷 思想篇
▲元祿享保中間時代
以上 上製各册金五圓 並製各册金參圓 送料各十八錢 送料十二錢

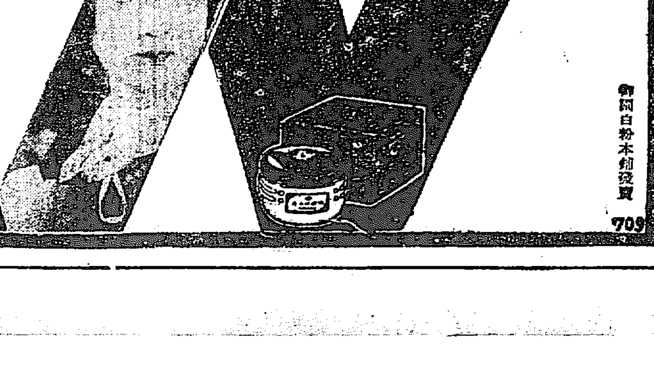
▲吉宗時代
▲寶曆明和篇
▲田沼時代
▲松平定信時代
▲幕府分解接近時代
▲雄藩篇
▲文政天保時代
▲天保改革篇
▲幕府實力失墜時代
▲彼理來航以前の形勢
▲彼理來航及其當時
以上 上製各册金五圓 並製各册金四圓五拾錢 送料各十八錢 送料十二錢
各篇各册讀切りに付何の册子にても自由に選擇御注文を請ふ

△文部省認定 國民小訓 定價八十錢 送料八錢
△文部省認定 家庭小訓 定價五十錢 送料六錢
△文部省認定 處世小訓 定價五十錢 送料六錢
△昭和一新論 定價六十錢 送料四錢
△中庸の道 定價五十錢 送料四錢
△大正の青年と帝國の前途 定價二圓 送料八錢
△時務一家言 定價二圓 送料八錢
△靜思餘錄 定價二圓 送料八錢
△維新回天史の一面 定價二圓八十錢 送料十八錢
△吉田松陰 定價二圓五十錢 送料十二錢
△西鄉南洲先生 定價六十錢 送料四錢
△大久保甲東先生 定價一圓 送料十二錢
△木戸松菊先生 定價五十錢 送料四錢
△赤穗義士觀 定價六十錢 送料四錢
△烟霞勝遊記上卷 定價二圓五十錢 送料十二錢
△蘇峰隨筆 定價二圓五十錢 送料十二錢
△第二蘇峰隨筆 定價二圓五十錢 送料十二錢
△賴山陽 定價四圓八十錢 送料十八錢

蘇峰叢書
(1)皇室と國民 (2)名山遊記 (3)國民と政治 (4)好書品題 (5)書齋感興 (6)人物偶錄 (7)關東探勝記 (8)言志小錄 (9)國民的教養 (10)新聞記者と新聞 (11)關西遊記 (12)讀書と散步
以上十二冊完結 各冊定價金五拾錢 送料各六錢

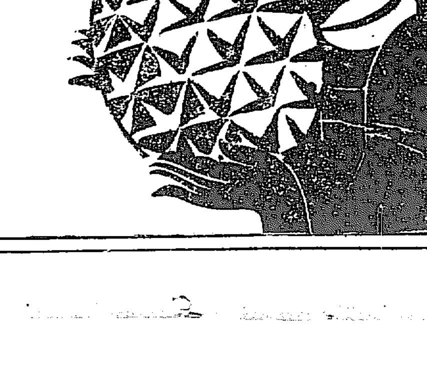
蘆花 德富健次郎著
△思出の記 定價二圓 送料十二錢
△不如歸 定價一圓 送料八錢
△自然と人生 定價六十錢 送料四錢
△世界古名婦鑑 定價一圓 送料六錢
△山路愛山著 乃木大將 定價八十錢 送料八錢

發行所 東京市京橋區日吉町 振替東京一三一〇〇 民友社
特約店 京城本町二丁目 振替京城二五七三番 大阪屋號書店 電話本局 六八四番 二〇八六番



御園クレーム
パッチリした瞳。
眞白な襟頸。
御園クレーム。
純情の輝き！
御園白粉本舗發賣
709

罐詰なら 日之出印



日之出印 パインアップル
纖維が柔く、香味極くよい優良種の鳳梨（パインアップル）。上品に輪切りにしてあるから罐からすぐにでも召上れます
食後、醉後、お子達にも千金の味
株式會社祭原商店 大阪市東區安土町四

祝新羅藝術品展覽會

人口十萬を擁して伸び行く大邱

半島四大都市の一

大邱府は京城をさる七十九里釜山をさる二十九里慶尚北道の中央に位し土地概ね平たんで近郊平野開け市街はその中央にある、氣候は平年十二度四にして内地の宇都宮、新潟にほぼおなじ、初雪は十二月初旬初氷十月下旬より十一月中旬、雨量は平年九七九ミリで降雨の状況は内地梅雨の如く陰霖久しからず概ね驟雨性を帯び天候の回復迅速である大邱の人口は内地人二萬七千二百八十八人朝鮮人六萬三千九百五十四人外國人六百十八人合計九萬一千八百六十人を擁してゐる大邱は朝鮮四大都市の一にして、慶北道廳、府廳、覆審法院、地方法院、専賣支局、税務所等の官公署三十四、諸學校二十六、公立學校十三、私立十四、學生生徒數約一萬一千七百名に達してゐる大邱府の財政は昭和四年度豫算額六十萬一千九百七十二圓學校組合費二十一萬三千五百七十四圓學校費十二萬一千八百三十三圓郷校財團一萬八百二十四圓、國稅においては昭和三年度國稅二十七萬四千二百五十六圓地方稅九萬七千三百八十六圓府稅二十一萬三千百五十四圓學校組合十萬六千二百三圓學校費五萬七千三百六十四圓である

明治四十年初めて通商運輸の便開かれ四十四年開港と同時貿易を營み得ることゝなり商業界の一大新紀期を劃し内地海外と直取引を行ふに至り昭和三年の統計によれば輸移出一千九百九十萬三千圓輸移入一千三百二萬三千圓計三千三百九十二萬五千圓の貿易額を示し輸移入品の重なるもの綿布石油マッチ紡績糸食料雑貨等輸移出の重なるものは米穀生糸リンゴ牛皮等である

大邱は三南の寶庫にして各種農產物豐富なりその重なるものは米穀類、果實、蔬菜等にして品質優良をもつて名あり殊にリンゴの如きは日本一の稱がある

大邱は從前工業方面の發達振はざりしが都市の膨脹に伴ひ農產物特產物を原料とする大規模の工場漸く勃興し大正五年には鈴木商店の製綿工場大正七年には山十製糸同八年片倉製糸朝鮮生糸の工場設立を見又タバコ專賣支局の設置ありその他杞柳、酒、醬油、味噌、精米、煉瓦、工場次第に增加し將來工業地として發達の素地を成すに至つた大邱に本店を有する會社は電氣會社その他を合して八十四東拓の如き支店出張所十二あり合同、鮮一、商業、共立等地場銀行四鮮銀殖銀安田等の支店銀行三あり市場も西門市場東門市場府營市場魚菜市場、穀物市場公設市場等あり殊に藥令市は十二月開市されその殷盛なること朝鮮一の稱あり今より二百七十余年前支那に國產品を獻上するに際して始まり東醫寶鑑により一度弛廢し爾後時勢の變遷に從つて多少の消長はあつたが市としては實に珍しいものである。

統監府設置以來大邱慶州、大邱安東の主要道路を改修し府前中央道路をはじめ八十間道路その他市内各方面にわたりて街路の開鑿を行ひその延長一等道路一里十四町余二等道路十六町余三等道路十九町餘等外道路七里余におよべり鐵道は京釜本線市街の北部を通過し東海中部線(輕鐵)は大邱を起點として浦項尚山と連絡し府内には府營バス縦横に通じ又道内各地および慶南北に至る乘合自動車並にトラックあり交通次第に改善され從つて大邱府もすく／＼と延びつゝある。

金泉に過ぎた 丸金旅館

金泉驛前の丸金旅館は地方には珍しく理想的に出來て居て座敷も綺麗であり和洋式の三樣式を取入れての設備は京城釜山にも余り例を見ない圖書室まで設けて大抵の新刊本は揃へてあり女中も番頭も訓練が行屆いて居て田舍には惜しい旅館であるといふ評判に近頃慶州見物客などが大邱に泊らず金泉まで足を延ばす人も珍しくない。大體金泉の御客は單り丸金に限らず旭屋でも大に改善に苦心して居るといふ

井上商店と 高崎平吉氏

金泉市街に一偉彩を放つものに井上商店がある金泉目抜の場所本町に一角を構へ木材部、貿易部、製麺部、肥料部、酒類石油部、貨物自動車部、林業部等堂々たる店舗は地方稀に見る大規模のものである店主高崎平吉氏は金泉の代表的實業家として衆望をになひ現に商工會長たり學校組合議員、面協議員に當選すること一再ならず、十五年間消防組頭を勤續する等一方公共のため盡瘁して功勞あり金泉に在住することすでに二十余年、今日の成功は全く氏の奮鬪努力によるものである鹿兒島の産年四十六

大衆を目標とする 知禮豚の名聲

粗食、頑健、多產美味

名聲嘖々たる知禮豚の產地は慶北金泉郡の南方山間部一帶で殊に知禮面の區域、現在の知禮外四ヶ面が最も豚の飼育が盛んであり知禮豚の產地とされて居る、知禮豚の特色は早熟で多產、粗食頑健で肉が美味である、これ程好條件な豚は他に多くあるものではない、そして朝鮮農家の副業として最も適して居るのは價格の大きさと飼料の少ないことである、最初在來種の改良豚(バークシャ種)の移入繁殖を普及奬勵した際は價格過大な飼料を多量要し豚舍その他經濟的にも朝鮮農家の副業に適せず金泉郡當局は在來種に適切な改良を加ふべく鋭意調査研究の結果大正十三年在來種改良の根本方針を確立しバークシャー種純種牡豚を以て知禮豚との交配を奬勵し在來種優良牝豚の保留生產仔豚の販路斡旋等各般の施設指導に努力した結果當業者の諒解するところとなり金泉郡廳柳村里李範俊同郡斗山里朴丁夏知禮邑金興俊の諸氏自ら率先してこれが改良に活躍を示し知禮改良豚の普及に貢獻して今日の聲價を見るに至つたものである。かくの如く今や知禮豚は一般に產業にその價値を認めらるゝや道内は元より他道他郡より種牡豚として購入申込多く金泉畜産組合において昭和三年四月より十二月までの取扱ひ頭數三百四十五頭を算するに至つた。知禮豚の聲價に鑑み金泉郡當局は金泉養豚初步の改良種豚として提供せんことを計畫し昭和二年に組合出張所を新設と共に技術員を増置して改良知禮豚の普及をなしつゝあり近くは昭和四年度には畜產組合出張所内に種畜場を設け種牡牡豚を飼養し無償にて種付應需に應しかつ優良仔豚の蕃殖と知禮改良豚の增殖をはかつてゐる

鬱陵島司 信田芳

鬱陵島公立普通學校 日野原精
同公立尋常高等小學校 高野立二郎

鬱陵島 奥村平太郎

鬱陵島 公醫 齋藤惠廸

慶山 矢野光成

清道警察署長 三本松貢

高靈郵便所長 久野逸三

清道酒造株式會社

高靈普通學校 職員一同

金泉 御料理 東雲樓

金泉少年刑務所 職員一同

鬱陵島金融組合 理事 孫振弼

慶山酒造株式會社

清道 朴淳炳

金泉特約店
日本石油會社 大同マッチ會社 三井物產會社
金泉本町(電話一三九番) 井上商店本店 店主 高崎平吉
井上商店木材部 電話一八番
井上商店貿易部 電話一六七番
井上商店石油部 電話二三七番
金泉三仟浦間 貨物自動車部 電話二二一番

鬱陵島廳警察 職員一同

高靈郡廳員一同

尙州 御旅館 加賀屋
御料理 都

尙州警察署長 久枝賴三

尙州米穀商組合

尙州面事務所 御原正平

金泉 中川自動車部 主 中川太平

金泉旅館組合

金泉商事務所 笹猪之助

清道麴子組合 許鋌

金泉 伊藤季薰

道立金泉醫院

金泉警察署 職員一同

慶尙北道尙州 讃岐酒造株式會社

殖產銀行尙州支店 渡部太三郎

尙州 稻垣德三郎

尙州郡廳職員一同
各種產業團體員一同

慶山郡廳職員一同
蓮湖堤水利組合員一同

尙州郵便局

永川郡官公吏一同

尙州 高瀨吉雄

醴泉 石原堯春
李重鉉
醴泉酒造株式會社
脇坂作磨
石樫

清道郡廳 職員一同

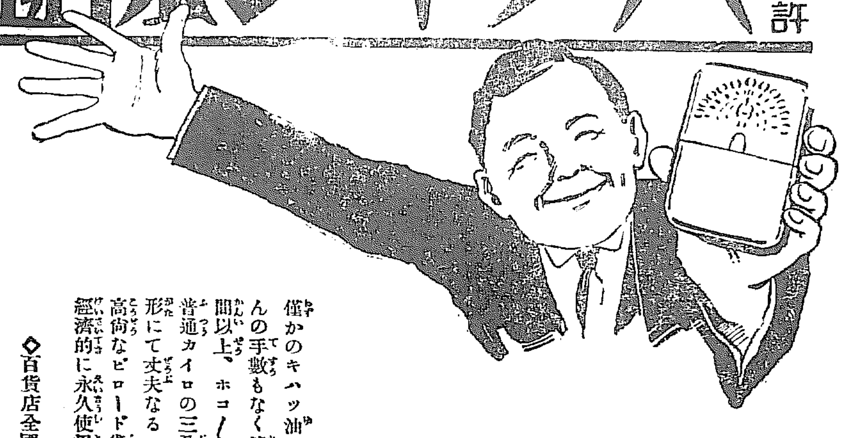
鬱陵島 近藤鐵工場 工場主 近藤庄市

星州官民有志一同

鬱陵島繁榮會
同漁業組合

朝鮮博覽會紀念

專賣特許 ハクキン懷爐



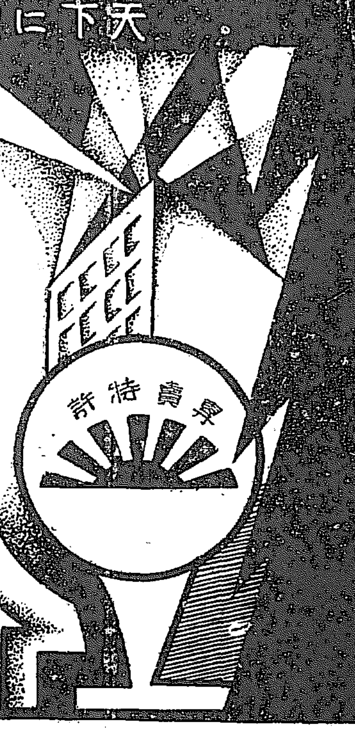
僅かのキハツ油にて安全に何んの手數もなく連續二十四時間以上、ホコホコと暖かです
普通カイロの三分一位いの薄形にて丈夫なるニツケル製、高尚なビロード袋入です頗る經濟的に永久使用出來ます。

◇百貨店全國藥店ニアリ

大阪 矢ノ浦登商會

ラヂオベル？懷中電燈是非！朝日乾電池

優秀の評天下に定まる



專賣特許

製造元 大阪 東京 朝日乾電池株式會社

代理店 京城本町四丁目 河浪商會 電話本一二二八番

京城長谷川町 上田寫眞機店 電話本五四九番

榮光ストーブ

朝鮮博場内ニテ實驗中 他品ト比較御購入ヲ乞フ

權威ある本品の三大特長

他品が絕對眞似のできぬ新裝置

危險で不衛生而も不愉快な逆煙の防止
御炊事が完全に味よく出來る空氣調節辨
赤熱部の空氣循環と速温裝置

定價 自二六、〇〇 至五一、〇〇 五種あり

製造元 大阪 谷鑄工製作所

灼熱の溶解爐より生れたる苦汗の結晶

良品廉價の要素は統制ある優秀なる技術を有する工場に俟つ所本品は明治二十三年創立にして大阪鑄造界の權威たる谷工場に於て製造し今や本品の使用者數萬に達す、本年更に他品の追從を許さゞる發明を遂げ好評愈々白熱化す切に御愛用を乞ふ

大藏省、遞信省、陸軍省、鐵道省、滿鐵御用品

代理店

京城本町三丁目 釘本藤二郎本店 電話本局四五番 二七七四番

大邱大和町 小林光一商店 電話七四七番
新義州常盤通 旭洋行 電話七〇四番
城津本町 永末榮商店
大邱東城町 小林支店 電話四〇六番
釜山辨天町二丁目 田中金物店 電話五四番
元山 杉村商店
鎭南浦三和通 田邊商店 電話一八番
羅南生駒町 田中商店
群山全州通 長谷川商店 電話二二九番
淸津壽町 生田商店
大阪賣元 合名會社 宮崎商店
木浦常盤通二丁目 市來商店木浦支店 電話三六〇番
會寧 間島貿易商會

石鹼界の三名花

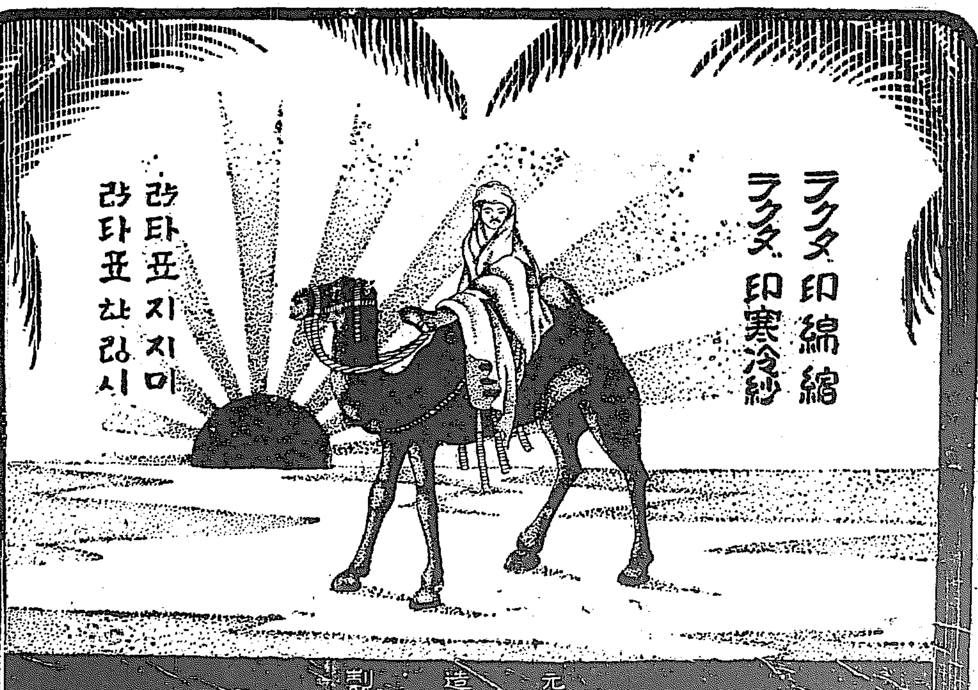
優秀 德用 至廉

月顏・金ツバメ・グツームの三名花は會場の精華

大量製產による良質
德用廉價も要するに
不斷御愛用の賜物と
有難く存じ上げます

發賣元 大阪 西脇商店

製造元 世戸石鹼工場



ラクダ印綿縮
ラクダ印寒冷紗

락타표지지미
락타표찬랭시

製造元 堺市大和川

大阪織物株式會社

朝鮮博覽會入賞者

銀牌

▲朝鮮鑛業及精製品　同南山鉱務
▲石炭鑛業　平南明治鑛業株式會社
▲煉炭　京畿昭和煉炭商工社
▲硅砂鑛業　黄海旭硝子株式會社
▲黑鉛鑛業　全南飾磨化學工業株式會社玉理山鑛業所
▲雲母鑛業　咸南咸鏡鑛業合資會社
▲水晶鑛業　江原中川湊、同小山治太郎、慶南洛東江漁業組合、全南與錫奎
▲乾明太魚　咸南崔觀鎬、咸北李
▲乾蛸　江原李錫延
▲乾牡蠣　全南柳原富治
▲乾竹蟶　平南漁業組合
▲乾鮑　慶南神野茂誠
▲煮干鰒（干貝）同張心相、全南郞洪渡、慶南佐田淺一、同松本爲市、同原田綱治
▲朝鮮蝦　全南蔣成甫會
▲素乾蝦　平南石川熊一、平北安漁業株式會社
▲淡菜　慶南神野藤吉
▲乾鯛　江原岡七三郎
▲煮干玉筋魚　黄海古比小藤太
▲身欠鰊　慶北田中貢

▲海蔘　江原板垣利市、同咸南山口清八
▲貝柱　京畿大賀總藏
▲鹽鯖　同金在成
▲石花菜　慶南慶南海藻水産組合
▲鹽鰮　全南木浦海産物商組合
▲和布　慶南機張漁業組合
▲鹽鯖　同藤本芳吉、咸北崔柱璽、同劉舜七、全北北鎬
▲鹽鰊　慶北朴允余
▲鹽大刀魚　黄海姜亨楨
▲鹽太刀魚　同野崎廣
▲鹽鰆　咸北小杉商店
▲鹽石首魚　京畿金永奎、黄海東朔浙、忠南西面漁業組合
▲鹽鱈　黄海李元植
▲鹽鰛　咸北獨津漁業組合
▲鹽石見魚　全北田東南
▲牡蠣鹽辛　全南神原富次
▲蝦鹽辛　平北宇山興勝
▲雲丹鹽辛　咸南鈴岡忠助
▲長須鯨鹹油　外三郎、京畿東洋捕鯨株式會社
▲鰮油　江原中村源造松、慶北土堂貞二、咸南渡邊甚治、慶南今城友吉
▲太刀箔　同守谷利助
▲鯖鮨　同尾崎撰太郎
▲鰻　同日本硝笛株式會社
▲同製鹽　全北梯山茂左衛門

▲前列鹽　慶南深崎福實、黄海金
▲鯛粕漬　咸南太田房藏
▲改良大謀網模型　江原株式會社
▲打瀨網漁船模型　全南麗水漁業
▲蝦桁木網模型　平北平安漁業株式會社
▲改良漁船模型　咸南崔景瑞
▲鰊落網模型　慶北迎日漁業組合
▲延繩用網糸二子再撚糸　慶南
▲延繩漁船模型　黄海奥居嘉一
▲麻、釣具　全南泉兵吉
▲蝦鮟鱇網模型　黄海龍湖漁業組合
▲石首魚鮟鱇網模型　同龍湖島漁業組合
▲鮟鱇網模型　平北龍岩浦內地人移住漁業組合
▲硝子製浮玉　慶南星硝子製造所
▲硝子製浮玉　同小佐助一郎
▲鮟鱇網漁船　平北河原高一
▲漁業の經營方法並成績　慶南統營漁業組合、同慶北迎日漁業組合、慶南統營水産組合、全南愛知縣移住漁業組合
▲鰤網村漁業經營方法並に成績　江原武久捨吉
▲鑵詰工場經營方法並に成績　慶

▲南朝鮮の輸出水産株式會社、平北平安北道水産會、全南全羅南道水産會、江原江原道水産會、黄海黄海道水産會、慶南慶尚南道水産會、慶北慶尚北道水産會
▲叢知牡蠣標本　咸南文川漁業株式會社
▲慶南式乾燥場模型　慶南弘中商店
▲煎余　全南尾崎鶴三
▲小麥粉　京畿朝鮮製粉株式會社
▲浮粉　同大塚榮
▲一粉　忠北鄭昌稷
▲菓麵　全南八谷喜平
▲綠豆粉　黄海楊在夏
▲澱粉　平南林炳浩、同軍尙湖
▲小麥粉　平南滿洲製粉株式會社
▲鎭南浦工場
▲豆素麵　同石松誠
▲澱粉　咸南金仁澤、同李錫弼
同　順延
▲深山の雪　京畿長谷川製菓所
▲イチゴキヤラメル　同北村重吉
▲ミルク飴　同大西製菓合資會社
▲ちらり金剛　同上條桂次郎
▲醬神豆　同尚本柳吉
▲櫻羊羹　全南宍戸重之
▲純白橄羊羹　慶南翁本店
▲岩粉　慶南池尻伊七
▲栗ボーロ　同北村梅次郎
▲樂浪饅頭　平南江崎松
▲栗饅頭　川瀨保松

▲蜂蜜羊羹　平北柴田文吉
▲羊羹　咸南端水館
▲麵子　慶北尚州麵子組合、京畿安英洙、忠南辻謙之助、京畿金南薫
[illegible]

府協議選擧　朝鮮人側大混戰　既に十五名立候補　＝制限の聲起る＝

慶尚北道

大邱府協議員の改選期近づくと共に內鮮人各候補とも從來の激戰に比して非常に裏面運動に化して來た、殊に朝鮮人側は徐澤東氏を筆頭に現在立候補を決意し運動に着手してゐるもののみでも十五名を算してをり內地人側は現も朝鮮人側は一大混戰は免れざるべく更に徐々日を經るに從つて猛烈となるべく、かくては朝鮮人側の票が散れ內地人側に有利に展開されるであらうかくては當選者が少くなるので一部有力者間には候補者を制限して公認候補を推したて當選を期す方針であるが何等かの具體案を講ずべく朝鮮人側のみの有權者會議を開くことになつてゐる

朝鮮人議員增加の運動協議　商議の改選を前に

大邱商業會議所議員の改選期は十一月十五日開かれるが朝鮮人側有權者有志は十四日午後七時から朝陽公館に會合し從來議員數內地人十六名、朝鮮人四名の議員數であり十八日の役員會でもこれと同樣となるであらうとし今回は朝鮮人の議員數を增加すべくこれが實現方法について協議したが本問題は大邱のみならず目下平壤にも起つてをり平壤が三十名の定員中內地人二十朝鮮人十の比率なのになほ不滿ある折柄人口の比率賦課率からみて當然今二三名の朝鮮人議員を增加せよといふにある（大邱）

市場の奪合ひ　關係各町の猛運動

大邱東門町市場移轉問題は數年來の懸案として關係各町の猛烈な運動が續けられてゐるが現在では南山町鳳山町方面では南山町水田に移轉せんとし東雲町方面では三笠町に移轉を要望し鳳山町方面の有力者は鳳山町に移轉を要望し三者三巴となつて運動が行はれてゐるが府としても決定を致してゐる東門市場は何れ遠からず移轉せねばならぬ立場にあり移轉決定までには一迂余曲折を經ねばならぬが好結果を持ち出して移轉の具體的運動をなす方に落ちつくであらう（大邱）

浦項の面議選擧　十一月廿日執行す

浦項面協議會員の改選は十一月廿日施行されるので面當局では十一月一日現在で選擧名簿の作製中で來たる二十一日より向ふ一週間縱覽に供へ名簿の閲覧をなさしむるはずであるが有資格者は前回の時より約一割減で內鮮人の色分は內地人六分朝鮮人は四分の割合である（浦項）

鰊網漁業權入札

迎日漁業組合では十二日午前九時から同組合で年中行事の一つである大切な組合事有十一ケ所の迎日灣における鰊定置漁業權の昭和四年度における行使權の競爭入札を行つた最高の場所は前年度と同場所東海面鳥山洞地先で三千十一圓五十錢で最低は竹川洞地先の八百六十一圓であつた、これを前年度の十ケ所と本年度の十ケ所の對照比較して見ると前年度には二萬一千三百七十九圓五十錢、本年度は一萬

四千九百四十一圓の差引六千四百卅八圓五十錢の減收で米界の不況がこの方面にまで激甚に波及してゐるのがうかがはれる（浦項）

十六校新設　新年度に

慶北道內普通學校は二百七十二面中百六十一校があり一面六分八厘に一校の割合であるが更に一面一校に迫つて速成すべく道學務課では目下來年度豫算編成を急いでゐるが新年度には十六校を新設する方針でこれが全部の豫算を要求することになつた、本年度は新築六校と綿のべ一校を加へ十七校新設し何れも入學志願者は殆ど收容してゐるが各校とも地元民の寄附が主なるもので一校平均五千円集まらぬと新設は困難である

紙幣僞造事件公判

大分縣速見郡日出村字久野生れ胡封貞夫（四八）と朝鮮南原郡村字河內大石松次郎（五〇）にかゝる日本銀行兌換券十圓紙幣一萬圓を僞造した紙幣僞造行使事件の公判は十四日大邱地方法院で公判開廷切封に懲役一年大石に同八ケ月の判決があつた

慶州の說教強盜

十四日午前二時頃慶州郡江東面里釜萬擧方に一人の強盜押入り折柄就寢中の同人夫婦を呼び起こ

戀人から手紙が不通となる　これも死の原因　花岡一等卒の自殺後報

昨報＝土曜日に外出し午後六時の營時間に遲れ歸隊裏山で縊死した大邱步兵八十聯隊第五中隊一等卒花岡且光（二三）は奈良縣吉野郡天川村大字南日裏生れで軍服のポケットには『歸營時間に遲れ軍規に違反したことを恥づ』とあつたが大邱憲兵隊で調査した處によると郷里に非常な彼女といふ戀人があり度々同人と手紙の往復をなして來たが最近なぜか彼女からの手紙がたへたので他に嫁いだものと邪推してゐる折柄歸營に遲れたのでいよ／＼死を決したものらしく彼女あて次ぎの如く遺書が發見された（原文のまゝ）

霧み行く秋の今日、日毎に僕の心もそのやうです。彼女さま、今日限りお別れします。今日までのものと思つてあきらめて下さい、他によい方と末永く樂しいホームを作つて下さい草葉のかげで祈ります十二日花岡且光彼女樣

寢呆けて大怪我　貨物列車で寢たチゲ

去る十三日夜十時頃大邱驛で列車編成のため構內貨物列車を七星町踏切まで誘導した際突然一朝鮮人二名が飛び降り一人は逃走したが一人は右足に重傷を負ひ［?］は慶南居昌生れ金某といふチゲで［illegible］中途に驚きだしたのに目をさまし遠い處に行くものと思つて飛んだものである（大邱）

三輪善兵衛氏來る

石鹼王三輪善兵衛氏は波多野理事をしたがへ朝鮮博覽會の觀察旁々陸の視察で十月二十日東京出發二十一日釜山上陸の豫定で京城に數日間滯在金剛山も探勝途本月末頃浦項における三輪浦項支店へ立寄るべく內報があつた（浦項）

大邱神社建標式

大邱府土木請負業者有志十五氏の寄納になる『大邱神社』の社標は數日前竣工し十五日午前九時から盛大な建標式が行はれた、右社標は高さ一丈一木喜藏氏の執筆になるもので『大邱神社』の四字はあざやかに出來上つてゐる（大邱）

麥の收穫　二百萬石見當

慶北本年の麥作は近く本府が一應めにして發表するはずであるが豫想初二百七十萬石は確實と豫想されてゐたが出穗期の六月に雨がなく結實期も旱害を受けたため二百萬石臺を割ることゝなる豫想である年平作の百八十七萬九千石、昨年收百六十二萬三千石等に比べて依然增收ではあるが期待したことゝ化した譯である、なほ小麥は二十七萬石、裸麥は七萬石でその他大麥小麥の被害が一番多かつた

漁業違反者は徹底的に處分す　灣內の當業者を呼出し　迎日郡廳から注意

迎日灣におけるにしん定置漁業者が免許になつた定置の漁場に投網せず年々漁場を反則して隣接漁場と紛爭をなしつゝあつてこれが調停等に迎日郡當局並に迎日漁業組合等も頗る手古ずつてをり一面爭ひには官廳でも努めて寬大の處置をとりつゝあつたが依然として當業者の自覺反省なく水産組合又は官廳の親切すらかへつて仇で返す樣な態度に漸く出る者もあつて昭和三年度の漁期には官憲においても從來の方針を捨て嚴重取締の下に違反者をどし／＼告發し來つたが違反者の重き者には一回一ケ年乃至二ケ年の定置漁業權の行使を禁止し八名に對し停止し輕き者數名に對しては罰金に處したので當業者は今更ながら大恐慌を來たしつゝあるが迎日郡廳では十月二十三日までに灣內全部に渡る當業者を呼び出し投網につき違反行爲のない樣に注意を加へるはずでそれ／＼通牒を發したが今後違反者に對しては假借なく處分をなす方針であると（浦項）

咸鏡北道

咸北雜俎

◇十一日夜京城發列車で前間島領事館警察部長（現外務省外事課）末松吉次氏は一行數名と共に間島に急行した一行今回の間島入りは單なる視察でなく重要な任務を帶びての出張と見られてゐる

◇雄基港西水羅間連絡船仲吉丸（二十三屯）は十日午後三時半雄基發同六時頃西水羅に入港したが當日は波浪高く荷役出來ず乘客のみ上陸せしめ貨物は風波の靜まるを待つて陸揚すべく沖に碇泊中翌十五時頃俄然大風波となり見る／＼荷物を積んだまゝ沈沒し乘組員一名行方不明となつた損害は取調中

◇會寧靑年訓練所查閲は十一月七日步兵第七十五聯隊附步兵中佐［?］、同新納秋氏の兩中佐查閲官の下に小學校々庭に於て施行するが、尙ほ城津靑年訓練所の查閲は十一月十日城津小學校に於て步兵中佐及び小松中佐查閲官により施行する豫定である

◇會寧步兵第七十五聯隊並に工兵第十九大隊の本期補助除隊兵は來る二十日午前八時五十五分會寧驛發列車で淸津に出で同日午後四時淸津出帆內地に向ふ筈

◇雄基の競馬會では消防組の後援で今回許可を得たので二十四日から二十七日迄四日間雄基河畔で競馬大會を行ふ

◇雄基本町鍛冶屋石原不作（三七）は二日發病同人妻は九月二十九日發病したが何れも腸チフスと診定同家を交通遮斷した目下他に蔓延の非はないと

平安南道

鎭南浦九月貿易

鎭南浦港九月中の貿易額は輸移出二百六十七萬二千四百三十八圓輸移入二百二十二萬九千二百九十一圓合計四百九十萬一千七百二十九圓一月以降累計額は輸移出二千九百十四萬四千四百六十八圓で前年同期に比し九十一萬八千三百二十五圓の減移入は一千五百五十七萬四千八百九十四圓で前年同期に比し百八十四萬八千七百二十三圓の增加である（鎭南浦）

慶尚南道

繫留期間短縮の請願　全鮮三千の活牛商　連判狀を作つて陳情

內地へ移出される朝鮮活牛が內地にて繫留期間が延長された爲一ケ年に三百六十萬圓の取引をみる牛商は大打擊を受けた結果、繫留期間の短縮を要望する運動が各方面より起こつて居るが全鮮約三千名に達する朝鮮人側活牛商は釜山を中心として全鮮に檄を飛ばして連判狀を作成し近日中に右の趣旨の請願書を總督をはじめ農林省各關係方面へ提出することになつた（釜山）

請願書

去る九月廿八日農林省令を以つて朝鮮移出牛檢疫期間を內地側二十日間に延長せらるゝに至り爲めに內鮮移出入業者は過般京城に於て當業者大會を開き其席上斯の如き過重なる檢疫を施行せらるゝに於ては營業の繼續は到底不可能なりと意見一致し該檢疫期間の復活せらるゝ日までは斷じて鮮牛の移出を中止さする事に決定せりと聞く移出牛が［illegible］上重要なる地位にあることは今更言を俟たざる所なれ［illegible］之が將來に甚大なる打擊を受くるは吾人當業者に於ては唯一の副業を失ふに至る［illegible］殊に移出牛に直接關係を有する吾等の生計は直ちに其の途を失ふものにして一般公明なる御裁斷を仰ぐ［illegible］

佐々木氏功勞碑

上面んで及請願候也

晉州東所報佐々木藤太郎氏は晉州神社建設および基本金募集に多大の功勞あり、崇敬者一同は醵金して同氏の功勞碑を晉州神社境內に建て十四日の晉州神社秋祭り當日盛大な除幕式を行つた（晉州）

自動車修理工場

晉州には百余臺の自動車の來往する晉州に自動車修理工場の設備がなかつたが、晉州自動車を經營せる鄭蓮旭氏は森川、增淵、吉浦の諸氏と語らひ資本金一萬圓にて新町東端に自動車修理工場を設置し十三日から營業した（晉州）

釜山の祭り

釜山龍頭山神社の秋季大祭は十五日の前夜祭から大祭に入つたが、大祭奉仕は當日午後五時の神饌を合同に社前にて前夜祭を執行し翌十二日は各町神輿の渡御があり氏子總代は諸般の準備を急いでゐるが大祭を期として境內にて五十名にて花柳界の外に太田家、三家老藝妓中村玉司氏一門の奉曲、氏社中の奉納生花大會、村上秋翁大師匠等が府內目ぬきの各所にて三日間開催されその他大小の演舞興等の催しが各町にて開かれるはず（釜山）

水饑饉から救ふ　水營口の揚水工事　本月中に工事完成

年々の如く上水道の不足に惱まされる釜山府が現在の三貯水池以外に東萊郡水營江の水を利用して府民の窮乏を緩和せんとする計畫は既報の通りであるが揚水動力の電氣はその後意外に進捗し本月廿日までには瓦斯電氣會社よりの一切の送電工事を終り府にて取つける五十馬力のタービンポンプのすゑつけ工事も廿三日頃の內に竣功する豫定であるから遲くも一日平均六萬立方尺の送水を行つて府民の給水不足にあてる方針である、若この水營江の揚水工事が遲延する時は釜山府の上水道は斷崖的、聖池谷貯水池等を合せて三百四十萬立方尺に過ぎない有樣にて心細い狀態にあるから府では是非とも本月中に工事を完成せしめる計畫であるが更に聖池谷の如く涸渇期にあたる十月中旬より二月末までの四ケ月間に百馬力の揚水ポンプを增設して合計百五十二馬力の能力をもつて一日約廿萬立方の水を釜山へ送水し府民の需要を超過する十三萬立方の水は聖知谷貯水池に保有する方針である府ではこの計畫によつて目下懸案の完成まで上水の大不足を幾分でも緩和せしめんとするものである

牧の島へ送水管增設

釜山牧の島は地理的關係によつて上水道の不足をつぐる毎に島民は多大の迷惑を被りこれがために島民はしばしば府當局へ水道施設の改善を要望し來たつたが府では前項の如く水營江揚水の完成をまつて釜山、牧の島間の現在送水管四インチのほかに八インチ送水管を增設しこれによつて約一萬五千人に供給しうる能力を發揮せしめんとする計畫であるから本年末より向後は漸次島民の水飢饉も緩和される見込みある（釜山）

合財袋

◇…鎭南浦芝山里金夏池（一一）は十二日午後六時四十分頃平南陽岡郡大代面沙里の無名小岳で平壤府橫山町一一果物商、明某（三二）の所持金一十八圓を強奪の目的で棍棒で頭部を毆打し重傷を負はせた嫌疑で十三日自宅で鎭南浦警察員に逮捕された

◇…九月中平壤對內地及外國の貿易は、對外國輸出三四一、五七一圓輸入六三二、三七四合計九七三、九四五、對內地移出一一二六移入九九〇、二六合計［illegible］

◇…平壤府柳岩里朴春鳳（四四）は住所不定の（三八）が八月中旬に平壤へ持ち込んだ阿片約百匁の密賣方依賴を受け密賣中八日平壤署へ檢擧された

◇…平壤府船橋里二五金錫昌男金德三（四）は十三日午後零時半頃水口里路上に於て平南大同郡林原面南四里李成模方金福輝より金六圓四十五錢入財布を窃取したが同人を寄貨とし多くの餘罪ある見込みで平壤署へ引致された

黄海道

沙里院から

◇いづこも同樣、目下大評判の朝鮮博覽を見て來ないやうなものはまるで人でなしといつた風に老若男女を通じて、どうにか、からにか、旅費の工面が出來るほどのものは一寸でも見物に行きたがる

◇殊に年が年中、籠の鳥同樣にくゝられて、然も暗くさいお客の御機嫌をうかゞふ業の彼等藝娼妓どもにあつては、この際なんとかして行つて見たさに、あらん限りの手段を盡くしてごひいき筋に強請つて見る

◇さてかうなるとお客の方でも、かねてはなつた大言壯語の手前なけなしの身錢でも切つて面目保持にうき身をやつさねばならぬ今更、厭ともいやとも言はず結局破目に陷るものが少くない

◇それでも蹶なく同行の出來た單な身輪なれば差したる損得はないとしても、金だけむりやり強請りしかも同行の出來ないのを、もつけの幸に落ちつき場所では思ふ存分、ほんとうのスウチヤンと勝手な眞似を試みて、そしらぬ顏で歸つてくるあばずれものもあるそうな

◇こんな事どもが、あとで世間にばれて、飛んだ悲喜劇を演じたり又問には嫉妬の疑惑、あまり念が入り過ぎ他人と同行した醜業者をてつきり自分の夫と同行したもの、如く早合點し、ご苦勞さまにも、わざ／＼こつそり京城まで追跡して無駄なお金を使つて見たりするものもあるといふ話にこの道ばかりは又格別なもの

地方集會

●兩氏歡迎會●　新任會寧郡守玉田之繁氏及び新任會寧警察署長赤澤寬氏の歡迎會は去る十二日午後六時から會寧北新地醉月樓で民長會員其他有志出席頗る盛會裡に十時散會した（會寧）

地方人事

▲白石甚吉氏（釜山殖銀支店長）上城中の處十四日歸釜
▲坂田文吉氏（釜山商協評員）上城中十四日歸釜
▲中瀨乘吉氏（林兼商社重役）十四日釜山上陸北行
▲山澤檢事（大邱覆審法院）十四日京城へ
▲小倉武之助氏（大興電氣社長）十四日慶南から歸邱
▲大平德三郎氏（大邱穀物組合長）上城中の處十五日歸邱
▲菊山嘉男氏（慶北內務部長）十三日京城から歸任
▲藤澤俊一氏（忠南內務部長）出城中十五日歸任
▲宮尾貞拓總裁　十六日全州へ
▲米田西水電社長　十五日着
▲森平兵衛氏（貴族院議員）外九名は十四日朝元山着直ちに自動車で金剛山へ
▲安達咸北知事　十二日從家族同伴上城中歸任
▲粕谷精一郎氏（咸北官房主事）知事隨行上城中十二日夜歸任
▲渡邊新太郎氏訃（大田丸通取引店主）病氣療養中の處十三日逝去郷里島根縣海士村にて葬儀執行の筈（大田）

老舗讓渡廣告　料理屋業　黒子セン

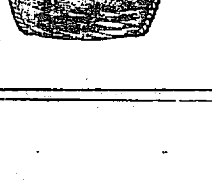
一、湖南線裡里山本町八一番地
一、宅地貳百七十三坪　營業物九拾八坪
內譯　客室五間　疊四十二枚　炊事場兼事場　板張り
　　帳場店一間　同八枚　帳場　疊六枚
　　女中部屋八　同三十一枚　家族居間　疊六枚
　　風呂場便所一棟（二階建）
一、倉庫一棟其の他什器一式
一、附屬電話一個
一、電話一口　金庫一個
右至急讓渡したし御希望の方は御來談御實見の上所有主と御相談成度候也

皮膚泌尿花柳病
醫學博士 渡邊晉
京城黄金町入口　日本生命裏
診察　十二時半マデ

特製
實用ゴム長靴　大人用一足　卸値段特別　二圓十錢
純アメゴム長靴　同　二圓七十錢
タイヤー　一組　二圓八十錢
チューブ　一組　七十五錢
【切見本進呈】
「ゴム製品各種相場表進呈」
名古屋市　大脇ゴム商會　千種驛前
電話東四〇〇六番・振替名古屋六六壹番

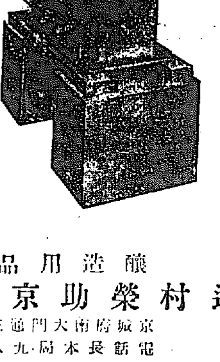
使つておて德用な
ヒゲタ醬油
宮內省御用達
銚子醬油株式會社

季節向の川魚料理や野菜料理のお調味に！
……ヒゲタ醬油……



九升樽詰
ニリツトル壜詰

特許 尾上式
酒造用原料粉碎機
朝博機械電氣館ニテ實演中



此ノ一機ニテ 小麥 浸米 麹子 煎麥 ノ粉碎ガ出來ル
（說明書進呈）
釀造用品商
辻村榮助京城支店
京城府南大門通三丁目
電話本局九八〇番

京畿道

仁川の埋立許可
總面積一萬四百平方米 近く入札に附す

仁川府營水產市場並に林業組合及び製氷工場の敷地に充當するため仁川府では去る四月十日附をもつて總督府に對し花房町公有水面埋立を出願中であつたが十一日附を以て免許された旨十五日道土木課より府に電話あり、府では近く指名競爭入札を行ひ一ヶ月以內に工事に着手することになつたが總面積一萬四百七十六平方米、その內宅地六千六百十六平方米、道路三千二百四十八平方米、荷揚場六百十一平方米で宅地を中間につゞき水產市場と林業組合に充てるもので總工費豫算六萬八千圓、府費より支辨し一ヶ年中に完成の豫定である、しかして埋立は開港以來年を以て嚆矢とするに至つたものであるが本埋立の施行により失業者に好影響を與ふるは勿論で、米の不作により仁川には數千人の細民が困窮して居る現狀に照し大なる期待を以て迎へられ多數失業者を緩和しうるであらう（仁川）

に努力した人々に附近の住民は心から感謝してゐる
◇借金で賑ふ いつもならば澤山の人が集まつてもいかめしい道服姿の人ばかりなのに、十四、十五兩日は金組大會で約一千二百のセーニング姿で賑ふた。

妻の盜み
仁川府松林里金某の妻某は去る九日午前十一時頃松峴里七九金某方に忍び入り柱時計一個を窃取し花平里質屋鄭方に一圓五十錢で入質し費消したことを發覺し目下仁川署で取調べ中であるが餘罪多數ある見込

朱安の電燈
着々工事中

朱安における電燈工事は目下着々進捗中であるが仁川の入口である長意里一帶の五十余戶にも喫點にて斷燈することゝなり本月末頃に工事に着手するはず（仁川）

水原の運動會
水原公立普通學校は十二日午前九時から同校々庭において秋季大運動會を開催、校長の開會の辭を以てはじまり豫定の如く四十數種のプログラムの順に行はれ午後四時終了閉會、水原市民大運動會は十三日午前九時から城內普通學校グラウンドにおいて開催各種競技數十種ありて頗る盛況を極め午後四時頃終了、水原公立尋常高等小學校は十三日午前九時から同校々庭において秋季大運動會を開催し定數有敗校長の開會の辭を以てはじまり豫定の如く四十數種のプログラムの順に行はれ午後四時盛況裡に終了一同退散（水原）

杻峴校運動會
仁川杻峴小學校の聯校十週年秋季運動會は十三日午前九時より同校々庭において開催されたが絕好の運動日よりで多數の父兄は早朝より詰め寄せ大盛況を呈したが當日は同所で同時に幼稚園の運動會をも開催した（仁川）

非常召集
仁川署では十五日午前五時仰渡署長は部下警部補以下巡查百三十名の非常召集を行ひ府內各方面にわたり一齊搜索をなし窃盜強盜犯人容疑者十三名を引致し嚴重取調べ中である（仁川）

龍山だより
◇望みがかなふ 練兵町に郵便所を新設されたいとは練兵町一帶の永い間の希望であつたが、いよいよ新設されることになり家屋新築に取かゝつた
◇便利な場所 郵便所敷地は練兵町通商業銀行前イ組の南側でどこからも至極便利な場所、實現

忠淸北道

朝鮮博入賞者
二百四十七點に達す

朝鮮博に本道よりの出品の物產品數は一般七百四十點にして內入賞點數は二百四十七點で出品としては成績良好の方であるが入賞者中金賞...

忠淸南道

藤間久枝來る
廿一日大田で公開

本邦新舞踊界の双璧藤間久枝女史は二十一日夜大田座で公演する事に決したるが師手は新舞踊の作形富川きし子、藤川京子などを始め作家は三絃氏作曲家として有名な藤井清水氏、童謠詩人野口雨情氏、バリトン歌手藤山立氏等に舞踊監督としては舞踊研究家の第一人者小寺融吉氏等の諸名家が相携へての新舞踊の會であり殊に久枝女史は五ヶ振の事とておなじみも多く當地富士家藤妓の地方として明治あるたのいやが上にも人氣を博してゐる（大田）

朝博觀覽者
七萬人
十三日までの統計

鐵道局主催大田鐵道管內の朝鮮博覽會團體觀覽狀況は十三日現在で個人二萬九千四百四十六人團體三萬八千五百八人合計六萬七千四百五十一人で賃金二十二萬五千六百三十五圓六十六錢に達したがなほ閉會までには三萬の輸送計畫あり各驛は勿論運輸事務所では不眠不休の活動を續けて居る（大田）

優良機關區表彰
鐵道局では列車運轉に伴ふ事故を防止し運轉の安全と正確を期するを目的とし機關區運轉成績優良額授與規程を制定し全鮮十九機關區をA組京城、大田、龍山、平壤、元山、新義州、B組大邱、釜山、清津、木浦、定州、咸興、城津、C組馬山、光州、裡里、仁川、會寧に區分し一年を第一期（自四月至七月）第二期（自八月至十一月）第三期（自十二月至翌年三月）と

米穀商淸州視察
過般京城における朝鮮米穀商大會において第十三回大會は本道において開催のことに內定せしは既報の通りであるがかくの如き事情のため本道は斯業者の注目するところとなり既報の通り大會終了の歸途十三日東京、横濱の有力者一行の來淸視察を見たが引續き十四日大阪の有力者太田新吉、山與能吉、中野松太郎、木谷伊助、森本靖吉、林鐵留氏等一行の來淸あり一行は例により淸州同業者地方有力者に迎へられ道農務課において湯村部長高木、寒木技師當業者と懇談し一泊の上十五日歸途についた

公州の秋季清潔
公州警察署では警察署と協同して十九日から二日間にわたりて秋季大清潔を施行する（公州）

成績優良
一期に大田運輸事務所管內にて大田機關區、光州、裡里機關區へ同區が表彰される事となり第一回の金狀授優良額が授與された

...して嚴重なる審査を行つた結果第

咸鏡南道

海友團
覇權を握る
元山實業野球リーグ戰

元山實業野球リーグ第五回戰海友對府廳は十三日午後三時より公設球場において開始さる、日曜と絕好の秋日よりにめぐまれ見物場外に溢れるの盛況を擧ず鄭子主審にて試合開始府廳先攻一回に一點七回に一點海友第一回二點二回三點四回二點六回九點と終始好打猛打して得點し七回十七對二コールドゲームとなり海友快勝今秋リーグの覇權を握る同戰メンバー左の如し

	海友	府廳
	田橋	木谷
	山林	內岡
	綠井	池治
	口	根
	木	荒杉
	富石	朴池
	和高	長具
	大島	菊川
	田奥	曾
	八	
	8263745	9	6412538 97

なほ十四日までの各軍の戰績は左の如し

海友十三對長億二
海友十三對府廳二
府廳十七對金融十四
長億十八對金融九
海友十七對金融

以上の通りで海友團は全勝金融は全敗府廳および長億は共に一勝一敗で

法秀寺大法會
十四日から執行

既報の如く法秀寺の大般若經六百卷の經讀および三韓佛像入佛大法會は十四日から執行されたが同日正午元山驛を發した三韓佛像奉迎の行列は秋天の下に數十旗の五彩の法旗を先頭に百余人の美しい稚兒三韓佛像および六百卷の般若經を奉昇する白衣の善男善女にこの大會に參會する數千名の同宗各寺住職の莊嚴なる法衣姿と數百名の善男善女との美しくも清き一幅の大繪卷を本町通りに繰展べつゝ一時半法秀寺に到着二時までに入佛式を了り續いて二時半より大開堂に移りいよいよ大法要がはじめられた（元山）

十五日第二位を決するはず

不在多事
咸興支局 笑々兒

咸興の昨今は秋季競技野球戰咸興軍の應援と會社を派するあり十三日朝に咸興駅を賑はり陽暖麗成した八日夜から町内の雜踏々賑成した十三日朝にて至る六日々顧みる。誠に不在多事の感が深い
×　×
第十九師團秋季演習が北は利原から南は咸興のいはゆる平地戰各地に催さる、騎兵第三十七旅團司令部は十二日から二十四日までこれを閉鎖して現地職時狀態に入る
×　×
咸興水利は是非の論、生みの惱みもきれいさつぱり片がついて十三日午後一時から州西面一能學校で起工式を擧行し翌十四日は夜六時咸興本町長崎亭に在咸府關係者二十余名を招待慰勞かたがた御禮說明、任吉町の事務所も近々落成の運びに至つた
×　×
公營會議、府郡廳の主任會議も據定の如く前は武德殿で後は道議會議室で何れも十四日から開かれた閑人不可入區域、なるより事は不在なりしとて詳細は知らず
×　×
同業關係では元每が創立二十週年を迎へて記念號に朝鮮大圖繪、各種教育團體への優勝盃贈呈に日新の意氣を示す、又大阪北鮮に牢固の地盤を築き上げた同紙の多事なりし二十年に敬意を惜まぬと共に體遊の氣みなぎる現狀を祝福をさゝげやう。
×　×
殿こと水谷嘉久馬君は京城日々咸興支局の新店披露を企劃して記者の甲乙に金はあるまい祝詞を寄越せと強要し笑々兒からも祝辭を強要し去つた。偉い役人から金を取つた上に祝辭までも慾張つてはネえあくまで水谷式だ。
×　×
朝新大川君元津に去つて元朝鮮時報支局長たりし田上君その後を襲ひ、釜日大野君元山支局長に轉進、元每支局は閉鎖、伊東の兩君をえて北鮮時事の堅壘を脅かす。病臥く怠つて顧威した柳本北鮮時事社長の新陣振こそ見物だ。
×　×
北靑には×××事件といふものが起こつたさうな。然しこれは當分×××事件といふ外何もいへない。」
×　×
朝鮮窒素の姉妹會社として事業張りの野口遵氏が試驗中の人造纖維工場がどうやら延期らしいといふのは不在中留守師團長の聞込みであるが五千の工場從業員をうるか失ふかの重大なる危局である（一〇・一四稿）

婦人良薬
喜谷實母散（きたにじつぼさん）

緊縮は先づ御婦人の健康より

近頃緊縮の聲はいやが上にも高まつてまゐりました此緊縮の鍵は全く御婦人の手に握られて居るのではありませんでしようか然し何と云ふても健康が第一です常にお弱い方々はいかんとも此實を擧ぐる事は出來ません殊に婦人病とも申す冷性の方は寒さに向ふに伴れて一層病勢が亢進してまいり忽ち取かへしの付かぬ樣な狀態に陷ります少しでも左の樣の御容態の方は是非朝夕喜谷實母散を御服用なさい

主治効能
冷性にて御兒のなき方、產前產後、子宮病、血の道、白血、赤血、こしけ、月經不順、つわり、逆上、頭痛、目眩、耳鳴、冷込みにて手足腰腹部の痛み、ひきつり、血脚氣、帶白、ヒステリー……等

定	價
一日分	貳拾錢
三日分	五拾錢
七日分	壹圓拾錢
十四日分	貳圓拾錢
卅一日分	四圓五拾錢

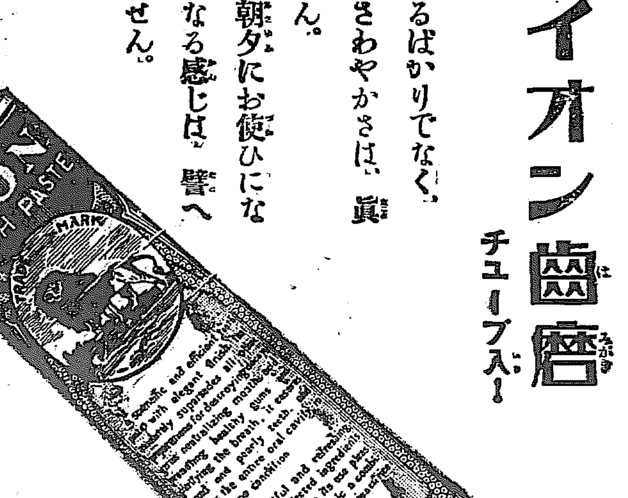
本舗 東京市京橋區中橋大鋸町 喜谷市郎右衛門 電話京橋五五番・五六番 振替口座東京貳一五四番
●僞物あり御購求の際は喜谷實母散と御指定下さい
●全國著名藥店にあり

齒磨專門の會社で出來る
ライオン齒磨

近代感覺に最も共鳴を呼ぶ ライオン齒磨 チューブ入！

效果が優秀であるばかりでなく、その使ひ心地のさわやかさは、眞に申分ありません。殊に、御旅行の朝夕にお使ひになれば、その清新なる感じは、譬へようも御座いません。

ねる前の三分間 齒を磨きませう



本舗 株式會社 小林商店 東京・大阪・名古屋

頭痛にノーシン
ヒステリーは不感症のもと 服み給へトツカピン

玄米入 ほうじ茶 高麗柳（こうらいやなぎ） 京城觀水洞 水月堂 電光六〇六番

滋強飲料 カルピス

鐵骨・鐵板・鋼・鍋・鉛管 土木建築材料 パイプ・機械・工業用付屬品 釜山府幸町二丁目 S 角野商店 電話長二三三 振替口座釜山二二三番

京城旭町二丁目八番地 瀨戶外科皮膚科醫院 瀨戶潔 電話本局二四九八番

森永ミルクチヨコレート

榮養の爲に

チヨコレートを愛する人は幸ひなり。その人は必ず健康を得ればなり。

森永ミルクチヨコレートの榮養價は卵・牛肉の約三倍です

一個　五錢・十錢・廿錢

C—50

小粒　大粒　仁丹

仁丹金言小話

大利に臨み其義を易へざるを廉といふ（呂氏）

仁丹のハミカキ　―煉齒磨―　體溫計

天幕雨覆旗幟布加工

村松商店

京城古市町一七四　電話本局二八七二　振替京城二

標準時計賣出し

白金腕卷時計　八型　十六圓　十三圓　九型　十八圓　十五圓

京城本町　村木時計店　電本四　廿二番

色白くなる

ハータ　過酸化石鹸

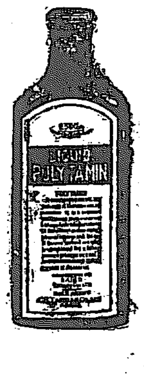
上品な象牙色の高級石鹸

肺結核患者の滋養兼治療補助劑

グアヤコール　ポリタミン

肺結核の治療上榮養劑の必要なるは周知の所なり。グアヤコールポリタミンは、最も價値ある補血滋養强壯劑ポリタミンに肺結核治療藥として特効あるグアヤコール化合體を配し、榮養と藥物の兩作用を兼備せしむ。尙ほ食慾增進作用をも有す。肺結核療法上最も有力なる治療補助劑なり。

全國藥店にあり



發賣元　大阪市道修町　武田長兵衞商店

製造元　大阪市上福島　大五製藥株式會社

29—901 (D)

創立明治參拾貳年

倉庫業兼營

京城府南大門通貳丁目百拾壹番地

株式會社　朝鮮商業銀行

頭取　和田一郎

副頭取　朴榮喆

支店　京城鍾路、同南大門外、同本町二丁目、同本町四丁目、同東大門、龍山、仁川、平壤、利川、淸州、群山、全州、裡里、釜山、元山、淸津、沙里院、新義州、平壤大同門、鎭南浦

急告

安價ナル包裝ヲ御利用下サイ

◎◎鑛石入麻袋

◎◎古セメント袋類　加工改造

平壤府警察署通江岸へ

新古鐵銅商　麻袋賣買　當所商店

電話一〇一三番

よい藥だ！ノーシンだけは……家庭に備へよ

とは知識階級での大評判

東萊溫泉場

新館落成　溫泉御旅館　清楚閑靜

東萊館

電話長一八番

●内湯設備完備

一大美觀

朝鮮博覽會へ!!

味の素燈籠の美裝を御覽下さい

善美を盡せる場内の一大美觀！

味の素

大自然の法竟に歸る (四)

竹崎冷風

然るに拘らず吾々に人間一個の潔さの反映する文化の向上を知らる人間一個の不純の點にある世相の淵源をさとり得ないといふことは如何にしても無知な爲ましさであるといはなければならなくなるのである。

殊に形骸のみのものを尊び又は民衆に示して世に臨まんとする態度に何の氣魄があり、潔さがあらうか。文化の上にいくばくの寄與するところがあるであらうか。要は内容の玉を揚げて玲瓏たる姿を現し、もつて大衆を明るうして世上を照すことより外に大道はないはずである。」

されば啻に個人のみでなく、單なる衛營、機關に媒介者としてのみでないところの新聞紙なるものは、世のすべてに圓滑の運を育むべき重大なる義務がある以上、あらゆるものについて本質的理解の下に普及宣傳をはかるべきは當然の責任である。卸らく小民衆を野放とせず大民衆を基礎とすべきではなからうか。即ち大民衆をより多くすることが、多數の小民衆を領導するゆゑんの途ではないであらうか。要はどの新聞紙も職てに深緻なる思づきを希求して、職裸なる大民衆紙としての生命の創造に醉へり更に新らしく、聊かしく時代にまみゆべきである。」

×

あだかも常識でのまゝの人生觀や、自然觀や、藝術觀では、何の進歩も向上もない。むしろ沈滯といふよりも退歩である。がその方が最も平易で普遍的かは知られないけれども、そこには何等の熱意がない爲にたゞ、平凡浮淡なる人間が群集してゐるだけのものであつて、更に吾人の耳目をとほして心をあらひ潔ぐにたるものがないのである。

彼の藝術的良心なるものは、一個の人間をおほへる一切の技巧、批判を屏けた世界においてのみ醸成するそところの生命感であつて、いはば大自然の意のまゝの創造感なのである。で若もそこに些の妥協や情實が介在してゐたらば、彼はたゞの人間としての一ぺんの良心にしか過ぎないものとなつてくるのである。ゆゑにたゞ偏に孤獨の心持ちに陥りてのみ藝術的良心の強さを知ることが出來るのであつて、その良心の深刻強烈なるものだけ極度に自然愛の高調を促すものであることは實に看過すべからざる人間藝術の要素である。蓋し孤獨は大自然と相通じ、凡俗は群小と相通ずるのみである。然して孤獨の感情は、露骨平凡であるが純情は、超越赤裸である。又末梢感覺の交錯はすゝ易く、かつ人間を浮華ならしめやうとするが、靈的交驩は嚴肅壯麗にして、かつ人間の絶大の氣力を植つけるのである。ゆえに小に齷齪して大人間の創造を沒却してはならない。究極するに大自然の前には物質なく、名譽なく、權勢なく、清淨さながらの紳士が開けて來るのであつて所謂、こゝに至りては如何にしてか、時代の濁りを趁ひ、假面を裝ふて形式皮相に阻するとが出來やうか。要はたゞ大自然人として平靜なる姿に飄め、永遠に生新そのものゝなり所謂に、最も大きく朗らかに自然を讃美せよ。朗らかな聲で。——(完)

創作 恐慌時代 (五)

中島啓輔

とても我慢が出來ない苦しい思ひ出——だがその中へ田島は吸込まれてしまつてゐたのだつた。だから彼は電車が今どこを走つてゐるかも氣がつかない。水道橋、三崎町、神保町……そんな停留場はいつの間にか通り過ぎてゐた。暑い、暑い、とても暑い。玉のやうな油汗が焦悴した田島の顔中からにじみ出してゐる。發散の惡い車の中の人いきれ、わけても今しがたのつて來た[illegible]白い前掛の勞働者の群の汗とほこりの臭ひと體臭とがプンと鼻をつく。人々は思はず顔をしかめた。

けれども田島、殊に無感心だつた。ぼうつとして、氣の拔けたやうなうつろな目をして何かを見つめてゐたが、それだつて、何も見えてはゐなかつた。

『いよいよ駄目なんだな、そよ子は——何とかして、もう一遍丈夫な體にしてやりたい』

こんな考へに夢中である。

『どうしても駄目でせうか』

彼は醫者が歸りがけに、玄關まで送り出して、小聲で尋ねたのだ。

『さうですね、まあ十中八九分九厘までは駄目と思つてください。これ程非道いとは、私も思つてゐませんでしたよ。あゝ腦の水が溜つてゐちやね——』

醫者の答へは如何にも氣の毒さうだつた。田島は、いよいよ最後のあきらめをしなければならない場合だと思つた。

『で、手當ての方は……何か特別のいゝ方法はないものでせうか』

『まづ、腦の水をどんどん取るより仕方がないのです。注射として強心劑ですから代りがたびたびはやられませんからね。兎に角、全力をつくしませう。今水を取つたので少し樂になるでせうが、もしなほひどく苦しみ、吐き氣が止まらないやうでしたら、電話をかけてください』

『は——』

醫者は車に乘つた、田島はもう幾許も殘つてゐない金の中から、五十錢銀貨を一つつまみだして車夫に與へた。梶棒が上つた。

『奇蹟をです、奇蹟が起つと治しますよ』

車が動き出した時、幌の中から洩した醫者の言葉はこれだつた。

『奇蹟——奇蹟以外にはもう頼むべきものはなくなつたのだ』

彼のそよ子に對する憐憫の情は益々强くなつて來た。それぱかりでなく、不思議なことには、彼の心の中に、初めて戀さへが生れて來るのだ。可愛想だと思ふ以外の或る心持ちが、漸然とわき出て來るのだ。

『可愛想な奴だ、結婚して十年、未だ一度も俺のこんな心持ちを知らなかつたそよ子、——奇蹟よ、奇蹟よ——』

彼は奇蹟の現れることを心から願つた。と同時に、そよ子を救ふその出來ない近代科學の無能さが、この上もなく癪にさはつて仕方がない。

『科學が何んだ、奇蹟の[illegible]いぢやないか。汽車が何だ、飛行機が何んだ、電車が……や、しまつた、こゝはどこかしら』

田島は、あはてゝ窓から外をのぞいて見た。田島を乘せた電車は今和田倉門の濠端を走つてゐた。

藝の會(下)

十 草仙居

干し草掃き上せてある赤い實はみ出で　津田 雲閃

山からもて來て家うらの枯れた蔦です　内田 渺々

張りかけ蜘蛛の巣が霧深き山の入口　森内 柚男

稲刈つたまんまの陽入れ鳴子寢して　泉谷 秋羅

軒並み近さ雨經なる花火あがり　早川 茸仙

水原俳句會 (亭子報)

雁來紅病の窓の曉けの月　しげ女

長病の吽になれし雁來紅　詩野風

八月や暮色の安濟み切つて　白雲洞

庭池に雁來紅の日影哉　亭子

江風の打つ柱聯や雁來紅　よしを

八月や叉刈すゝむ二三人　蝸牛派

學藝界

◇村井汀香氏(俳人)長興から入城不知火旅館へ。

◇小川千甕 桑野白得兩畫伯半折頒布會、千甕畫伯作品(紙本半折)(紙表裝付)金拾五圓、白得畫伯作品(同)金拾圓申込所元山府外松亭里江口帆影所

募るもの

短歌『雜詠』柴舟先生選

川柳『同』劍花坊先生選

俳句『同』亞浪先生選

詩、童謠、民謠 佐藤春先生選

詩、童謠及民謠を除いて一人五句又は五首以內、用紙は原稿紙封皮には種別を明記の事

締切 十月卅一日

會報 編輯局選

全鮮短歌大會

時日 十月二十日午後六時より

會場 本社來青閣

會費 金五拾錢

(詠草と共に會費前納のこと會費未納の詠草は受付ず)

兼題 雜詠二首

締切 十月十七日最終便

選者 百瀬千尋、市山盛雄、末田晃、丘草之助、角田不案、神尾弌春、井上収、松村桃代、德野鶴子、潁田島一二郎、石井龍史、石本清四郎(順序不同)

主催 京城日報社

文藝讀本へ寄る

SPR生

『今朝の京日をみると、朝鮮文藝讀本のことが載つてるので驚いてます。四氏のお名前まで出てゐるので一層恐縮してゐます……市山盛雄』

○

こんな端書が、ある朝まひ込んだ。京日の學藝欄の移動といふ所に、王百石といふ署名で『朝鮮文藝讀本』と題した一文が載つてゐる、その本文のトップに四氏の名が出てゐる丈に吾々……三方人(この論王百石氏の語を借用する)の名が出てゐる一文を讀むと、ほめられたやうな氣もし、いく地なしと水を向けられたやうな感覺もあり、いゝ齡をして少女の感ずるやうなくすぐつたさを味はざるを得なかつた。

○

まづ讀本と名のつく以上、人說に讀んで聽くのでなく、讀ませる本といつていゝ氣持が十分にあるべきであらう。それが一向にご相談も受けない處から殊に『取に四氏によつて實現に近づきつゝあるが、たゞ困つたことは最後の編輯位が僕々の背だ相だ』(この離婚の正體は暫く預かる)計畫に邪魔はつき物です、三人寄つてすら文珠の智慧があるのに、才人四人集まつて百歩の距離が一寸に出來かねるとは受けとれませんな……』と書かれてゐる。全くこちらも受取れん話で、まづは一通りあつ氣にとられ、さて二通りには誰がこんな計畫をしてゐるのかよしこれをやるとすれば百パーセントの人氣を呼ぶといふ代物であるから。最後の編輯位には野田氏が不可欠へき器しない、そこには野田蘿村の能諧翁交酬の市山盛雄氏がある。ところがその市山氏さへも篤いてゐるといふのであるから、こちらも一層驚いていゝ譯である。

○

次ぎに『半島の文藝人はことごく文藝讀本出版反對論者である……』といふ筆者王百石氏の臆測がほんとうなら、さう手輕に出版されないのが尤もである。いやしくも全半島の文藝に逐らうとするならば茶飲み話の出來心に出發してはいけない。內地の中央文壇に呼びかけても、內容外形共に、どゝのつたものでなくてはうそである。私はそんな本の誕生を祝福する文藝ファンではあるが、生みの親になり、誕床の世話まで出來る男ではない。腑では、秋祭りの笛太鼓の謠吉に、青年團の連中が、浮き身をやつしてゐる。(一〇、一〇夜)

農村へ珍らしい福音

金肥を半減し或は使はずに あらゆる農作物の增收が出來る

農家の肥料問題に就て八釜敷い近頃、茲に醫沃素と云ふ農家にとつて喜ぶべきものが發明された。この醫沃素を使用して肥料の自給法を行へば、今迄使つて來た何百圓と云ふ金肥は殆ど不要で足り尙使用法の實驗を得ば金肥を使はずに濟むと云ふのである。更に醫沃素使用者の報告に依ると醫沃素肥料は農作物に施して驚くべき增收が現れると云ふ事である。其一例として米作で今迄五俵より取れなかつた水田より十俵と云ふ二倍增收を擧げた者、麥作で三石より取れなかつた畑より六石の大增收を擧げた者、其他に蔬菜で十餘割以上も、桑園で五割六割も增收を擧げた者が全國的に澤山ある。農村不況の今日、金肥を節約し增收をも得らるゝ事は、實に農界への一大福音ではあるまいか。されば今日かゝる偉大の發明あるを知らざるは農家の一大損失なれば詳しくは發賣者である東京小石川大塚仲町四一日本土地改良研究所へ照會するがよい。同所宛ハガキで申込ば醫沃素に對する詳細說明書や實驗成績書等の參考書類を無料配布するとの事である。

切らずに治る 鼻病新療法

最近醫學上の一大發見

鼻汁が澤山出る人、鼻のつまる人、香氣や臭氣の分からぬ人、頭が常に重く仕事に倦怠を覺える人は鼻病患者である。是等の人は早くならぬ中に根治の方法を講ぜぬと、記憶力や判斷力が減じ、又神經衰弱や蓄膿症に陥り甚しいのは白痴となる。藤式吸入療法は蓄膿症、肥厚性鼻炎其他總ての鼻病一切の革命的療法にして、ドクトル藤講治氏の多年苦心研究の結果、完成せるもので、生命がけの手術をやる必要もなく、又在來の薬液吸入器にあるやうな面倒や手數もいらず、電車汽車中は勿論執務中でも自宅にゐながらでも、煙草一本を吸ふと同じ位の手數で、何んな難治の鼻病も見事根治せしむる事が出來る。其驚くべき卓効は雜誌界の權威『科學畫報』『主婦之友』兩大雜誌の誇張推奬せる一事にても知る事が出來る。詳細は說明書を御一覽を乞ふ。新聞名記入ハガキで申込次第無代進呈す。

申込所 東京市麴町區下二番町十番地(市電麴町六丁目停留場下車) 明光社

金屬天井

特長 耐震 耐火 優美 廉價

取扱品目 メタルラス各種 ウオールボード各種 打抜板各種 木材小麥粉類

金屬石目鈑

製造發賣元 應需設計施工 田村商會 神戸市榮町六丁目 電話元町五〇五一

營業所 大阪西區靱上通一丁目 東京日本橋區呉服橋 橫濱市中區港町一丁目 (型錄進呈)

不景氣知らずの 新職業教授

男女好適(卒業後光療學士となる)

所長井永廣明氏

醫界で種々物理療法を併用するになつた、肺結核は癒り、醫師の療法なき小兒麻痺や中風の半身不隨がメキメキ輕快する位故、猛烈なヒフ病、婦人病、花柳病カルイス、蓄膿炎等其他外科諸病にも効驗あるは獨りNM紫外光線治療あるのみ、論より證據各地に七百餘りの本所出身療院に就て試療せよ

教授 實地と通信あり 實地指導は醫學講座は醫學博士其他權威、治療法等は斯道の大家多數出張、通信は簡易なる講義錄に依る支所は一市一郡一區に一ヶ所を設く又支部長は種々の特典あり、職を選ばんとすれば高尚にして有利なる本療法を學ばれよ、詳細は郵券封入照會あれ Ⅹ光線大陽燈其他の理學療法をも教授する 東京理科醫學專修學校に於て本療法をも教授せらる

東京本郷春木町二ノ二六(電話小石川五四九九番) NM光線治療研究所

淋病にて惱む方へ 最新薬無料贈呈

病院專用の淋病新薬ゴノレストは、現代最も進歩せる治淋特効薬である、病者救濟の爲め無料送薬す、切手六錢封入新聞名記入申込まれよ

東京市深川區洲崎弁天町 原病院製薬部

肺病に惱む貧困の方へ

私が極貧中肺病に罹り五ケ月で全治した當時の實驗談を公開し同病者皆全快し非常なる御喜びです

○藥、全國到る處で見付け得るから自製すれば無料で出來る ○藥生法、遣り方なども書いて送る ○公開書、ハガキで申込めば一錢切手で送る

神奈川縣辻堂 鈴木忠次郎

ペン習字 上達教授

男子部 女子部

初歩者より必ず上手に書ける速成ペン字書式書法等無代ハガキで早く申込まれよ 男女共新聞名記入

東京目白 ペン習字研習會

新刊圖書目錄進呈

▼はがきにて御申込下さい▲

東京・西巣鴨町三貳〇番地 誠文館書店

感冒の襲來……豫防に蔘精

蔘精は政府の製造する人蔘エキス朝の一杯は終日ポカポカ湯上り心地で

貴生堂

懸賞募集

懸賞問題及解答用紙は各地のカガシ化粧品販賣店に備へてあります

キメ細かに色白くなる

カガシクリーム

お化粧下に——ヒゲ剃後に

カガシ白粉本舗

本邦唯一の精良品 男女防疫ゴム サック

○上製 一打卅八錢 三打一圓六錢 六打一圓七十五錢 十二打卸値三圓卅錢

○特製 一打五十五錢 三打一圓四十錢 六打二圓六十錢 十二打卸五圓

○特上 一打七十五錢 三打二圓十錢 六打四圓 十二打卸値七圓五十錢

○別誂 一打一圓 三打二圓六十錢 六打五圓 十二打卸値九圓五十錢

○絹來別選 一打一圓卅錢 三打三圓五十錢 六打六圓六十錢 十二打十二圓半

○羽二重 一打九十錢 三打二圓四十錢 六打四圓卅錢 十二打卸値八圓

○綿綢 牛打一圓十錢 一打二圓

○女用 一個七十錢 二個一圓卅錢

目立ぬ樣個人名儀で密送す他品と比較乞○密送料十二錢郵券五分增

東京銀座新肴町八 丁子堂 振替東京七貳貳 大阪支店 西區新町通一丁目

ボーサン入 牛乳石鹸

秋更けて 肌荒れ勝ちの これからは 牛乳石鹸を おつかひ下さい

N.S. 121

單味ブルトーゼ

虛弱者の體質改善と 健康者の精力增進に

貧血 榮養不良 發育不全 病中病後の衰弱 神經衰弱

半ケ月 二·〇〇 一ケ月 三·五〇

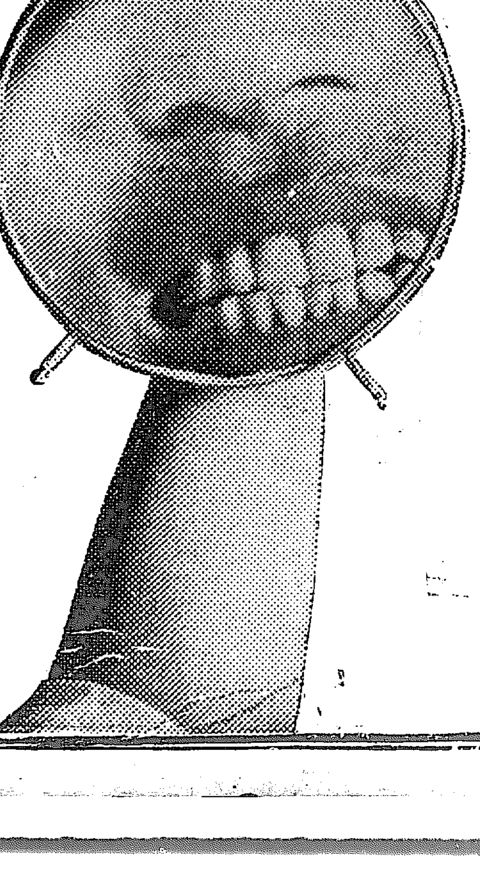
大阪市東區道修町 藤澤友吉商店

B—173

歯磨スモカ

タバコのみの

どなた樣でもイイをしてつくづくしげしげ歯を御覧あれスモカ〳〵と世間が云ふもいかさま成るほど尤もでせう



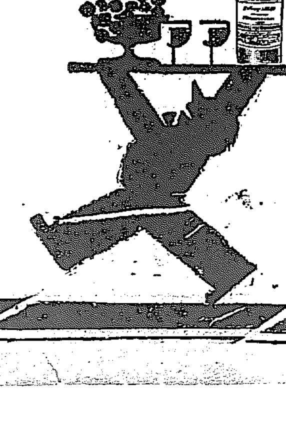
煙草 雑貨 化粧品 薬店 定價十五錢

.317

蜂ブドー酒

美味滋養・品質本位

美酒禮讚 芳醇無比の美味 保健强壯の滋養 一杯は一杯より元氣健康を增す



近藤利兵衛商店

d—51

東京は鬼と惡魔の巢窟
伊奈三代の治水開墾
伊藤彦造畫

戰國時代に、徳川家康が江戸に封ぜられた時、武藏國は六十七萬石であつた。然るに、その當時は利根川の流域で徳川の旗下の大半は西方に赴き留守居は落行と代官衆とだけであつた。その代官中で三河の人伊奈忠次は、治水、開墾、殖産に非常なる熱心家で新に一萬石を食んでをつた。

彼は利根川を治め關東一圓の治水工事を施して水害を防ぎ、盛んに開墾をなし、又三河治山、駿河の道路新築等を建設した。伊奈忠次氏の二代三代も亦相繼いで武藏、下總、常陸の新田を開拓したので、遂に百萬石の増收を見るに至り且江戸を繼め關東方面の水害を防止することが出來た。伊奈氏が武藏國で開墾した田地ばかりでも約六十萬石を増加したのである。伊奈氏、初代は熊藏忠次、二代は半十郎忠治、三代は半左衛門忠克で、何れも傑出した關東に於ける治水開墾の大恩人なのである。

音曰 江戸ツ子は弱きを扶け強きを挫くといふ義侠心を以て誇つたものである。然るに今の東京は歐米文化に醉はされ、我利主義に流れ、金を見たら眼が眩み、權者におもねり弱者を虐げ、江戸ッ子氣風は地を拂ひ、惡風の都となつて居る。實にその醜態見るに忍びず、とりわけ電車にでも乘ると老人や婦女子が吊革に下り、青年は兩掛々と座席を占めて新聞雜誌を讀んで居る。恰も古傳說の姨捨山の觀がある。これは江戸ッ子の恥とのみ見ることは出來ない。親から學資を貰つて氣樂トンボで暮してゐる學生に多く、通學時刻になると電車內は學生が占領し、老人や婦女子は吊革にぶら下るといふ醜態ぶりである。一體學生は何を學んでゐるのだらうか、教師は何を教へてゐるのだらうか、こんな態たらくだから大恩人伊奈氏の墳墓に線香一本も手向ける人がないのである。何にしても東京は思想惡化の本場である。政府は御膝下の淨化から先にせよ。

第二篇 教育美談 有田音松
右其六十三 左其六十四
米將軍八代吉宗
紀州の偉傑井澤彌惣兵衛
伊藤彦造畫

徳川の八代は、御三家の一紀州家から吉宗が世嗣となり將軍となつた。吉宗は徳川歷代史の上から見て最も尊い政治家で米に就める名君で米將軍ともいはれた。それはその當時あまり米の價格が安くなつて百姓が困難してゐるのを見て、吉宗が米の調節を圖つたので米將軍と崇められたのである。米の安くなつた原因は、吉宗が江戸入の際に紀州から大岡越前と井澤彌惣兵衛とを引連れ、大岡を町奉行、行政、司法、監察等を司どるに、井澤を勘定所に勤めしめることにした。その井澤が關東を初め全國に於ける治水開墾の成績を擧げた結果、非常に米が澤山穫れるやうになつて米價が下落したのである。井澤の治水殖田に盡した功績は實に偉大なもので國民の忘れてはならぬ大恩人である。

その仕事の大なるものは、木曾川の神島の締切、又越後の紫雲寺潟、飯島潟の開拓、關東と信濃の二水の分流等である。彼の薩摩四十七藩士が犧牲となつた木曾川の神島の締切工事は、井澤が生前に設計したものを其の死後實施したのである。

治水工事に就いては、伊奈忠次を元祖とする關東流、伊奈氏の關東流の外に、井澤氏が上方流を本とし關東、甲州二流の長所を採つた紀州流を大成し明治維新の實施治水の大宗師として仰ぎ崇れたものである。

大岡は講談師や浪花節で其の名を吹聽されて居るが、井澤は一向さういふ事がないので知る人もないが、功績に於ては大岡以上である。

音曰 紀州で有名なのは紀ノ國屋文左衛門である。が文左衛門は吉原で馬鹿遊びをしたことで有名であるが、然るに國家に大功績ある井澤を知らないといふのは實に遺憾な次第である。井澤彌惣兵衛は紀州家として大功績のあつた人である。吉宗の治績が大に擧り徳川中興の名君と稱へられたのも井澤と大岡に負ふところが多い。現時食糧問題の喧しい時に井澤の大功蹟を忘れるやうでは、國潤民福などは思ひもよらぬことである。

女の大厄三十三歳
肺尖加答兒
病院の手當も受けたが効なく
有田藥十二週間で立派に全快

女の大厄は三十三歳とか申しますが、その三十三歳もどうやら無事に過したと安心してゐました矢先昨年の三十四歳の二月初めに風邪に罹つたのが因でひどい喉頭カタルになつて咳が酷く熱が出なくなつたので、高知市の有名な病院へ通うて治療を受け喉の方は大分よくなりましたが何となく胸が重苦しく少しの歩行でもすると熱が出ますし肩が非常に痛むのでその事をよく話して診て貰ひますと、肺尖加答兒だから今の中に養生せねばならぬと申され一時は大變驚きましたが何分にも宅は女手は私一人ですから何とかして早く全快せねばと思ひ、三徑の醫藥師や醫の不動樣へも一心に祈願し、又よい藥はないかと方々聞き合して居りました。處がある軍人の奥樣から有田藥で全快した人が澤山あるからとのお話を聞き、高知市林形の有田ドラッグ販賣所へ參り御相談致しますと服藥も大切だが養生法がよくなければこの病氣は治らぬとて詳しく養生法を教へて貰ひましたので、有田藥腸胃劑、肺病藥の特製治肺劑と血液素を買求めて飲りお醫者樣のお藥を服む傍ら服藥致しました處が今迄下らなかつた熱も下り食が大變おいしく頂ける樣になり、胸や肩の苦痛も日に日に薄らぐ樣になりました。然し兩方の藥を服用してゐるので有田藥が効いてゐるのか醫藥が効いてゐるのか判らないものですから有田藥を三四日中止して見たら、また元の通り熱が出て食慾がなくなり再び有田藥を服用すると熱も下り食慾も進み氣分がよくなり、青白かつた顏色が日に赤味を帶びて來たので大變力を得て十二週間の服藥ですつかり元の身體になりました。御蔭で醫師に診て頂きましたら肺尖カタルは愈々全快してゐると申されたので非常に嬉しく世の中が急に明るくなつた樣な心持がいたしました。今では裁縫や田仕事にいそしんでゐますがどんなに働いても何の故障もありません。

岡林春重樣

高知 高知縣土佐郡朝倉村字大河内 二七六 全快者 岡林春重

二ケ月餘の醫療も効なく
有田藥で譯なく全快

昨年東京旅行を數日續けたためか腰がつて食慾が進みませんでしたが翌日は一層ひどく惡寒も甚しく身體もだるく體溫も三十八度一分ありましたので醫師に診察を受けました處、肋膜炎に罹つて居るとの事で一ケ月程通院したが肋膜炎になつたと申され實に驚きました。その後他の專門醫に診て貰ひましたがやつぱり肋膜炎であるから十分養生して下さいとの事でした。その後二ケ月半も通院して治療を續けましたが病勢は少しもひるまず惡化の傾向に進むので居りました處名古屋新聞で有田ドラッグの肺病全快者の廣告を見て暗夜に光明を得た心持で熱田傳馬町の有田ドラッグ販賣所へ寄つて主任樣から親切に養生法を教へて戴き、有田特製治肺劑と血液素を買つて早速病院の藥と三十分の間を置いて服用しました。ところが二三日目位から頭も輕くなり何となく氣分も勝れ食慾も進み安眠も出來るやうになり引續き四週間分服用しますと醫師はもう立派に全快して居ると申されましたので、その時の嬉しさは何ものにもたとへ樣がありません。その後再發もせず元氣な月を送つて居ります。多くの人の中にはつまらぬ醫師や香具師の說に迷はされて有田藥を疑ふ人もありますが、それは實際を知らない人で有田ドラッグでは肺病者の相談相手となつて懇切に理想的合理療法を指導せられます。

大倉喜久男樣

名古屋 名古屋市熱田傳馬町 二三八 全快者 大倉喜久男

四十二度の高熱から
ろくまく炎

三月頃風邪に罹り發熱四十二度、そのうちに心臟も惡くなりろくまく炎を併發して身體は極度に衰へ醫師も匙を投げ手の下し樣なしと見限られました。二十七歳にて此の世を去るのかと情けなく思つて居た時、妻が新聞に肺病やろくまくの全快者のある事を見出し、早速諫早町有田ドラッグ販賣所に行き今迄の容態を申上げましたら、主任樣は非常に親切に養生法をお教へ下され、有田コールと血液素を買求めその時申された樣に養生法を守り服藥しますと、二日目には熱のかれたのが少し出る樣になり又食事も少しづゝ喰べられ、一週間後には最早命を取止める樣になりましたので續いて有田特製治肺劑と血液素を買求め、四週間の服藥にて全快致し今日では元氣で家業に從事して居ります。これも偏に有田藥のお蔭と家内一同喜んで居ります。

井手口常七樣

長崎 長崎縣北高來郡諫早町新道 全快者 井手口常七

稀世の靈藥
私の肺病が全快後
三人の同病者に勸め三人共全快

私は朝鮮人ですが勿論日本の教育を受けて大阪へ來て働いてゐる內十月の初めに一寸風邪を引いたのが元でどうも頭がぼんやりするし又咳が多くなり時々痰に血がまじる樣な事もありましたが大して氣にも止めずその內には治るだらうと思つて日々仕事をして居りました處が十二月に入つてから咳は益々多くなり痰には必ず血がまじり熱も亦高まり夕方は三十八度二分位にもなり肩は張り息苦しく胸が苦しく水も咽喉を通らず食物も少しも喰べる事が出來ないのでかうなつては仕事も出來ませんから居關の親戚へ行きその話をしました處それは一昨年死んだ內の親の容態と同じ樣だから醫者へ行つて診て貰へと直に附近の有名な內科醫に行き診て貰ひました處が肺病だとの事でしたから再び親戚に話すと、有田ドラッグの藥を買つて服めば直に全快する。私の知つて居る人で有田藥を服んで全快した人が澤山あると申され、スグに大阪玉造驛前有田ドラッグ販賣所に行き特製治肺劑八日分と血液素を買求めたが、さて當地に居つても生活費や藥代に困ると思ひその藥を持つて郷里(朝鮮慶州)に歸りました。途中汽車汽船に大變苦しみましたが、四日目位より僅に輕樂になつたので初めて有田藥を服用すれば全快するものとの自信がつき早速郵便小包で大阪玉造から送つて貰ひ引續き三週分服用したら殆ど全快した樣でしたが念を押して二週間分の服藥でスツカリ全快しました。其の後郷里で二月の末まで遊びましたがその間私が有田藥で全快した事が段々と傳はり同病者三人が大阪より送藥して貰つて服用して三人共綺麗に治りました。肺病は不治とされてゐる丈に私の郷里では有田藥は稀世の靈藥として評判は大したものです。

本年三月再び當地に來て親類の方や友人に會ふと昔私が病前に比べて一段と肥り増した元氣な顏を見てびつくりして喜んで呉れました。親類の方は私の顏を見る度に「內の親も肺病で死んだが、もつと早く有田藥の事を知つてゐたら死なずに濟んだのではなかつた」と殘念がつて居ります。肺病で苦しんでゐる人々は後悔のない樣に早く有田藥を服用せられることをお勸め致します。

金恩淳樣

大阪 [illegible] 全快者 金恩淳

注射も醫藥も効なく
有田藥六週間で全快

二月初め頭腹痛を催し暫く止らないので醫師に診察して貰ひました處腹膜炎だと申されました。これは大變だと家內中驚き色々と手當をして見ましたが兩足にはれが來て步行は勿論橫臥も仰向も出來なくなり熱は取れず咳は多く、注射も醫藥も左程の効がないので何とかして治したいものと方々へ問合せる內、有田藥で全快せし方より有田藥を服んで見ぬかと敎へられ早速島根縣平田町有田ドラッグ販賣所へ父をやり主任樣から養生法を親切に敎へて頂き、有田特製治肺劑と血液素を買求め、服用して居る內熱も痛みも段々と減じて步行も出來る樣になりました。經過が順調なのと喜び一時服藥を中止したところ病氣が再發し驚いて再び治肺劑を服用して安靜にして居たところ六週間あまりの服藥にて立派に全快し今日では田植や養蠶にあまりきつい仕事をしても少しも障りません。

原万四郎樣

島根 島根縣簸川郡 [illegible] 全快者 原万四郎

入院ロクマクの水を採つたが効なく
有田藥で全快

二十二歳にして他家に入籍して家業に精して居りました。ふとした事から風邪に侵され氣分勝れず盜汗が出て胸が痛む樣になりましたので、醫師の診斷を受けると肋膜炎と申されました。家人や親類の方も非常に心配して下され一ケ月程自宅にて治療して居りましたが、段々惡くなるので入院して專心治療し肋膜から水も取りましたが中々捗らず熱は三十九度に上りました。自分ながら迚も駄目だと悲觀して居りました處、親類の方が見舞に來て有田藥の効果ある事を聞かされましたので、早速大館町有田ドラッグ專賣所を訪問して貰ひ養生法其他を敎へて戴き「生光」といふ本を一冊頂戴して有田特製治肺劑と有田血液素を二週間分買求め、醫藥と併用し、一週間分服用したら熱も少し位下り咳も痰も減少し三週り分を服用すると平熱となり胸の痛みもなく疲勞も拭ふが如く消え、五週り分の服用にて步行出來る樣になり八週間分服用の後には自分で何の苦痛もなく普通の健康體となりました。醫師よりも全快して居ると申された時の愉快さは喩へるにものもない程でした。その後は再發どころか風邪さへ引いた事なく益々健康であります。

千葉常治樣

秋田 秋田縣北秋田郡西館村字 [illegible] 全快者 千葉常治

胸膜炎で除隊
有田藥で全快

入營後一年ばかり過ぎた頃、ふとした風邪が因で何となく疲勞を感じ氣分が進まず胸は重苦しく夜は盜汗が出て何んだか心配でなりませんので、或日軍醫の診斷を受けますと胸膜炎であると即時病院に入れられ間もなく軍醫から故郷に歸つて靜養せよと申渡され、そして數日の後現役を免除された私は重症の身を抱いて郷里へ歸りそれからは佗しい病身を床に橫へながら終日悲しみ悶えて居りました處新聞に有田藥で自分と同じ患者が全快したとあるのを見て、是非服藥してみたいと思ひ、弟を太田町有田ドラッグ專賣所に遣はし有田特製治肺劑と血液素を買求め、敎へられた養生法を守つて服藥しますと熱も去り食慾は増進し氣分も勝れ、さしもの難病も遂に全治し、今は健康體となつて家業に勵して居ります。この喜びを同病者に頒ち一人でもお救ひしたいと存じ茲に自分の體驗を發表する次第です。

金井定六樣

群馬 群馬縣新田郡強戸村大字北金井 百〇五番地 全快者 金井定六

醫者並に病院と商會の藥

商會が是れまで取扱つた全快者中には、病院に入院又は醫者にかゝり服藥中、商會の藥を服んで全快した人も澤山あり、又病院や醫者をやめて商會の藥のみにて全快した人もあるのであるが、いづれかといふこ、病院や醫者にかゝりつゝ商會の藥を服用せられた方が安全である。それは、素人目では病狀が良いやうに見えても、病症の惡化しつゝあることもあるから、醫者や病院の診療を受けつゝ商會の藥を服用せられることが、最も安全なる全快への近道である。

有田ドラッグ商會主 有田音松

天下の大問題となつた良藥
有田ドラッグ商會主 有田音松

肺病は死病なりとして、醫界で持て余して居つた、其の難病が商會の良藥で、續々全快者が出來るので、商會ではそれを天下の新聞に發表したのである。サア醫界は勿論社會一般の非常な問題となつたり其の結果東京の大新聞の問題となり、人寄せの材料に醫師の一万からの香具師が、全國の新聞に攻擊するに至り、官憲でも捨て置くことの出來ない事件となり、新聞に發表した全快者を全國の警察に調べて貰ふことになる。(一年半の日子を費し)調査をせられた結果、僞りでなく眞實の全快者であつたので、公明正大となつた譯である。商會では誰に憚ることもなく、否な立派なる全快者と藥の有効なることが立證せられた次第である。

「之れをしも信ぜざれば天下に信を置くものなし」

迷ふ所なく商會の良藥に賴つて一日も早く全快せられんことを祈る。

肺病ろくまく全快者續出

肺病ろくまく請合藥

別製治肺劑 八日分 十六日分 二十八日分 十五圓
特製治肺劑 八日分 十六日分 十九圓
有田コール 八日分 十六日分 十八圓 十五圓

本劑の服用に依り咳を鎭め、食慾を進め熱を去り盜汗を防ぎ、脈を鎭めて安眠せしめ、日に見に輕快に向はしむ。殊に特製治肺劑は今回新に最有効の高貴藥を配劑し一日も全快を早める樣苦心したる良劑にして、その効偉大なり。尚何れも血液素との併用差支なし、故に血液素と共に本劑を服用する時は全快速やかなり

警告
紛はしき ニセ藥 を賣る者あり

御買取の際左の如く商號並に劑名に
本舖大阪內本町二
總發賣元 大阪心齋橋南詰 東京日本橋通三
『有田ドラッグ』
『有田音松謹製』
この文字あるものを必ず御買取あれ

有田ドラッグ商會主 有田音松

東洋一のチエーンストアー

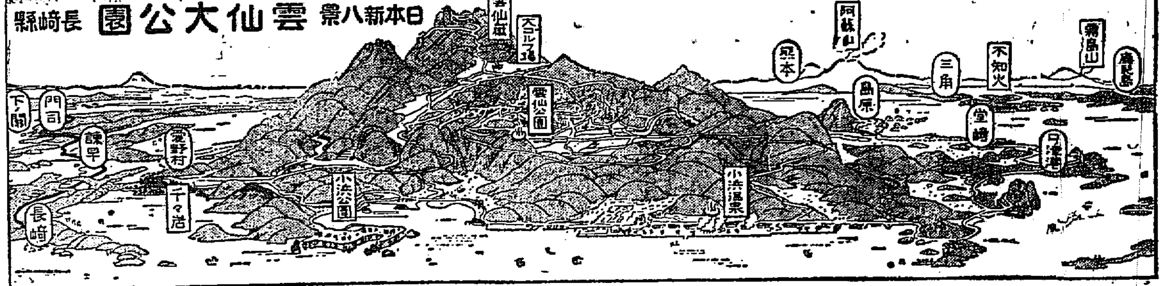
關西發賣元 大阪心齋橋南詰

左記專賣所にてお買取あれ

◎朝鮮
京城 本局前 黄金町 練兵町
釜山弁天町
仁川宮町二
大田榮町一
群山東榮町
全州高砂町
木浦榮町
麗水港
大邱弓町
金泉錦町
馬山京町三
光州本町
兼二浦本町
鎭南浦三和町
關東發賣元 東京日本橋通三
平壤局前
新義州常盤町
元山本町三
咸興本町二
羅南生駒町

◎滿州
大連但馬町角
旅順敦賀町
鞍山赤城町
遼陽東洋街
安東縣市場通
奉天紅梅町
撫順東六条
鉄嶺敷島町
開原新市街
四平街
營口永世街
哈爾賓傳家甸

有田ドラッグ西部專賣所所在地



理想的補血滋養藥
百匁服めば四百匁の血が出來る
有田血液素 一名 オーソール

血液素の服用者、服めば、左の如き著しき効力を顯はすのである。
(一) 顏色蒼白の人は直に紅色を呈す事
(二) 貧血症の者に血液を増加する事
(三) 血液を増加すると共に精力を増す事
(四) 冷性の人は身體に溫味を増す事
その他病後の衰弱者、虛弱者、天性の虛弱者、滋養不足、肺病者

滋養物として第一に必要とするものは牛乳、鷄卵、玉子、ソツプ等である。是等の品は滋養豐富の物には相違ないが何れも胃腸の消化作用によらなければ滋養とはならないのである所で胃腸病者や胃腸の惡い者は消化作用が鈍くなつてゐるから是等の滋養物を攝取すれば反對に胃腸を害する結果となるのである。故に大學病院に於ても、入院患者に對して滋養物を攝取せしめ、若くは食後消化藥を服用せしむるのである。併しこれとても滋養法としては、まだ完全とは云ひ難いので有田商會は之を補へ有田血液素を創製したのである。

本品の特色は如何なる胃腸の惡い人でも、胃腸の消化作用を受けずに服めば直に胃中に於て溶解しそれが血となり全身の滋養となるのである。

有田血液素を服用すれば、心臟病等の衰弱者には缺く可からざる補血滋養の血液素である。

尚は本品有田血液素は補血劑として有効なる主成分 Haemoglobin が如何に多量に含んであるかに就ては內務省衛生試驗所分析表に依りて知らるべし。

報告
大阪市南區安堂寺橋通三丁目五番地 依賴者 有田音松
一、品目 一オーソール 壹・瓶
ヘモグロビンノ定量
右ノ品分析ヲ實施シタル結果ハ赤褐色ノ乾燥セル粉末ナリ之ガ分析ヲ爲シタルニ本品百分中ニ含有セルヘモグロビンノ含量左ノ如シ
ヘモグロビン(酸化ヘモグロビントシテ)八五・五
大正二年四月二十九日
內務省大阪衛生試驗所
所長衛生試驗所技師 平山松治郎
主任衛生試驗所技師 森 茂

尚ニセ物を賣るものがありますから有田音松謹製の文字あるものをお買取下さい。

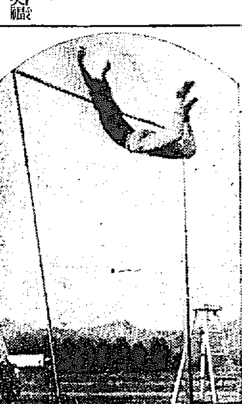
あすの會
藤間久枝新舞踊の會
十七、八兩夜 京城公會堂で
觀覽料 普通二圓、學生一圓 指定席(本社事業部にお申込になれば豫約番號券を差あげます)
主催 京城日報社

歡迎の國歌に滿足の獨逸選手
全能力をもつて當ると 早くも決心を語る

日獨對抗陸上競技大會もいよく明日に迫つて日本側選手はすでに十四日夜入城をみたがドイツ側選手は一日遲れた十五日午後七時着の列車で

長途の 旅の疲勞もなく元氣旺盛で入城した、デーエム博士に引率された一行十七名が日本陸上競技聯盟代表廳生武治氏の案内でホームに降りるや、二百の城大生が歡迎のドイツ國歌を合唱してこれを迎へる、驛頭にはフラエンダー獨逸代理領事を初め、本社松岡社長、日本側代表森岡鐵田氏および陸協關係委員多數が出迎へたが雜踏の驛内漸く靜まるや矢島本府地方課長は一行に對して歡迎の辭を述べた、これに對しデーエム博士は『われ等ドイツ選手一行は皆様方の美しい國振とあらゆる情味を遺憾なく見學して、非常に滿足してをります、今皆様この驛頭に皆様によつて合唱されたドイツ國歌に迎へられたことは長途旅行の疲勞も爲に恢復して元氣は更に百倍の感が致します。私共は十七日の日獨對抗競技に

全能力 を發揮して活躍する考へであります』と挨拶これめて答辭を述べた、かくて一行デーエム博士、ベツヘル、ボルツエデイクマン、エルドラツヘル、エンゲルハルト、ヒルシユフエルト、ケツヘルマン、ラデウイヒ、モレスベルツア、ストルク、トロスベハワイス、ウエグナー、ウイヒマンの各氏は直に整列しの自動車をつらねて朝鮮ホテルに入つた


日本選手の練習 (棒高飛の織田)

するの途次入城したもので、笑顏の旅館に投宿し滯城二日の豫定である、これと同行して世界紅卍字會の首腦で安東道院代表王鐵山氏等五名の大本教訪鮮團も入城した、この日の驛頭は、毛織の鳥打帽子を戴き九曜星の紋付羽織の王仁三郎氏と太つた二代目と支那人の一行と毛色のかわつた一行は頗る人目をひいてゐた

京城神社 秋の大祭
けふ十六日から 各町の催し物

いよく明十六日から京城神社のお祭り、今年は博覽會でこの方に人氣を奪はれたものかそれとも協贊會附の後を受たものか各町内とも催し物に郊外油がのらぬ――もつとも昨年は御大典を控えての大祭であつた關係もあらうが、それでも各町内ではそれぞれ向ふ鉢卷に太鼓をたゝく、鐘を打つ、ワツシヨノ〜の掛聲合す御神輿に町内集會所、お寺の庭さては空屋を利用して夜半までドンクドンくと猛練習、さて蓋をあけて何が出ることか本町署へ出た屆出によるとザツと左の通り

▲黄金町三丁目神輿並に御神輿大人百五十人、子供五十人▲黄金町二丁目蛇船屋臺百五十人▲旭町一丁目大阪式屋臺三百人▲南大門通五丁目御神輿並神輿百五十人▲本町三丁目太鼓屋臺並子供神輿百八十人▲黄金町四丁目屋臺百十人▲吉野町一丁目子供神輿百人▲林町屋臺五十人▲永樂町二丁目太鼓山車及子供御神輿百二十人▲本町一丁目子供御神輿二百人、▲明治町二丁目三味線太鼓囃行列七十人▲本町五丁目小供神輿七十五人▲明治町二丁目御神輿百人▲若草町神輿六十人▲櫻井町一丁目屋臺百人▲旭町一丁目囃屋臺 百十人、▲新町屋臺百二十人

柴崎氏の歡迎會
近頃にない圖綠

教へ子に招かれて六年振に朝鮮博覽會見物に來城した元京城中校長柴崎鐵吉氏の歡迎同窓會は十五日午後五時から京城中校講堂に開催、當時京中の教壇にあつた戒能城大教授、高木第二高普、小林鐵道局從事員養成所、尾形第一高女、相川法專、長房第一高普の諸氏をはじめ村上、大槻兩元校醫、當時京中と詰故舊かつた石森朝鮮公論社長、更に吉、近藤、倉田現職員等四十餘名、卒業生側は兒島商工課長始め二百餘名參集午後五時振餘と共に一同に擬せら

人見絹枝孃ら四孃も來る
みんな元氣一杯で 女子スポーツを語る

日獨對抗陸上競技大會に參加するため全日本女子スポーツ倶樂部の人見絹枝、橋本靜子、小川正榮、堀千代子の四孃も入城し朝鮮ホテルに入つたが四孃は元氣でこもぐ語る

私共がこの名譽ある日獨對抗競技に參加して朝鮮代表選手と競技することは實に愉快であり女子スポーツ界の爲に喜んでゐます

王仁三郎氏入城す
支那の紅卍字團も共に

大本教で知られる出口王仁三郎氏は三代目といふ同夫人ほか一行七名は十五日午前八時五十分着列車で入城、着いた大本教本部が經營されて居る出口王仁三郎氏が接見されて居るから入城といはば大本瑞祥會と聯絡し、京都本部をおいて救濟を始めてゐるが、今度教旨の一致した支那各地道院の世界紅卍字會と提携し、奉天の同會を訪問

けふの一行の豫定

ドイツ選手は十六日午前十一時總督を訪問し、朝鮮妓生舞踊を見物し午後三時三十分總督官邸で總督の歡迎茶話會に臨み、午後四時過ぎ京城運動場においてウオーミングアップを行ふ豫定である、又女子代表選手一行は正午過ぎ京城運動場でウオーミングアツプを開始するはずである

コーシエ一行來朝

【東京電話】十五日米國選手に入港したエムプレスオブエシア號で世界庭球界の覇者フランスのヘンリーコーシエ夫妻、ジーブルニヨン、ランドリ、ドーデ夫妻一行六名は日本庭球協會の招聘で來朝したコーシエは『私は日本の庭球に智識が乏しいが滯在中は大いに努力して何か新らしい妙を發見して行きたい』と語つた

證人の召喚を兩辯護士から要求
社會の注視をあつめつゝ 恐喝事件公判開く

【公州電話】慶南大事件の顛發として社會の注視を集めてゐる尾關勝熊(四二)梁部彦(三二)兩名にかゝる恐喝事件の公判は十五日午前九時半より公州地方法院馬部、山田、裁判官、大森大田法院支廳檢事立會の下に開廷事實審理ののち光州坂田(鎮野)京城山口(尾關)兩辯護士より證人の出廷を要求し三時半閉廷した、次回は三十一日開廷のはず

ドイツ選手一行入城

早大軍遂に優勝
最後の猛襲奏功し
6—3 殊勲は佐藤の單安打
早慶野球決勝戰

【東京電話】早慶野球決勝戰は十五日午後二時より神宮球場に天知(球)淺沼(壘)兩氏審判の下に早大先攻に開始六對三で早大勝つ

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
早大	0	0	0	1	0	0	0	1	4	6
慶大	1	0	1	0	0	0	1	0	0	3

◇一回(早零、慶一)▲早大水原ストレート四球に出で矢島第一球を投前バンドして水原を二壘に送る伊丹の遊撃ゴロで水原三進するも森の二壘右強ゴロを本郷シングルにてつかみ森を一壘に殺す▲慶應楠見ファウルの後近目の球を遊三間に安打し本郷のバンドで楠見二壘に送られ山下の安打で楠見三進二走者となり慶應絶好のチャンスとなり宮武二一三の後ストレートを中堅右に安打して楠見生還山下三壘に進みその間宮武も二壘を奪ふ井川四球で滿壘となり町田投前ゴロ山下本壘に封殺も未だ滿壘水原二一三の後投手ゴロで終る

◇二回(早零、慶零)▲早、水上遊撃ゴロ西村右翼飛球、小川遊撃ゴロ▲慶、川瀨い球を空振して退く、楠見中飛、本郷遊飛

◇三回(早零、慶一)▲早、佐藤捕前ゴロ宮永投手ゴロ、永原四球を得て出たが矢島中堅飛球▲慶、山下三振、宮武右翼飛球、井川の中堅飛球中堅手と右翼手譲合つて安打となり井川辛くも命拾ひした後二盜し町田三壘右を拔く安打で井川長驅二壘から生還、水原二壘ゴロで止む

◇四回(早一、慶零)▲早、伊丹のアウトカーブを左前安打森三進す早大好機を迎へ水上二盜の後西村四球を利して滿壘小川の一壘ゴロで西村二壘封殺されその間森生還水上三進す、佐藤左飛を打上げて早大一點を酬ゆ▲慶川瀨遊撃ゴロ加藤遊邪、楠見ドロップを空振す

◇五回(早零、慶零)▲早、宮永遊撃凡飛永原二一二の後強目の球を三壘手右へ強打したが水原壘を斜めにし見事に摑み一壘で刺す矢島左飛▲慶、本郷右翼飛球山下ストレートを中前に安打、宮武遊三間安打の三間で宮武二壘に刺され山下は三進し走者一、三壘を占め堀二盜の後町田中堅に打上ぐ

◇六回(早零、慶零)▲早、伊丹遊撃ゴロ、森二一二の後三間山下タッチの際落球し森辛くも一壘に生き水上中堅飛球西村二壘フライ、▲慶、水原見逃して三振、川瀨三飛、加藤一壘に打上ぐ

◇七回(早零、慶一)▲早、小川三振佐藤遊撃ゴロ宮永三壘ファウル、▲慶、楠見四球に出で本郷の犠打で二壘に送られ山下二一二の後スローボールを輕く當てれば球は遊三間を拔く安打となり楠見二壘から一氣に本壘に走り生還宮武遊撃四球に出で堀の遊側で宮武二壘に封殺山下三振す町田投飛で退く慶應一點を加ふ

◇八回(早一、慶零)▼早、水原四球を得杉田(矢島に代る)中堅飛球伊丹も中飛で早大振はず森一二一後のストレートを左中間に二壘打を放ち水原一點を酬ゆ(この時慶應堀退き水原投手として宮武一壘手山下右翼手に川瀨三壘手に岡田捕手となる)早今非(森の代走)水上中堅飛球(早大應援中堅手黒木三壘手となる)▲慶水原投手を猛襲したが球は遊撃手に飛び一壘で刺さる、川瀨四球に出づるも加藤三壘ゴロ、楠見三壘飛球

◇九回(早四、慶零)▲早、伊達(西村代打)遊撃安打に出で小川一壘前バンドを水原投手一壘に高投し佐伯(伊達)の代走三壘まで進み小川二壘に進み 佐藤一―二後のストレートを中前に放ち楠見中堅手前進したが間に合はず却つて後逸し佐伯、小川 佐藤本壘に列走して三點を擧げ(慶應形勢一變早大二點をリードし、水原二壘遊安打を放つ、(慶井ひ陣容を代へ宮武投手に山下一壘、水原三壘に堀上右翼手となる)原潮四球を得、二走者となり伊井中堅に安打水原二壘から本壘に飛び込み一點を増し黒木中飛、水上投手ゴロ(早大一壘手内川となる)▲慶、伊藤(本郷に代る)右翼飛球、山下二飛、宮武遊撃ゴロ慶應最後の攻勢空しく遂に六―三で早大優勝するところとなつた閉戰四時十分

殖銀優勝
9—3
神宮野球對遞信戰

朝鮮神宮奉讃一般野球決勝戰遞信對殖銀野球試合は十五日午後四時五分から京城球場において擧行された(球審)勝利(壘審)長谷我部、熊谷

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
殖銀(先)	5	0	0	0	1	0	0	0	3	9
遞信	0	0	0	1	0	0	0	0	2	3

◇一回(殖)坂井中前安打に出たが、鈴木の遊撃ゴロで二三間に挾殺されて後、岩田三遊間安打を放ち右翼手球を失する間に鈴木生還、岩田三進、松本二壘を誤らせて岩田生還、李、駒井續け様に安打して松本、李生還(遞信平島右翼、金田投手となる)角谷またも右翼前に安打して、駒井三進して小林の二壘ゴロに生還、田代三飛球に終つたが早くも五點を先取する▲(遞)二死後平島中堅前に安打したが池山三壘ゴロ(殖五、遞零)

◇二三回兩軍零

◇四回に遞信一點を酬び五回に殖銀一點を加ふ

◇六七八回兩軍零

◇九回(殖)角谷中堅に安打を送り二壘中央する間に一壘生還、田代投右を拔く安打に出、坂井の遊撃ゴロに封殺されたが、二死後岩田二壘越に安打して中堅手失に一壘三進して小林、坂井を還し三點を加ふ▲(遞)戸崎P日野投手ゴロ、金田四球を選び、岡本の中堅ライナーを松本失する間に生還、佐竹三壘にて規則バンドの安打を放つて岡本を還し、栗山投手左に三度目の安打を飛ばし、投手二壘牽制誤投に進壘してなほ有望だつたが、平島一壘に飛球を揚げて終り二點を回復したのみで、遂に九對三殖銀の覇榮成り、大優勝旗を獲得す(閉戰六時)

殖銀 二左捕中投一右三遊 坂井 鈴木 岩田 松本 李 駒井 角谷 小林 田代

遞信 三一右投捕左二遊一 竹山 佐島 平田 池中 田崎 戸野 野田 岡村 本

打數38 得點3 安打12 犧打0 盜壘3 四死球1 殘壘2 失策9 4

打數36 得點9 安打12 犧打2 盜壘2 四死球2 殘壘4 失策3

(備考)試合時間一時間五十分 ▲三壘打 戸崎、▲投手ボーク 平島一

人波寄せる蓮池畔の偉容
廣告の粹も集める
我社の新聞館(一)

◇……これあ素晴らしい―と皆いふのである、森田族院議長も、貴族院の子爵議員も、森田代議士も新羅代議士もさういつたのが本社特設館『新聞館』

◇……慶會樓池の畔、朝鮮一の景勝の地にそびえ立つ近世式な建物がそれである、感じのよい入口、左側が時代最尖端をゆく『新聞』の製作順序である、精巧な模型、親切な説明、それでもぢつくりとのみこめる

◇……『明日』をすりだす輪轉機の活躍、輪轉機、工場、營業局、編輯局、スピードのある仕事が一目瞭然

◇……右側がまたみもの、最尖端にある『新聞事業』とスピード時代に遅れぬ優良品との鉢比、大きなものであらう

◇……ネオンライトを使つたのが東京天野源七商店出品の『ヘチマコロン』新時代に遅れるばかりの廣告振が人を魅する、いま賣出しの朝鮮記念宣傳『ヘチマクリーム』定價冊錢が特價十錢と大觸出、これも大きな人氣である

◇……本社指定東京式庭球マルビシボールがお隣りである。斯界の逸品だけに、その陳列も人目を惹く

◇……硝子戸入りの入念な裝飾は東京大川銀三郎商店の出品。大川吸入器と美顏吸入器がそれぞれ人形を配して家庭常備品たる事をみせてる、最近賣りだしただけに特に美顏吸入器の評判は素晴らしい

◇……見飽きず、つくるところを知らぬ新聞館が朝鮮の呼びものとなつて、毎日二萬余の觀衆をのみこんでゐるところもわかる

(寫眞は上大川式吸入器下ヘチマコロンの陳列)

殺人鬼鄭に求刑通り死刑
流石に顏色蒼白 鄭名植は十ケ月

【平壤特電】窃盗罪の發覺を恐れ去る八月十九日平南府郡龍口町古物商楊仁生を殺害更に同二十一日搜査に向つた江西警察署巡査を殺害した殺人鬼本籍平安南道江西郡城巖面南陽里當時平壤府本町三五古物商鄭基鉉およびこれを匿まつた平安南道龍岡郡陽谷面鄭名植に對する判決言渡は十五日午前十一時卅分から平壤地方法院において藤井裁判長から福田檢事の求刑通り鄭基鉉に死刑鄭名植に懲役十ケ月の判決言渡あり同四十五分閉廷、鄭は死刑言渡の刹那さすがに顏色蒼白となつたがわるびれもせず退廷した

全北館で量目不足發見
計量檢査の結果

商工課分室では十四、十五の兩日に亘り、京城府內各商店および朝鮮博覽會場内一齊にわたつて、計量取締を行つたが、昨年に比すれば成績は概して良好で一般に量目不足の商品は非常に減じた、朝鮮博覽會場の商店も大體成績はよかつたが、たゞ一つ全北特設館のしやうがの半斤入りが六十五匁から七十匁と二割乃至一割半程度の量目不足があることを發見された、右につき朝鮮メートル協會の[illegible]氏は語る

大體特設館に即賣されてゐるやうなものは宣傳の意味が多分に含まれてゐるので非常に注意されてゐる關係上、量目不足などいふのはあまり見當らないが、只全北の特設館だけがかうした不正計量品が出たことは遺憾に堪へない。全北の商工業者は平素朝鮮にメートル法が行はれるのは二十年も先の話だからそんなものを今から宣傳する必要はないなど言つてゐる人であるが、こうした不真面目さがしらずくに現れたものと思はれる、晴れの場所でこうした不面目を暴露されたことには同情にも堪へぬが、これを機會に、今迄の態度を改めて今少し計量に對して眞劍になるべきだと思ふ

因に分室ではこれからそろく寒氣に向ひ石炭、煉炭等の燃料需要期に入るが、燃料の通り近く燃料の計量檢査をはじめることになつてゐる、なほ係員は、一般に我國の家庭では値切ることを知つて、計量の不足には極めて無關心であるのは頗るおかしいといつてゐる

カナダ號坐礁す
危險に瀕す

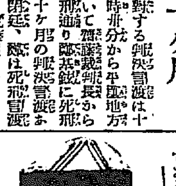
【シャトル十三日發】十一日發港を出帆したカナデイアン・パシヒツク會社の太平洋定期船エムプレス・オブ・カナダ號は十三日午後四時過ぎヴイクトリア附近で坐礁したしかし目下のところ危險はない

【シャトル十三日發】當地に受信せる無電によるとヴイクトリア港附近のアルバートヘツドにて濃霧のため坐礁したエムプレス・オブ・カナダ號は全く難破の危險に瀕した模樣で救助に向へる二隻の船は乘客二百名を本船より移乘せしめる準備をとゝのへ船艘に待ちつゝあり

コスト機奉天へ
賣却說を否認

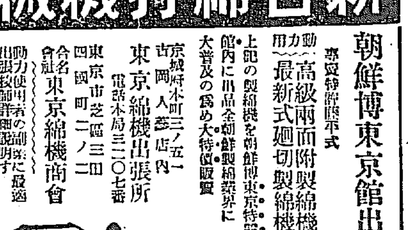
【奉天十五日發】ハルビンを十五日午後一時卅五分發飛來した佛機コスト機は同四時半東北航空隊飛行場に到着したがコスト、ベロンド兩氏は至極元氣で交々語る所によれば日程は未定であるが日本は訪問せぬ、南京、上海を經て故國へ歸る飛行機を奉天側に賣却するやうな話もあるが事實無根である

アナウンス



▲けふ八一コダ公會で催される故目賀田男の銅像除幕式に臨む未亡人逸子刀自は▲明治維新の大立物勝海舟の愛娘、▲さすがに英傑の血をうけついで居るだけに六十を越へた今日といへども元氣旺盛▲十二年前の朝鮮はすつかり消えて居ますと▲面目一新された半島の山河をなつかしげに▲東京にある時は▲朝鮮人には唯一の賴り手で今日まで同刀自の恩顧をうけ一人前になつた人に府協議員韓萬熙氏を筆頭に女學校卒業生で東京に定つた婦人等多數▲從つてこれらの人々からは『内地のお母さん』と呼ばれてゐる▲なき男は朝鮮財界の『父親』であり夫人は慈みふかき『慈母』である

新古綿打機械
朝鮮博東京館出品
専賣特許昭平式
動力用 高級兩面附製綿機
最新式廻切製綿機
上記の製綿機を朝鮮博東京特設館内に出品全朝鮮製綿業界に大普及の爲め大特價販賣
京城府本町三ノ五一 古岡人蔘店内
東京綿機出張所 電話本局三二〇七番
東京市芝區三田四國町二ノ二
合名會社 東京綿機商會
動力使用者の御業に最適 出張技師詳細説明す



日本ビクター樂譜(定價三十錢)
ビクター民謠曲(定價四十錢)
ビクター童謠曲集(定價六十錢)
ビクター小曲集(定價五十錢)
緊縮小唄 西條八十作詞 中山晋平作曲
ビクター樂譜
全國著名の樂器店及び蓄音器店にあり品切の節は振替にて直接申込を
新刊多數あり 目録御申越次第進呈いたします
東京 ビクター出版社

祝朝鮮博覽會
菊花大廉賣
來る十八日より例年の通り園内に設備せる菊花壇開園の豫定に付御觀秋晴の一日御散策を兼ねて御來園御賞翫の程願上候
大菊花壇開設
博覽會場内賣店に於ても出品販賣致居候
竹添町二丁目六七
金華園
電話光化門一二三一番

京城府旭町
宴會をお安價にお引受けます
滋養一◇一すつぽん
美味一◇一すよちきせり 御婦人御同伴を最も歡迎します
◎御料理 まる家(電本三九一一番)

賣家 京城府都染洞七二 建物瓦葺六十三坪 敷地百十坪 右賣却す 希望の方は京城府黄金町 昌洞十六番地 村方へ

刀劍 日本刀研及御手入 御用命を願致します 京城府古市町四 刀劍會事務所 電本三五六四 吉岡刀劍店

株式 公債 債券現物賣買 京城府黄金町二丁目 電本六七六 若草町停留所前 佐藤喜平次

熊本 精力の増進 強壯劑 精力丸 製藥 仁丹病院 中風、咳 京城府旭町三丁目 電本一 山本七五九 御用命の程願上候 一手に有り

高級 新車 家族伴乘 京城府 一丁目 優秀自動車 五人乘 京城株式會社

時計 修理專門 京城府本町 精確なる修理を信ず 電話 一〇七三 鈴木時計修理工場

古本 賣買 高價に買入 京城本町一丁目 電本三九三五 群書堂書店

恩給 立替 年金 其他特に勉強仕候 京城若草町 電本二二六四 大阪 旗の會

特別案内
高級外務社員採用 年齢二十五才以上四十才迄の男子 京城府内に確實なる居住者にして保證人二名以上ある者 希望者は履歴書持參本人來社の事 京城府永樂町 共濟無盡株式會社

ばい毒專門 りん病 電本三一〇六 特に梅毒性疾患 京城本町 和田醫院

恩給 立替特別扱 京城府若草町 電話本局二六三三番 御相談の便利に 四 村元

讓店 商店、事務所 明治町大通り 間口五間 奥行六間半 至急讓りたし 電話本局三五九六番へ問合せ乞ふ

貸店 京城府中央 市内 電車 賃金 銀行 長谷川町 ビルヂング

小店 要す 入用 本人 直接 相談 京城府内 漢江通十二番地 安置販賣所 寳榮商會

社員 家庭教師 内鮮人不問 有業者 仁川海岸町二丁目 植木繁雄

求空 見習及日當りよく 龍山 長崎旅館内 原

京日案内
一回五十錢 五回二圓 五拾錢拾回 詳細は營業部へ

工事請負入札 一、訓戒郵便局新築工事 詳細は十月十八日本府官報に在り 遞信局

頭痛にノーシン

びんそう 勝胱炎 難病に苦しみ他に手段なき方 京城 武田 株式會社

一、金五百七十圓 右約束手形無効告 振出日 昭和四年十月十九日 支拂期日 昭和四年十一月十五日 支拂場所 朝鮮商業銀行 京城本町支店 振出人 右は所持人不明 佛教貿易株式會社

運命の浪【139】

遠藤柳雨作　多田毅三畫

歌劇女優團（十二）

大連ホテルの地下室に巣喰つて居た、彼等有名な婦女誘拐團が、大暴風雨の夜闇にまぎれて、誘拐して來た三人の女を、大きなトランクの内に隠し、沖合に待つて居た密航船に運びだした、形跡があるといふ新聞の記事が、アノ嵐の夜から二日目の、都下の新聞の朝刊に載つたその日の夕方、女優の八千代と榮江の二人は、大塚方面に向かつて、省線電車を神田で乘かへて、ちやうど空いて居たクッションに並んで腰をかけた今日は二人とも日本服で、八千代の方は派手な模樣、榮江は紺に黒で太いラインの入つた……

「いくらあつても、みんなボロなんでせう、家出の直接原因は九州巡業の失敗なんだつてねえ、あの歌劇の事務所はストライキ騒ぎ、歌劇の事務所は燒かれてしまふし、事務長は殺されてしまふし、本當に散々なのよ、あの人もあなたのお父さんの一件の外に随分わるいことをして來たらしいから、みんな今になつて報つて來たのよ」

「本當、神さまは公平だわ、自然に時が裁いて下さるのねえ、でも私残念で仕方がないの」

「残念つて？」

「私直接に阿久澤に會つて、十分に怨みがいつてやりたかつたわ、初めてあの銀行に雇はれて行つて

話しの模樣から察すると、二人は途中で偶然一緒になつたもので初めから連立つて家を一緒にでたものではないらしかつた、クッションに腰をかけると直ぐ二人はいままで話して居た、話しのつゞきをはじめて居た。

「まアさう、阿久澤が行方不明になつたんですつて、みんな自業自得だね、銀行の後始末が都合よくいかないとみえますのねえ……、どこかで自殺してしまふ考へぢやアないでせうか」

榮江は小聲でいつた。

「そりやア余つぽど狼狽して居るやうだからどうとも知れないけれど、私の考へでは一時外國へ姿を隠して、餘炎が冷めた頃でてくる積りぢやアないかと思ふの、貴女から話しのあつた、毛斯肯社と交換に金をださうといつた人のあつた、あの方もうまくいかなかつたとみえるのねえ」

「内部が臆病なんでせう」

と榮江はかねて聽いて居たのでさういつて

「それにしたところで、會社は一つや二つぢやアないでせうのにねえ、あの男の關係してゐる事業は……

頭取の阿久澤に會つた時は、まだあの男が父の仇とは思つて居なかつたもんですから、あんな不埒を働かれながら、一言もそんなことを口にしなかつたんですが、いまから考へると残念でせうがないの、あの時東京にでて來たのも、あの男に復讐する目的だつたのよ」

「でも自殺してしまつたわけでないのですから、いつまた再會しないものでもないから、その時に十分いつておやりなさいよ」

「えゝでも、いつまた會へます」

榮江は急に暗い氣持ちになつた。ふと清香のこと、露路のことなどを考へて、再び心の影が一層暗くなつた時、電車は大塚驛に入つた。

二人は急いで下車して、構内ふかく入つて來た時

「あら！八千代さんぢやアない」

だしぬけに聲をかけられて、八千代が驚いてふりかへると、はたと顔を合はせたのは、自分がかつて長崎で興業した時一緒になつた春野彌生といふ女優だつた。

「いま、あなたのお宅に上がらうと思つて居たところなの……」

十字街

◇ラッシュアワーの京城驛も午後二時頃になると閑散、十二日など客待ちの自動車が六臺、人力車が三十臺許り、行人も少い、午後三時頃から漸次忙しくなつて來る

◇十二日蓋をあけた愛婦聯物産展示會なかく盛況

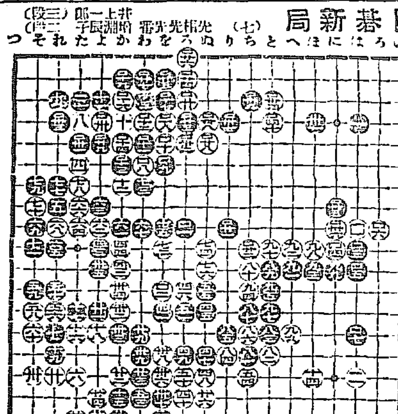
◇天ぷらの雑誌が珍らしい、竹細工雑類が安い、朝鮮人の目をひいてゐるのは伊豫マブシ、愛婦家にはよい參考品

讀者らん

△京城地方法院の加藤判事に申上げます、貴官がたゞ今京城日報へ執筆中の『改正民事訴訟法』は非常に有益な文章として愛讀致して居ります、しかしこゝに解し難いることは訴訟の迅速處理を説かるゝ貴官のもとに係爭中のある事件が同じきはすでに半年以上も口頭辯論を開かぬものがあり當事者は非常に困つてをります、これは何とかならないものでせうか、私どもは忙しい世の中が伊達や道樂で訴訟沙汰を起してゐるものではありません（迷惑生）▲朝鮮博覽會京城協賛會へお尋ねします、朝鮮の朝鮮博塔の尖端の旗は何を意味する旗ですか、どうして日の丸を立てないのですか（國旗を愛する者）▲今回博覽會出品せる某小學校々長に五十錢以上の記念品代を集めたるとの事なるが、同校兒童數は千人あり假りに最小限度の五十錢を支出せりとするも五百圓となり記念品なりこれ學校をのこすものにして賄賂を叫ぶ時代當局の注意を望む（憤慨生）

圍碁新局（七）

先　相先　井上一郎（三段）　對　增淵辰子（二段）



演藝案内

中央館　マキノキネマ

○十六日封切　京城神社秋季大祭御祝儀　秋の夜の好時節に更に男性的お祭り興行の三大番組を揃へて砲を放つ　料金特に普通

マキノ御室撮影所時代劇部超特作　地獄劍　全十卷

東亞キネマ　マキノプロダクション現代劇部　ブルドックボーイ　全七卷

大冒險大活劇　カヴリヤ

大正館

十一日より秋の記念大興行　伊勢音頭　八卷

多情佛心　十卷

東亞倶樂部

當る十六日より

梅毒淋病　島田医院　竜山元町二丁目　電五四二

大阪商船汽船出帆

砂繪呪縛

ラ・ボエーム

仁川出帆

高杉回漕部

内地各港出帆主要航路

協同海運株式會社

森信汽船會社

仁川汽船出帆

仁川汽船株式會社

嶋谷汽船仁川出帆

朝鮮郵船　定期出帆

金剛山探勝航路開始

博多航路（博多行）

咸南丸

辰馬汽船仁川出帆

朝日組回漕部　仁川代理店